京城日報 夕刊 九月十九日(金)
京城府大和町一丁目 發行所 合資會社京城日報社

京城 三巴酒造合資會社

留保財源の割當問題

條約に基く補充計畫は優先的權利がある

然し出來る丈節約して減税へ

明年度豫算編成の二大難點と藏相の意向

【東京電報】昭和六年度より十一年度に至る六ヶ年間における五億一千萬圓の軍縮剰余財源を國防充實計畫と減税財源とに如何に割當てるかは、既報緊縮節約と共に明年度豫算編成の二大難點とされ、海軍側と大藏省との間に激烈なる財源爭奪戰が豫想されてゐるが、右財源使用方針につき井上藏相は十八日左の如く言明した

一、ロンドン條約に基く建艦權利の行使即ち缺陷補充計畫は絶對的なるを以てこれは優先的に認むべきものである、但し權利行使の程度は現在のところ最高限度と最低限度しか分つてゐないので今後海軍側の要求が提出された上でなくては決定されない

一、容量擴張と内容整備は從來も年々海軍側の要求が勝つた問題であるから一應別個に取扱ふべきであり、從てこれに對する大藏省の態度は從來と同樣である

一、減税は實現の必須條件と目さるべき性質のものであるから容量擴張内容整備を出來るだけ減少して、減税財源の捻出に努むる

一、ロンドン條約におけるいはゆる我國の現有勢力は、明六年度において終了すべき補助艦建造繼續事業終了後の兵力量を指すものであるから國防充實計畫實施の初年度は右の繼續事業終了後即ち昭和七年度で充分である

一、留保財源五億一千萬圓は他の一般歳入と同樣に不景氣に依る歳入減に依り相當の減少を來すものと見なければならぬが、減少の分は節約に依つて之を補塡するものとす

若槻全權に授爵の御沙汰か

一行の功勞を思召され夫れぐ恩命ある模樣

【東京電報】ロンドン條約もいよく十月一日の本會議において無事可決するものと見られてゐるが畏き邊りではいたくこの功勞を思召され、畏には全權委員一行に對し御陪食を仰付られ、その勞をねぎらはせられたが更に條約御批准を待ち若槻全權以下全權、隨員に對し何等か有難き御沙汰あらせらるゝやに漏れ承る。しかして先例もあるとて政府部内に授爵説が有力なので或は授爵の御沙汰あるやもはかられぬ(寫眞は若槻氏)

海軍、軍令部共同で新補充計畫凝議

經費は四億三千四百萬圓程度

廿日更に會合打合はす

【東京電報】海軍省では十八日午前十時より大臣室にて新補充計畫に關する第一回打合會を開いた、本省側財部海相、小林次官以下、軍令部側谷口部長、永野次長以下その他關係局部長、安保艦政本部長以下出席、軍令部立案の原案を査定した海軍省案を基礎として更に各部より意見を開陳し第一回打合せを終つたが、新補充計畫大綱は結局左の如くなる模樣

一九三六年迄の新補充計畫の大綱

一、艦艇建造費
(イ)條約中に規定された補助艦艇の建造約一億六千萬圓
(ロ)條約中に規定された制限外艦艇の建造費約一億九千萬圓
(ハ)九千噸の小型航空母艦約二千七百萬圓

二、航空隊の擴張費
十六隊約四千萬圓

右項に含まれるものは純補充計畫といふべきものでこれが總額は約三億八千八百萬圓となる右の外

三、内容充實費 として
(イ)主力艦の改裝費約二千四百萬圓
(ロ)航空母艦飛行機數及び艦載機數增加費約二千萬圓
(ハ)航空機試製機及設計製作費研究所新設費約五百萬圓
計約四千九百萬圓

を加へる時は總額四億三千四百萬圓となる、右によれば保留財源五億一千二百萬圓の範圍内にあり、殊に純補充計畫のみによる時は一億二千七百萬圓の剰余を生ずべく軍令部では右計畫の完成を期するため航空擴張後の維持費約六千萬圓をも計上せんとしてゐるが海軍省の不承認に遭ひ、その他二三の點と共に目下行き惱みの状態にある。これ等の點に關し省部意見の一致を見るため二十日更に第二回打合せ會を開き、來週中に海軍だけの意向を纏めいよく大藏相と交渉する筈であるがその折衝成行如何は大いに注目されてゐる

皇太后陛下宮城に行啓

天皇陛下の御案内にて御苑の秋色御賞覽

【東京電話】皇太后陛下には入江大夫、有馬事務官を隨へさせられ十九日午前十一時四十分宮城に行啓、先づ天皇陛下と御對顏、次いで天皇陛下の御案内にて御内儀にて御晝餐を召させられ種々御物語りあり、午後一時御車に召され天皇陛下御案内にて吹上御苑中の陛下の生物學御研究所に御立寄り、陛下の御説明にて數萬に達する標本など約一時間に亘り御興深く御見學遊ばされ、更に溫室では天皇陛下、皇后陛下が御親しく御育てになつた草花を御覽、それより御苑の秋色を御賞でさせ給ひ同四時半大宮御所に還啓遊ばされた

重光代理公使外交部長訪問

懸案事件の解決を督促

【南京十八日發電】重光代理公使は十八日午前十時國民政府外交部長王正廷氏と會見し長沙、南京、漢口三事件その他の懸案解決を督促するところがあつた

明年度留保財源はそつくり減税に――

補充計畫は七年度から

減税の範圍は主計局で調査中

【東京電報】五億一千萬圓の建艦留保財源より幾何を減税に振り向け得るかは海軍の新國防計畫の決定をまたねば具體的に決定し得ず、從つて緊縮調査委員會の建議も來月半ばとなる模樣なるが井上藏相の腹案によれば

一、昭和六年度は既定計畫に基く七千五百萬圓の建艦費あるため新國防計畫による諸事業は昭和七年度より着手す

一、昭和七年度以降の代艦建造費、容量擴張費等は昭和十一年まで總計最高三億五千萬圓以内とするとの方針を有してゐるので、明年度保留財源二千五百萬圓はそつくり減税財源に充て得る譯で、以後五ヶ年間に約一億五千萬圓の余裕財源を減税に向けられる見込みである、これを各年割に如何に割當てるか首相、藏相等の言に徴すれば明年度二千萬圓前後、以後三千二百萬圓程度のものであらうと見られる

しかして減税の範圍は目下主税局にて調査中であるが砂糖、織物の兩消費税は明年度より直ちに減税せられるは疑ひなく營業收益税地租免税點引上げに及ぶかは不明なるも、これらは七年度より實施さるのでないかと觀測されてゐる

御諮詢完了次第首相園公を訪問

審議の模樣其他今後の問題を報告する

【東京電報】ロンドン條約審議も二ヶ月の歳月と幾多の波瀾を經て十七日の委員會において可決に決した。大體十月一日頃樞府會議が開かれることになつてゐるので條約御諮詢完了を待ち、濱口首相自ら御殿場に赴き西園寺公を訪問して條約審議の模樣並に今後殘された補充計畫減税問題等につき詳細報告することとなつた

高田農林次官依然重態

【東京電報】先月三日來腸チフスにて帝大稻田内科に入院中の高田農林政務次官は一時經過良好なりしも、兩三日前より高熱を發し依然危機を脱せず重態に陥つてゐる

米穀法改正案來議會提案至難

資金も七千萬圓しかない

運用資金增額要求か

【東京電報】農林省立案の米穀法改正案は大藏省に廻附、審議中であるが、疑義續出のため大藏省の同意を得るに至らず、米穀調査會も何時開かれるか見込のつかぬ狀態にあり、米穀法改正案の來議會提出は頗る至難となつた、他方本年の稻作狀況は[illegible]程で出來秋には買上の必要に迫られてゐるが、資金は僅に七千余萬圓に過ぎず僅々百五十萬石程度の買上げしか出來ぬので改正案は來議會に間に合はずば運用資金增額案を來議會に提出すると

閻氏近く來平し今後の對策協議

難局打開の途なからう

【北平十九日發電】閻錫山氏は一兩日中石家莊より來平するに決し、汪精衞氏等と今後に處する重要協議をなす筈だが、奉天派の態度すでに決定せる今日恐らく難局打開の途なかるべく太原に引込むか外遊かの二途その一を選ぶべしと見らる

勢を盛り返した蔣氏各軍を激勵す

閻、馮共に進退谷まり

全國統一の完成近づく……と

【南京十八日發電】蔣介石氏は本日中央各軍將士に對し閻馮共に進退谷つて遂に下野を表明した。中央軍は西北軍の徹底的討滅を期せよ、全國統一の完成も目睫に迫り各員一層奮勵努力せよとの激勵電報を發した

山西側驚愕す

種々取沙汰するも奉軍出動で潰滅の外なきか

【北平十八日發電】下野を暗示せる閻錫山氏の通電は當地山西側各機關も寝耳に水で途方にくれてゐるが、電文の意味につき山西側は

一、奉天派牽制の最後策なるか
二、山西に引揚げる意志なるか
三、下野により戰爭を中止する意志なるや

判斷に迷ひながら下野表明ではあるまいと有利に解してゐる。その何れにせよ北方派に不利なるは明となり奉天軍の關内出動が具體化せば北方は事實上潰滅の外なからんと見られる

觀兵式諸兵指揮官

【東京電報】本年度特別大演習の觀兵式諸兵指揮官、參謀長は左の通り決定した

軍事參議官陸軍大將 井上幾太郎
特別大演習觀兵式諸兵指揮官被仰付

戸山學校長陸軍少將 香椎浩平
同諸兵參謀長被仰付

津島財務官明朝入城

三日間滯城

金解禁當時アメリカで活躍して内外の好評を博した大藏省駐米財務官津島壽一氏は歐洲を廻りシベリヤ經由で廿日午前九時四十分夫人同伴京城着、三日間滯城して廿二日夜十時半退城歸京のはず、齋藤總督は廿日正午官邸に同氏夫妻を招いて午餐會を開くことになつてゐる

歳入の査定終り近く歳出に移る

新規要求は犧牲多い

明年度本府豫算

明年度朝鮮總督府豫算は目下財務局において査定中であるが大體歳入豫算の査定終り、明年度歳入の見極めもついたので、來週よりは歳出査定に入るはずであるが、各局部よりの新規要求は財務局の懐具合にも何の遠慮もなく各局必要と思ふところをすべて要求してゐるので、その額も二千萬圓を超ゆる巨額に上つてゐるらしいが、財務局は來週の査定において、これまた遠慮なく斧鉞を加へるはずで新規要求もどれだけ認められるか頗る怪しい、財務局では切り詰めに切り詰めても明年度歳出は既定計畫の膨脹で本年度實行豫算のそれによるも二百萬圓は膨脹するものと見てゐるが、それに伴ふ歳入が心細いので勢ひ新規要求は犧牲にされるものが多いと見られてゐる

閣議決定人事

【東京電報】十九日の閣議決定人事左の如し

司法省行刑局長 松井和義
任大審院檢事(一等)

檢事正 鹽野季彦
任司法省行刑局長(一等)

檢事 德永榮吉
陞敍高等官二等

仁京兩取合併移轉反對同盟會

けふ創立委員會

【仁川電話】仁京兩取合併移轉反對同盟會創立準備委員は過般來仁川在住株主に對し勸誘につとめた結果、百六十余名の賛成捺印を得たので十九日午後八時から仁川公會堂に創立總會を開催することゝなつた

會

國調監督員打合會 調査期日を二旬後に控へた京城府臨時國勢調査部では十九日午前九時より四階參與會室に於て監督員全部の事務打合會を開き二十一日以後における調査事務の完全を期することになつた

京畿道商業學校陸上運動會 來る二十八日午前九時より同校々庭に開催

京城義勇消防組家族慰安會 京城義勇消防組にては來る廿一日(日曜)午前十時より本町朝日座において同組員家族慰安のため目下開座開演中の千鳥會を聘し、モダン萬歳及舞踊を上演し慰安會を催すことになつた

新田氏送別會 京城新聞懇話會は二十日午後六時半より南山莊にて今回本社に轉任の大朝前京城支局長新田唯一氏の送別會を催すことになつた

人

◇松井房次郎氏(咸南知事)▲澤田豐丈氏(同隨行)十九日朝入城朝鮮ホテル
◇有馬英二氏(北海道帝大教授)十九日朝入城同上▲松尾巖氏(京都帝大教授)同上▲西尾壽平氏(同醫院主事)十八日夕入城
◇杉山與一郎氏外十名(京都ジャパン・ツーリスト主催朝鮮滿洲視察團)▲島田七兵衞門氏外十名(岡山縣農會主催朝鮮視察團)十八日夕入城同上
◇矢澤俊一郎氏(全南小鹿島慈惠醫院長)十八日夕入城備前屋へ
◇安井隆造氏(漢城殖銀支店長)十九日朝入城同上
◇加藤與三郎氏(三共株式會社部長)十八日入城山本旅館へ
◇大野謙一氏(慶北警察部長)十八日夕入城天眞樓へ
◇藤見須介氏(咸北稅務監督局長)十八日夜入城綠屋旅館へ▲大河内雪四氏(會寧醫院長)同上▲吉田貞造氏(咸興實業學校長)同上
◇朴錫胤氏(每日申報社長)十八日夜金南昌平へ歸着
◇植野勳氏(殖銀理事)十九日夜釜山より歸城
◇京城駐在佛國領事シャロアン夫人(七七)は九月十四日マルセイユにおいて逝去した

航空往來 (十九日朝)

▲松尾久米吉氏(福岡へ)上り ▲松本直氏(平壤へ)下り

あすの天氣 (20)

高氣壓は支那北部から朝鮮を經て南方々面に擴がつてゐる。全鮮一般に天氣がよく、氣溫は昨日より二度內外降下した、明日も天氣はよい

豫報 晴一時曇

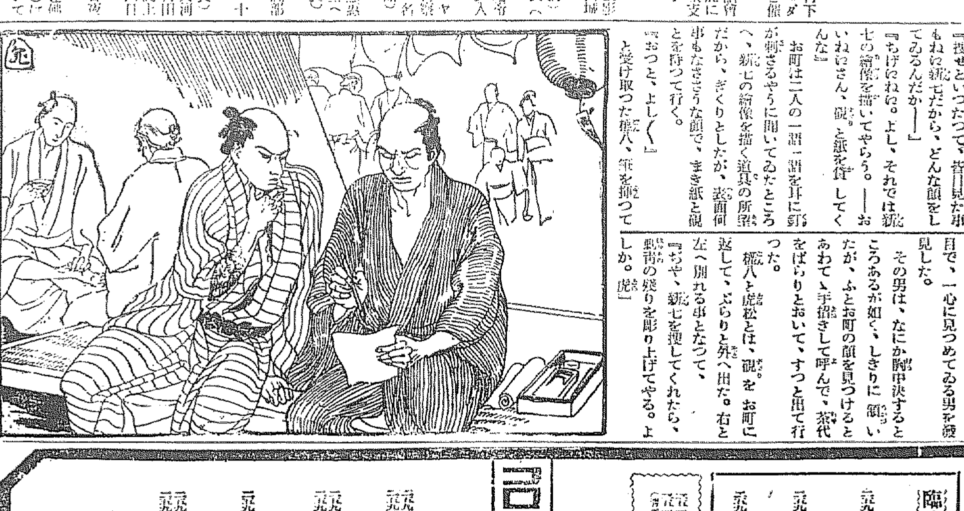
仁川干滿時 (二十日)

滿潮 午前三時五分 午後三時三十五分
干潮 午前九時四十五分 午後九時五十五分

陸海軍副司令に學良氏就任

中央の印綬を受く

【奉天十八日發電】山海關の奉天軍は二十日までに平津地方に進出することゝなつたが、于學忠氏は天津到着と共に中央より平津衞戍司令に任命せられ、同時に張學良氏は中央より印綬を受け陸海空軍副司令に就任することゝなつた



刺青傀儡話 【104】

夜の編笠 (四)

お町が二度目に持つて來た櫻湯を、櫻八はこれをぐつと呑んで、虎松に云つて

『もうかうなつたら猫だから、おめへも一つ長州屋の新七を、あすから一つ捜してくんねえ。褒美の金は俺が時觀から取つてやる』

『捜せといつたつて、[illegible]見た事もねえ新七だから、どんな顔をしてゐるんだか――』

『ちげえねえ。よし、それでは新七の繪像を描いてやらう。――おいねえさん、硯と紙を貸してくんな』

お町は二人の一語一語を耳に釘が刺さるやうに聞いてゐたところへ、新七の繪像を描く道具の所望だから、ぎくりとしたが、表面何事もなささうな顔で、まき紙と硯とを持つて行く。

『おつと、よしく』

と受け取つた櫻八、筆を揃つてまき紙へ、新七の似顔繪を丹念に描き出した。醉つてはゐるけれどさすがは彫刺師として名指ての櫻八、筆を取つたとなると、魂の底からはつきり目が覺める據擬で、一筆一線の畫技が精氣を含んで躍る如く形を現はし、次第々々に、やさしい若い男の顔――正に新七と瓜二ツの顔彫が描かれて來た。

お町は背中から寒くぞくッとしてこちらから一心に櫻八の手もとを睨ふやうに眺めてゐる。

描き終へた櫻八、まき紙に折目をつけ、筆の先でしめして切り取り、それを虎松に渡した。

『ざつとこんな顔だ』

『これが長州屋の新七の顔か。女泣かせの青瓢簞でみやあがる。背はどうだ』

『五尺一寸ばかり』

『待つてくれ、書きとめる』

虎松は紙を持つて繪の空白に書く。

『鼻は?』

『高い方』

『色は?』

『白い方』

『顔は?眉は?口は?耳は?』と虎松はだんく\に聞いて詳細に認めてゐる。とお町はだんく\に氣が氣でなくなつた。

あいた茶碗を取りに行く振りをして、ひよいと似顔を見ると、何と、似すぎるくらゐの新七の顔だ。見るく\お町の顔がまつ蒼になつて來た。

あいた茶碗を盆にのせてさがらうとすると、その似顔繪を、横から櫻八の頭越しに、ぎろりとする目で、一心に見つめてゐる男を發見した。

その男は、なにか胸中決するところあるが如く、しきりに頷いたが、ふとお町の顔を見つけるとあわてゝ手招きして呼んで、茶代をばらりとおいて、すつと出て行つた。

櫻八と虎松とは、硯をお町に返して、ぶらりと外へ出た。右と左へ別れる事となつて、

『ぢや、新七を捜してくれたら、刺青の殘りを彫り上げてやる。よしか。虎』

『おつと。櫻八さん。あつしはそればかりを待つてゐるんだ。おめえさんが毎日新七さがしに夢中になつて、とんとあつしの背中をかまひつけてくださらなくなつたから、實は往生してゐるんだ。思つて見ればこれも新七ゆゑだから、きつと捜して見せやす。あすから一生懸命だ』

『あはは、ちげえねえ』

それで別れた。

虎松は似顔繪によつて、本物を見つけ次第、半分殺しにしても長州屋へ連れて行く決心になつた。人混みの中を通り拔けて暗い横丁へ曲ると、

『もしく』

と後から男の聲。

『へ?あつしですかい』

虎松は振り返つた。

向ふの男は、ていねいに頭をさげた。

『はい、あなたでございます』

『なんの用かね』

『はい、ちよつと――』

『ちよつとぢやわからねえ。はつきりといつておくんなさい』

と、虎松、財布掏り取りの一件があつたばかりのところだから、曖昧な聲になつてつけくと云つた。

懸賞當籤者發表

一等 倉敷市岩崎町 [illegible] 石松
二等 今治市松木通り五丁目 白石宗袋
同 三重縣一志郡波瀨村 平野雄凡
三等 山口市川本華子、廣島市松水吾一、秋田縣 [illegible]、大阪 [illegible]、長崎市入江米吉

廣告代理業 大阪高麗橋五丁目 株式會社萬年社

寫眞機械 活動寫眞機 一式材料
岩瀨寫眞機店
釜山本町一丁目(電車通) 電話七五五番 振替釜山七五五番

コロムビアレコード Columbia

十月新譜 (第一部)

臨時發賣
東亞映畫「無憂華」主題歌
無憂華の唄 河原喜久惠
古き都に春立ちて コロムビアジャズバンド

映畫主題歌
リオ・リタ (私見る夢) 天野喜久代
ベーガンラブリング (雨の日の戀の唄) コロムビアジャズバンド

說演 歐亞征空 吉原清治

邦樂傑作集第貳輯(アルバム入)
長唄 秋の色種 松永和楓

薩摩琵琶 臺灣入 高峰筑風

寶塚少女歌劇 歌劇 レビュー パリゼット 月組生徒

映畫小唄 「曲馬團の娘」主題歌 サーカスの娘の唄 山田貞子

浪花節 村上喜劍 松風軒榮樂

最寄の特約店でどうぞ御試聽を
神奈川縣川崎市 日本コロムビア蓄音器株式會社

ロシヤ飾
安東縣市場通 大山堂

虛弱に滋養と強壯 無臭ニンニクエキス
代金 一圓五十錢 三圓 [illegible]
滋養卵油 鰻油
井上又七

資本金五百萬圓
朝鮮火災
本店 京城朝鮮

ギンザの大賣出

二十日より二十五日まで
婦人服・子供服・セル地合服に限り
正札ヨリ二割引
他に特價品澤山あります
子供服は專門店の
ギンザ洋裝店
京城本町二丁目(電話本局三四四四番)

北岳山下の白雲莊

每度御贔屓に有難う存じます
秋の當莊は京城隨一の別天地で御座います
全山=松、楓、紅、萩、桔梗
秋の御まとゐ、月見の宴の好プレスと存じます殊に月下の秋草の美觀!『白雲莊[illegible]月や徘徊す』(南蔵夜人)
九月十五日よりすき燒、鍋物一切を始めました牛鳥すき燒宴會は御酒付御一人前金貳圓五拾錢より御引受け致します鍋物の御宴會の設備も御座います [illegible]
清雲洞(清谷園別邸) 電話光化門三一三四番 三八八番
割烹 白雲莊

大村機二機遭難す
飛行中暴風雨に遇つて
乘組員七名の安否氣遣はる

【長崎電話】大村海軍航空隊では十八日朝から攻擊機編隊飛行を行ひつゝ鹿兒島方面に向つたが途中行方不明となつたので大村飛行隊では二機を以て搜索のため鹿大隅方面に向はしめたが午後三時頃鹿兒島縣と熊本縣との中間海上に前記三機共風雨のため着水し何れも機體の上にあがつて救助を求めてゐるのを發見し直に大村に引返し報告したので飛行隊より二機は糧食其他を積込み一方大隅飛行隊も現場に急航させたが日没となつて搜索困難なるため軍艦名取及び驅逐艦數隻を派遣した、一方救助機は不時着水し名取に救助された、何分波浪激しきため直に近寄れず着水後十二時間を經過しなり乘組員七名の安否氣遣はれてゐる

漂流中を發見
遭難者幸に救助さる

【大村十九日電報】行方不明の飛行機搜索の結果十九日午前十一時に至り鹿兒島縣西彼島南端西方十七浬里の海上に漂流機を飛行機に發見されこの旨驅逐艦に通報したので時を移さず救助するに至つたが不時着水以來一晝夜以上も經過し海上に漂流せることゝて空腹と寒氣のため疲勞甚し、なほ機體は沈沒したものらしい

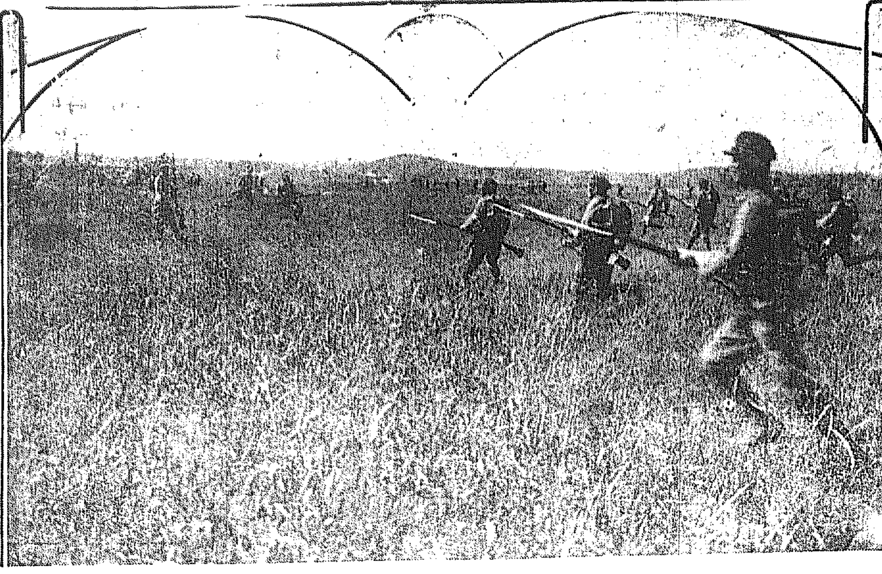
秋晴れの漢江畔に
銃火を交へた若人
最初の試みに士氣旺盛な
高工 高商 學生對抗演習

朝鮮最初の學生對抗演習は高工高商兩校學生によつて秋空さはやかな纛島津永登浦附近において行はれ、江步兵中佐統裁、市川朝鮮軍司令部少佐、步兵七十八聯隊將校等指導のもとに兩校長、職員も觀戰、十九、廿日兩日間開かれることになり高工生百四十名は東軍、高商學生二百五十名は西軍となり、東軍は纛島津に、西軍は永登浦にそれぞれ集合、配屬將校より訓育に際しては光輝ある校旗の下に正々堂々一糸亂れざる規律をもつて進退し、校風振作に益々努めよと訓示あり、士氣いよいよあがり左の想定を與へられて演習を開始した

東軍　仁川方面より東進せる敵と永登浦附近にて遭遇を豫期し議政府方面より南進せる東軍騎隊は大隊の先頭にありて行進中の當中隊に東羅里より分進汝矣島を經て永登浦里に向つて前進せしむ

西軍　議政府方面より南進せる敵を攻擊する目的を以て西軍騎隊は仁川方面より東進中なり當中隊は左側衛となり富平より分進し富平永登浦道を前進現在地に達すこの時纛島津里方面に銃聲を聞く

右により東軍（高工軍）は午前九時水源地より行動を起し中隊長は機道橋を通過するまでは降敵行軍を以て前進し同後敵と遭遇を豫期し緩開隊形を以て永登浦里方面に前進、また西軍（高商軍）は午前九時十分永登浦里東端を出發し陸軍演兵場南側に沿ふ地區を前進中午前九時五十分に至るや互に敵影を認め一發を切つたが、同十時頃汝矣島飛行場格納庫南北の線において消退戰の意氣を遺憾なく示して猛烈に銃火を交換、屍山血河の凄慘なる有樣を髣髴せしめ肉彈戰を演じようとして演習中止となつた。時に十時二十分



學生軍の突擊戰　左高工軍。右高商軍

知名の士も まじる
紳士賭博の群

十七日檢擧された紳士賭博團の一味七名は引續き井川巡查係で嚴重取調べ中であるが、彼等中には前科を有するものがあり昭和二年以來常に賭博を嘛いてゐたことも判明した、なほ逃走中の者の中には知名の士もまじつてをり、地方に逃走してゐる向もあるが、姓名が判明してゐるので、近く逮捕を見るはずである

果樹園で盜む

十七日午後八時頃刑事課金鍾鉉刑事が光化門通りを密行中新調の洋服を着た擧動不審の男あるを認め刑事課に連行取調べの結果右は慶南金海郡大渚面六斗里朱二遠（二四）で去る九日昌慶苑果樹園松下房夫方へ侵入し現金百三十圓と價格二十圓の金側腕時計を竊取逃走中なること判明係罪取調べ中である

凄文句を並べて
金持に脅迫狀を送る
警告によつて警官八名が
張り込んで犯人逮捕
犯人は賣藥商
出鱈目な脅迫文

十七日午前八時楊州郡伊淡面東豆川里一九八番地貸座敷金容復（名）のもとへ國際共產黨江原部財政部殘左の如き脅迫文が郵送せられたので直ちに楊州署に急報、同署で犯人逮捕につとめ發信人の指示に基づき金容復をおとりに指定場所東豆川里に赴き、犯人が來合せたところを張込中の楊州署員部長以下八名の手で逮捕した

犯人は同東豆川里一九六番地賣藥商李斗興（二〇）で前記金容復から二月末江原道平康から移轉し來り裕福な暮しをしてゐる處から狩へ盡してせしめてやらうと種々考へをめぐらした末國際共產黨江原部財政部などといふ出鱈目の名を用ひて脅迫狀を半紙に

今般共產黨實施上財當第十七號に依り將金の調査報告と共に本部第一隊を派遣して左記指定場所に一金二百圓を本人が持參し、萬が一、本件類を世上に發表又は巡警に密告等を敢行する行動ありたるときは特に本部暗殺隊を派遣して悲命遂及として暗殺處分をなす期日共年七月二十五日午後十時二十分（九月十七日）場所楊州郡伊淡面東豆川里停車場內小待合室

といふ意味を認めた脅迫文を送り指定時間なる同十時二十分驛待合室で二千圓をせしめんとしたものであるがこれに先立ち右脅迫文を受けた金が直ちに駐在所に屆出たので同所より楊州署に急報、部長等八名の警官が驛待合室で張込中をそれとも知らず二千圓を受け取りに來た犯人を難なく逮捕するに至つたものである。なほ同人の共產主義方面の背景等について取調べ中であるが何等系統的のものもなく、思想的意識もなく出鱈目に國際共產黨などの名を用ひたものらしい

コレラ患者の死體を
海中に投げ込む
英國客船の亂暴な措置に
關門地方大狼狽

【下關十九日發電】英國客船マルア號（一萬九百噸）が香港上海寄港後大阪に向け十八日午後二時頃下關港外船島西方・神戸港[illegible]航行中乘客一名が激しき吐瀉下痢を起し死亡したるに依り水葬に附したる旨屆出たので直ちに門司沖合に停船を命じ、門司港務部員下關水上署員等取調べを行ふが汚物等全部海中に投棄せるため檢査する途なきも症狀より推して眞正コレラと決定し同船の消毒驅除などを行ひ、當局は大狼狽を極めてゐる各地に販路を有する當市の魚市場は近海の漁撈禁止に伴ひ市の死活問題ともなるので一般に憂慮されてゐる、因みに病源地は上海らしいと

患者は印度人

【下關十九日發電】コレラ發生船はピーオー汽船のマルア號（一萬九百噸）で患者は[illegible]の印度人アーナンダス（三一）にて乘客三百七十名を彥島檢疫所に收容檢疫することゝなつた

警官の服裝が變る
劍は短かく、帽は研究中
夏服は色を變へる

本府警務局では警察官の服裝を改良することゝなり目下種々研究中であるが、大體佩劍と現在の長劍との合ひ子位のものに改めることとなるらしく、服裝は冬服はそのまゝ、夏服は現在の白地をカーキー色もしくは霧色に改めること、帽子は鉢卷を取つて帽章にしてしまふか、そのまゝにするかこれも研究問題、警務局としては經費がかゝらず時代に副ふ改良をとしきりに頭をひねつてゐるが、佩劍の改良のほかは夏服にしても今の白服をそめ直せば事足り、帽子の改良も鉢卷洗濯にやれるので案外手取り早く時代向の服裝は改良せられるであらう

文壇の大驚異

[illegible]を以て有名な[illegible]氏は、今度力作[illegible]を携へてキング十月號に登す、素晴しい名文！

總督、總監も 觀覽
內外品比較展

廿日から十月三日まで二週間南大門商工奨勵館に開催される本府主催の內外商品比較展覽會の觀覽時間は毎日午前九時から午後五時までとし、特に土曜日曜及祭日は夜間開放をなし午後十時閉館することになつてゐる開會の日の廿日正午から開場、午前中は關係者招待で、宇垣總督、兒玉政務總監も觀覽することになつてゐるが、京畿道知事、京城府尹、商工課長等多數臨席の外出品者その他關係者二百余名出席の許で、華々しく蓋開けを行ふことになつた、なほ開期中土曜、日曜、祭日は夜間十時まで普通日は午前九時より午後五時まで開場することになつた

安東縣遊覽飛行　明二十一日

生產品展示會
いよいよ明日から

京城商工會議所主催の京城生產品展示會はいよいよ明二十日から蓋を開けることになつてゐるが、二十日は本町三丁目の內外商品對比展覽會と同時に午前九時より盛大なる開會式を擧行することになり

盛り場に 巢喰ふ
不良團一掃

十八日午後十時二十分頃鍾路二丁目六六番地樓閣附近でサイコロ賭博を開帳しゐる旨の密告があり鍾路署員が逮捕に向ふや突然一名の怪漢現れ同巡查にふつつかり喧嘩を吹つかけ右の賭博犯人を逃走せしめたので直ちに同人を連行公務執行妨害として取調べ中であるが右は黃金町一丁目一七番地無職崔貴成（三七）といふ優美館を中心として喧嘩買ひの異名を有する無賴漢で數回嚴重なる處分をせられる樣なこともあるが、鍾路署ではこの際優美館、團成社、朝鮮劇場等に巢喰ふ無賴漢、不良團の一掃をなすことゝなつた

一向減らぬ

さきに自轉車記帳が施行されたので一安心の態だつたが、その後自轉車の盜難がなほ續々としてあり本町署では犯人檢擧に腐心すると共に一般自轉車の所有者に對してもこの際充分注意を促してゐる、十九日以後の盜難は本町署管內だけでも左の如く二十四臺に達してゐる
▲十五日五臺▲十六日二臺▲十七日五臺▲十八日八臺▲十九日四臺

豐作の悲哀
豐年萬作じやが
相場はガタ落
米の値段はどこへ落つく？
氣がもめるお百姓

稔りの秋——豐熟されてゐた早稻にもどうやら澤山な秋の日和にかきけされて內地も朝鮮も豐熟も周囲の岡は文字通りの豐年萬作、黃金の波にわたる秋の微風に乘つて稔りを喜び、豐作を謳ふお百姓たちの聲が到るところの農村から流れて來る——

◇

內地は大正九年の新記錄六千三百萬石をグンと拔いて六千四百萬石にも達する見込み、朝鮮米も二ケ年の豐作尻をつけて本年は一躍千七百萬石突破と昭和二年の千七百二十九萬石から二度目だといふ景氣よい豫想、それに台灣米も一期は昨年より六十三萬石の實收増加二期米も三十二萬石の增收だとある、かくてお米の山がここかしこに築かれるのも遠いことではないらしい

◇

ところで世の中は窮屈が惡い、物が余れば値段は安くなるの理の通り、清算市場がこれをピント感じない筈がない、それからあらぬか米價は反對に低落、崩落、暴落、瓦落、轉落と二百十日が無事だと見込がついた七月の末日頃からズンズンの釣瓶落ち、東京蠣殼町と大阪堂島の清算市場では十七日廿一圓臺を割り落ち、十九日は大阪が前場の止めで先物二十圓四十九錢東京が前場の止めで二十圓八十錢へ轉落した

◇

朝鮮も同じこと、仁川市場も同日は前場の止めで十六圓八十一錢と未曾有の新安値をつけた、大阪に大正六年以來の新安値、七月二十四日の高値からは八圓七十四錢もの棒下げ、仁川は大正九年十二月の新記錄十七圓四十錢を更に四十二錢も下廻つて仁川取引所開設以來の新記錄をつくつてしまつた

◇

かくて秋の日の空高く太陽はサンサンと輝くが、米價はザン落ス落落、この先どこまで落ちて行くか豫想がつかぬといふ有樣である。といふのも僅りの好順氣に先づ清算市場が狼狽し、買方は我さきにと常限から中限を投げ初めたのに先限までが牽制されて暴落してしまつたのだ

◇

しかし一方には余り豐作氣分が先走つてしまふと買方の利くひ急ぎがはじまらぬとも限らぬ、さうなるとまた相場は逆に跳上がるかもしれないといふ相場師連の豫想もあつて、ここもと相場が果して一直線に下げ續けるかどうか豫斷はなかなかゆるされない

◇

さてかうなるとお百姓さんは折角能と汗の結晶の稔り得たお米は多いが、値がかう安くては泣い冬着も着られぬ…と正に『豐作の悲哀』を嘆いてゐる始末であるが、政府もいよいよ心配し出してか新米を買上げて値を釣上げやう、外米の輸入制限を更に期間を延長してこれにそなへやう、朝鮮米の內地移入を統制しやうとその對策に大童の形である

だが米を買上げるには米穀資金六千余萬圓の余裕では思ふ樣に行かない、外米の輸入制限も果して豫期以上の効果があるかどうか……と、とにかくこの對策にも確信がない模樣、朝鮮も同じく本府はいよいよ鮮米の移出統制をはかるため資金百萬圓を以て五十萬石を收容し得る米穀倉庫を建設して內地へ賣りたがるお百姓さんの米を一時預かつて金を融通しやうといふことになり、それでも足りぬなら外米の輸入制限をもつと嚴重にしやう、朝鮮人の重要なる食糧である滿洲粟を輸入制限して鮮米を食はせやうといふ說も出て來たくらひだ

◇

これもお米がいくら安くなつたといへ粟の代用には値段が許さないしかもさうすると下級朝鮮人の生活を脅かすことになるといふので異說紛々、世は米の豐作をめぐつて喧々囂々の有樣である、何はともあれ一番困るのはお百姓さん、たわゝに稔つた稻の波を眺めて今年なら安い吐息をつきながら、毎日々々相場の動きをみつめてゐる

本社主催

佐藤千夜子
獨唱會
廿二日夜……京城公會堂

Program

第一部

一、ソプラノ
1. 小夜樂……シューベルト曲
2. 歌劇「ラ・ワリー」……カタラーニ曲

二、新民謠『私は遠くに行から』……
1. 河原柳……藤井清水曲 野口雨情詩
2. 星の飛ぶ夜……小松平五郎曲 [illegible]詩
3. 熱い涙の唄……[illegible]曲 野口雨情詩

三、箏、尺八三部奏
1. 谷間の水車
2. 清水樂

四、新民謠
1. 野の唄……佐藤千夜子曲 野口雨情詩
2. 青い芒……中山晉平曲 野口雨情詩
3. 龍峡小唄……中山晉平曲 白鳥省吾詩

第二部

五、新箏曲
1. 嘆き給ひそ……宮城道雄曲 西條八十歌
2. せきれい……宮城道雄曲 北原白秋歌

六、新民謠、映畫主題小唄
1. 唐人お吉の唄……中山晉平曲 西條八十詩
2. 上州小唄……中山晉平曲 野口雨情詩
3. 樹立……山田耕作曲

七、ソプラノ
夢幻歌劇「雜草」……リッチ曲
『クリスピノきれない娘』……

——以上——

ピアノ伴奏 村岡樂童
箏伴奏 [illegible]
尺八助奏 吉本竹鴞

吳服雜貨 新安値賣出し

二十日より二十三日まで・三階

◎主なる御奉仕品◎

◇御召 ◇大島紬 ◇銘仙 ◇絵羽織 ◇友禪縮緬 ◇紅紋羽二重 ◇胴裏地 ◇半襟 ◇絞り錦紗兵兒帶 ◇友仙モス ◇裏地類 ◇合シャツ ◇雨傘 ◇子供毛布

◇小紋縮緬 ◇袴地 ◇色變り縮緬 ◇訪問着 ◇紅紋縮緬 ◇肩裏地 ◇八掛 ◇帶揚 ◇綿九寸 ◇小紋モス ◇瓦斯縞 ◇都腰卷 ◇履物 ◇子供靴下

夜間營業 期間中・毎夜十時まで 雨天の際は休止

秋冬物がすつかり出揃ひましたがお値段は大体に於て昨年に比して非常にお廉くなつて居ります。今回は右新安値品を更に奉仕的な特價にて豐富に御提供致します。何卒この好機を御利用願上ます。

三越 京城

世直し福の神 惠比壽大黑 鑄像頒布會
原型 高村光雲先生
鑄造 高村豐周先生
價格 五十圓
詳細は當店內、福の神鑄像頒布會係に御申越し次第、カタログ呈上致します

秋の中折帽子賣出し 階下にて開催中

◎ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!◎

ビクターレコード
滿貫小唄 四家文子
麻雀漫談 [illegible]
（五一三五四）
NV—35

お知らせ
中秋の氣いよいよ澄み御客様方益々御機嫌麗はしく在らせられ大慶至極に存じ上ます扨て弊店開業致しまして茲に拾周年を迎へました是偏に皆樣の別段として格別の御愛護による賜もので誠に有難く茲に厚く御禮申上げます。
就ては報恩の意味に於て一層內容の充實を計ると共に今回博多より島の水炙島ちり專門で有名な一流の料理人を迎へましたから珍味なく一同は必らず皆様の御期待に副ふ事と自信してをります。
今や園內は秋草の色とりどりに咲き亂れ更け行く宵に虫の音の一入深き秋を添へるも一興と存じます。南山御散策の御歸りに御家族御同伴是非御立寄下さいまして何卒御好評を賜りたく伏して御願ひ申上ます。
京城府南山町　御料理 花月別莊　電話本局二一六九番

無効返金 登錄商標
りんびょう別府淋藥
人迷せの賣藥のみ多き中に別府淋藥は古來秘傳の秘藥にして男女血ウミ、痛、コシケ、消渴、二日で止り連服するも絕對胃腸障害なき名藥であるが商同藥は責任ある速効藥にして二日內服効なき時は全部異議なく返金す、急性慢性患性治らぬ人は七日の分お上申込次第新品送藥す
御注意　家傳秘藥にて代理店及び特約店以外には販賣致して居りません
京城府西大門町二丁目八十六番地
總發賣元 岩里天然堂
[illegible]

夜間自動車學校
諸君の餘暇を利用し
總督認可 京城第一自動車學校
京城府黃金町五丁目

內科一般 呼吸器病 循環器病
佐藤小五郎
京城本町二 佐藤內科院

赤痢 コレラ 腸チフスの豫防に
アドース
A—56

クスリ
御用藥の御相談は是非弊店へ
釜山府辨天町一 大黑屋海南堂

三中井呉服店の 今秋冬流行主張

濃艶洒脱な「江戸新興文様」

流行など云ふものは商人が時々目先を變へる必要から新しいものを作り出す。すると珍らしいもの好きのお人達が喜んでそれに迎合して生れるものだ、と全く現在のやうに經濟組織が合理的に調製されて來ますと、流行はもはや昔のやうな偶然的なものでなく確實な趣味の法則と生産の組織に從はなければならないものとなりました。今の時代は決して投機的に流行品を造るのではなく一定の期間に流行すると云ふ日常で即ち社會的の趣味の標準が定つて、それに適合するものを合理的に生産する事になりました。即ち流行は、趣味と生産販賣の必然性を帯びるやうになつて來たのであります。

弊店に於きましては早くからこの點に鑑み弊店が服飾文化向上發展の爲に最善の努力を盡して參りましたが、常々大方から散購の如き御賞讃の蔭に各位の御同情の賜と厚く御禮申上げます。

今秋冬は五つの流行基調色を標準として江戸新興文様を主としてそれに新未來派模様を掲げて掲明いたしまして各位の御髙評を給る事に致しました。

新江戸趣味は現代日本の特性的要求の一面なる古典への傾慕の内によき日本趣味を懷惜しようとする感及に應ずるものであり新未來派模様は現代精神的要求の他の一面たる新しき理想に依つて新たなる美を創造しやうとする要求に應ずるものであります。

一、新江戸趣味

江戸時代中頃の紳商姿態は初期の武骨な而も粗雅な武人氣風も文化の西漸東移で漸次和らげられ文藝味が尊重されるやうになつてからは美術に或は藝術に、文學の方面から名人が相踵いで輩出し其々とした心意氣が隨所に充滿するやうになつたのであります。今秋冬はこれらを表徴して色彩はどこまでも明快に時代の性質の微妙と相和するのと相俟つて低く行きも又清楚な中に趣味を構成する事に努力を傾注致しました。

二、秋冬流行 基調色

五つの流行基調色——千草・新松翠・深光・紬の香・深紺を選びました。五つの色を見渡した全體の感じからいへば、しつとりと落付いた趣味のある調子を以つて優麗と典雅の中に秋冬の自然を支配する深い暗示が自然の情景にも人間の心理にも滲み透つてゐる趣があります。

◇千草色（系を加味したグリーン）は何くまでも成長的な若々しい感情の色で而も深い落着きを以つて悠久な平和な人生の理想を現いてをります。この色には遠い昔から深い現代を見通して廣い大きい寛かな心持を以つて人の心を抱擁して慰めてゐる趣があります。

◇新松翠（濃い緑）は典雅な裡に云ひ知れぬ滋味を湛へて美はしく輝き傳統の精華をくりかへす内にも新時代の明快な香りと理智の閃きを宿した色です。

◇深光（錆オレンジ）赤と光味と明快さがまぶしい程に出された源泉として創意をこめた深い憧れを蔵し未來の理想境地を暗示するものゝ如き色であります。

◇紬の香（赤を加味した系）には熱烈的な實行的な調子があります。かへ遊く萬事を見逝して手堅く老巧に眼前の實際を處理して行く實行力に富んだ色です。

◇深紺（備前紫）は優雅な典雅さを聯想させる由緒のある落付いた色で、現代人の氣持から見れば、新しい理想に生きようとして絶えず向上的な要求を思惟しつゝある色です。

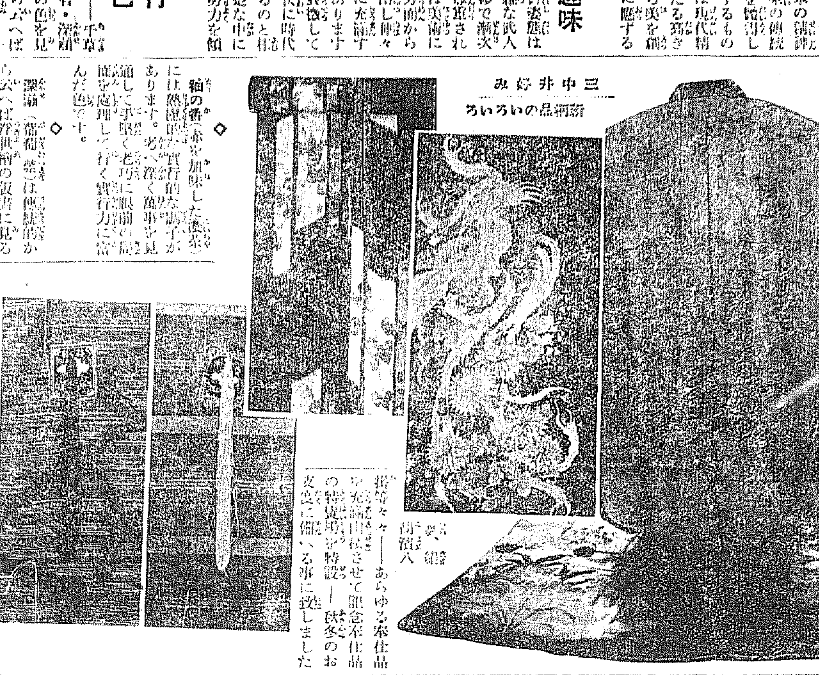
五色共に新時代の要求する清さを持つて居りますが、千草には永遠な平和の中から絶えず新しい希望を人生に志す情緒には古典と現代に結んだ情緒の複雑さがあり、深光には現代的な青春の有難さがあり、紬の香には悟りの境地に閃く鋭い機智があり、深紺には懐古的な思慕の情趣が滲ふれて居ります。

このやうに秋冬自然の色を通じて眺めた江戸中葉の典雅さも近代的な理想も共にこの五つの基調色として充實され綜合されて、こゝに新たな創造の世界が開拓され典麗な美の世界が展開されるので御座います。

模様の様式

文様はどちらかと云へばやはり純日本趣味のものが多く、浮世繪情緒を新しい意匠に生かした服飾花鳥ものを中心に入れ、花と鳥とを服飾風の細線で調子よく描寫した上にぼかしの半面的な服飾の色づけをしたもの又は直接浮世繪の中からとり出した花鳥模様をスッキリと現代風に活かしたもの、ぐつとくだけた處では春信や歌麿の服飾から抜け出したやうな縞模様に伸びな江戸情味がテンメンさと流行界に一大センセイションを與へずにはおかぬ新出來したものなど何れも今秋冬の新趣味に富んだものとしては優を見せて居ります。色と線と文様が氣分のまゝに動き斷き閃いて自らなる布局の面白さを見せて居ります。これを新未來派模様と稱して居ります。

かうした色と文様を活かすものに生地の工夫があり、今秋冬は殊に變り地紋のものを多く取入れ地風と上紋のつり合に特殊な匠を試みました。新しい美を現はしたものとしては金絲・銀絲の織り込まれてお召のまゝに優雅な光と、色と模様の底からゆれ動くビバン織など何れも快よい味を見せて居ります。



三中井好み 新柄品のいろいろ

[illegible]

呉服賣場に渦巻く 記念奉仕品の数々

亂れ咲く黄菊、白菊の艶やかさにもまさり華やかに飾りたてられた階上呉服部の中央大廣間には模様紋付、訪問服、丸帯、錦波小紋、西陣お召、銘仙友仙等の京呉服を中心に絲綿絲織、新柄名仙の呉服その他羽二重友仙甬裏、紅白胴裏等々——あらゆる奉仕品が充満山積させて記念奉仕品の特設賣場を特設し——秋冬のお支度に備へる事に致しました

今年は例年と異り一般物價は近年にない新安値を見せて居りますが、弊店はこの生れ値から更にぐつと引下げてこの意義深い記念奉仕に無限の努力を捧げ全く比類なき最低値段で御提供申上げ日頃の厚き御愛顧に酬ゆる念願で御座います。落付の中に努力を秘めたあらゆる商品は何れも秋の陽の如く照り輝いてゐます。翠々の如く魁けの盛を明けたこの秋多彩な新柄の發表會と、感激に満ちた記念奉仕の内容に御期待ー是非當日は皆様お誘ひ合せの上御はしく御光來、親しき御高覧と御用命を鶴首お待ち申上げてをります。

期待される三中井……大呼物

記念賣出し中の……週間サービス

比類なき新安値にて特提

第一日（二十日）……**乳兒用品デー** ベビー帽子・抱毛布・オシメカバー・玩具組合せ・ベビー服・モス袖ナシ・さ製涎掛（以上七種）

第二日（廿一日）……**婦人用品デー** 炊事服・ショール・お履物・事務服・半襟各種・メルトン既製コート・毛絲ペチコート（以上七種）

第三日（廿二日）……**紳士用品デー** 新柄ネクタイ・實用ワイシャツ・靴下・メリヤス（上又は下）・實用猿股・毛メリヤス（上又は下）・紳士用オーバ（以上七種）

第四日（廿三日）……**家庭用品デー** 三中井ホーサン石鹸・蛇ノ目雨傘・實用敷布既製寢巻・實用綿毛布・銘仙座蒲團（以上五種）

第五日（廿四日）……**日用品デー** 洗濯用棒石鹸・更紗製バンヤ枕・實用ハンカチ・お履物・菓子徳用袋・別珍タビ・三中井ポマード（以上七種）

第六日（廿五日）……**お子達用品デー** 小倉通學服・男女兒用オーバ・エプロン新型英ネル實用切・捺染絣・女兒服新型品・メリヤスコンビネーション（以上七種）

第七日（廿六日）……**冬の實需品デー** 銘仙ネンネコ半纏地・別仕立メルトンコート・紳士用トンビ・新柄丹前地・三中井蒲團わた流行のショール・青梅夜具地（以上七種）

記念賣出し期間中
毎日の時間奉仕
日々特提品を取換へて
朝間奉仕……午前八時半より
晝間奉仕……午後二時より
夜間奉仕……午後八時より

三中井の興味ある
記念賣出し大福引會（二十日より七日間）
（お買上金參圓毎に引換券一枚進呈）

景品目録

- 一等 三方四尺桐鏡簞笥
- 二等 三方三尺桐鏡簞笥
- 三等 三中井特撰茶棚、鏡臺
- 四等 上等茶棚、鏡臺
- 五等 名仙座蒲團、置時計
- 六等 新型衣桁
- 七等 モスリン風呂敷
- 八等 硯箱、本立、クケ台等
- 九等 葉書入 バス石鹸（三箇入一箇）
- 十等 特製タオル、上等石鹸一箇
- 十一等 バス石鹸又は手拭、針等

空籤は一本も御座いません
▽福引券は新館入口にて御引換へ願ひ上げます

京城開店二十周年

記念大賣出し

二十日より　廿六日まで

御挨拶に代へまして

大方お客様の盡せぬ御愛顧によりまして弊店が今日著しく發展を高めて居ります事はこの上もない大きな喜びで御座ゐます　恰も今秋は當三中井が京城に本店を建設致し滿二十年に當りますので　これが自祝のため且つは日頃の厚き御最負に酬ゆる一端にもと存じ逸早くも今秋冬の新製品を多數網羅致し新陣容を整へて

二十日より七日間
開店滿二十年 **記念大賣出し**

を最も華々しく催させて戴く事に致しました
この限りない光榮は感激に　この感激は至誠に　至誠に燃ゆる……

特別謝恩大奉仕！

何卒弊店の微衷御諒察の上この期をお見逃しなく是非賑々しく御來店の程偏にお願ひ申上げます

敬白

お買上金參圓毎に景品引換券一枚進呈

三中井

三中井の大景品附謝恩大奉仕品の一例

奉仕の至誠漲る……空前の新安値……お徳買品御案内

賣場	品名	値段（圓）
階上賣場	錦波小紋（一反）	一三〇〇より
階上賣場	西陣お召（一反）	一二〇〇より
階上賣場	綾糸お召（一反）	六五〇より
階上賣場	西陣丸帶（一本）	一〇〇〇より
階上賣場	鹽瀬丸帶（一本）	九〇〇より
階上賣場	兩裡模様附（一枚）	一五〇〇より
階上賣場	御訪問着（一枚）	一五〇〇より
階上賣場	胡濱襦袢地（一反）	九五〇より
階上賣場	本場名仙（一反）	三八〇より
階上賣場	新柄大島絣（一疋）	一八〇〇より
階上賣場	本セル（一反）	五〇〇より
階上賣場	朱珍肩裏（一枚）	六〇〇より
階上賣場	縮緬友禪（實用切）	七五〇より
階上賣場	胡濱八掛（同）	三五〇より
階上賣場	羽二重友禪（同）	三五〇より
階上賣場	胴裏絹紅白（實用切）	二五〇より
階上賣場	紋羽二重（同）	三九〇より
階上賣場	本甲斐絹（同）	二二〇より
階下賣場	モス着尺（一反）	三〇〇より
階下賣場	モス友禪（六巾一反）	一〇〇より
階下賣場	色モス八掛（一枚）	一〇〇より
階下賣場	本英ネル（實用製）	二五〇より
階下賣場	絹モス友禪（六巾一反）	二〇〇より
階下賣場	ナフト友禪（六巾一反）	〇八〇より
階下賣場	久留米絣（一反）	二二〇より
階下賣場	ナフト着尺（一反）	九〇より
階下賣場	綿英ネル（一反）	八〇より
階下賣場	捺染絣（一反）	一〇〇より
階下賣場	瓦斯絣（一反）	一五〇より
階下賣場	遠州縞（一反）	八〇より
階下賣場	晒木綿（一反）	四〇より
階下賣場	三中井モス（一反）	七〇より
階下賣場	金巾裂地（一反）	七〇より
階下賣場	人絹半襟（一反）	一〇より
階下賣場	正絹半襟（一反）	三〇より
階下賣場	錦紗兵子帶（一本）	五〇〇より
階下賣場	本セル袴（一腰）	六五〇均一
階下賣場	帶メ（一本）	〇八より
階下賣場	帶揚（一本）	七〇より
階下賣場	メリヤス（上又ハ下）	五〇より
階下賣場	申又（二足）	二〇より
階下賣場	足袋（黒朱子）	一五より
階下賣場	足袋（白）	一〇より
階下賣場	足袋（色別珍）	一〇より
階下賣場	敷布（一枚）	五〇より
階下賣場	事務服（一枚）	一〇〇より
階下賣場	ショール（一枚）	一〇〇より
階下賣場	毛メリヤス（上又ハ下）	一五〇より
一階洋品部	新柄ネクタイ（一本）	五〇より
一階洋品部	實用靴下（一足）	一五より
一階洋品部	ワイシャツ（一枚）	一五〇より
一階洋品部	中折帽子（一個）	一五〇より
一階洋品部	毛布各種（一枚）	二〇〇より
一階洋品部	實用財布（一個）	一〇より
一階洋品部	三中井石鹸（半打）	五〇より
一階洋品部	紳士用靴（一足）	七九〇より
一階洋品部	女學生靴（一足）	四五〇より
一階洋品部	男女豆靴（一足）	三〇より
二階兒服部	女兒服新型（各寸）	三〇〇より
二階兒服部	男兒服新型（各寸）	四〇〇より
二階兒服部	ブラウスジャケット（一枚）	五〇〇均一
二階兒服部	女兒冬オーバ（一枚）	三〇〇より
二階兒服部	子供マント（一枚）	三〇〇均一
二階兒服部	男兒オーバ（一枚）	三〇〇均一
二階兒服部	婦人、女學生ケープ（一枚）	六〇〇均一
二階兒服部（第一女學校制服）	紺セル上衣（一枚）	五〇〇均一
二階兒服部（第一女學校制服）	同スカート（一枚）	五〇〇均一
二階兒服部（第一女學校制服）	白セルブラウス（一枚）	三〇〇均一
二階兒服部（第一女學校制服）	制帽（一ケ）	一八〇均一
二階兒服部（第一女學校制服）	紺サージ通學服（一枚）	三五〇より
二階兒服部（第一女學校制服）	紺サージジャンパー（一着）	三五〇より
三階紳士服部	背廣三ツ揃（既製）	一九〇〇均一
三階紳士服部	オーバ（同）	一六〇〇均一
三階紳士服部	モーニング（三ツ揃）	四五〇〇均一
三階紳士服部	背廣三ツ揃ひ（別誂）	二九〇〇均一
三階紳士服部	オーバ（別誂）	二五〇〇より
三階紳士服部	メルトンコート（別誂）	二四〇〇より
三階紳士服部	ラクダコート（別誂）	四八〇〇より
三階紳士服部	メルトンコート（既製）	一七〇〇均一
三階紳士服部	ラクダコート（同）	三八〇〇均一
三階紳士服部	特製トンビ（同）	二四五〇均一

四階 每日五品づゝ特に格安に **三中井食堂部の記念奉仕**（二十日より七日間） 温い御飲物……パーミルは四階食堂で差上げます

五階 現代花嫁衣裳比べ **婚禮調度品陳列會**（二十日より十日間） お花嫁人形を中心に艶やかな式衣裳の展觀

本年上半期に於ける 朝鮮財界の位置 (16)

殖銀調査課長 守屋德夫氏 (寄)

金融業について見るに銀行業で減配したものは余くなく、却つて唯一銀行が無配から三分配當となり東業銀行が六分から七分と二分を增配して大勢好轉を思はしむるものがあるが、信託業無盡業等は相當好轉が多く增配減配相半ばしてゐるといふ狀態である。

工業、鑛業、商業等何れも減配、增配相半ばする狀態であつて特に惡化と認むべき現象を呈してはならない、唯運送業の非運が少々目立つ丈である、のみならず昨年上半期無配であつた會社にして今年上半期に配當を見てゐるものが十二の多數を算してゐるのに、今年無配となつてゐるものは僅に六會社に過ぎない、更にその配當率について一社當りの平均增減率を出して見ると次表の如く增加平均四分八厘であり減少平均三分五厘となつてゐる。

昭和四年上半期對昭和五年上半期配當率異動調

	社數	四年上期	五年上期	比較增減
向上せるもの	二四	二、一〇	三、六〇	一、六〇
一社平均		〇、九六	〇、四四	〇、四八
低下せるもの	二一	三〇、〇四	三、五五	七、四三
一社平均		〇、九〇	〇、五五	〇、三五

右の諸數字から大觀して朝鮮の事業會社は少くとも本年上半期においては未だ財界不況の影響を如實に反映して居ないといふことが窺ひ得られる。しかし前表において觀取し得る如く配當の向上せる會社は比較的新設會社であつて拂込金も少ない小會社が多數を占めてゐるが、配當の低下せる會社は比較的大會社であり社齡も拂込資本金も朝鮮では上位を占めてゐる配當のものであり、更にその營業種目から見ても證券取引、米豆取引、穀物信託、煙草、製粉農業等に關する著名會社である點から見て、財界不況の影響は內面的には相當深刻に進行しつゝあると見なければならないと思ふ

結言

上述の諸數字から通觀的に直感せらるゝことは金解禁前に世界的不況による收縮作用は其何れの方面にも顯はれては居るけれども、これを內地に比較して甚だ微弱であり且またその影響が極めて徐々に作用して居るといふことが分る、物價勞銀等の落調が緩慢なこと、各種事業會社の配當率が大體前年同期と大差なき位置を占めて居ること等はその證據である。

工業用の外一部を除き 外米輸入を許さぬ 本府の對米價の方針

鮮內における本年の米作は過般の大風水で多少の災害を蒙つたものもあるが、大體に氣候順調で、植付及その後の生育狀況良好順調な好成績を示し、今後不測の天災なき限り著しく豐作を豫想せられ、從つて財界の不況と相待つて米價の前途は頗る憂慮に堪へぬものあり、このまゝで行けば生產者にとつては折角の增收よりも寧ろ價格の下落によつて多大の損失を招くので、貧弱な農家經濟はなほ一層の窮境に陷いる懼れがあるこれがため今回當局ではこれが對策の一助として從來四十六萬石乃至九十二萬石を輸移入せる外米のうち通商航海條約に制限の定めあるもの及工業用なることの明かな碎米を除く總ての外米に對し、當分の間これが許可を與へぬことゝし、これによつて鮮內の過剩米穀の壓迫による米價低落の原因を出來得る限り削減することゝなつた、尙すでに商談契約をなしたものでこれを輸入する者は本月二十六日までに稅關長に提出した場合には、特に許可する由である

東京の 貯金利下 十月一日から

【東京電話】東京貯蓄銀行組合では十八日協議の結果貯金利下げに伴ひ普通貯金利子を六厘下げの年四分二厘とし、十月一日より實施することを申合せた

蒙古に銀行設立 資本金二百萬元

【ハルビン發】蒙古に銀行設立の問題は已に久しきに亘つた懸案であつたが、今回いよいよ內蒙古鄭家屯の一派の發起で資本金二百萬元の蒙古銀行を設立することになつた、右銀行は洮南、洮安等を主に店を設け、ハルビン、長春に分行を設置し百萬元は奉天當局、殘る百萬元は蒙古の資本家が共同支出することに決定した、この銀行設立の曉には滿洲と蒙古の貿易が頗る便利になるものとみられ目下奉天側の蒙古經濟侵略の隱れたる一機關となるであらうといはれてゐる

米穀大會へ 各地提出議案

全鮮穀物商組合聯合大會における各地提出議案は左の如し

一、籾の生產檢查實施方重ねてその筋に要望の件
二、米穀檢查における等級決定の標準には現行規定の外新に最低容積重量に關する規定を加へられんことをその筋に要望の件（以上、大邱提出）
一、玄白米重量の促進方要望の件（二）穀物檢查員養成所設置方要望の件（三）大阪に鮮米協會支部設置方要望の件（以上江景提出）
一、農家に對し籾の乾燥を徹底的に奬勵方をその筋に要望の件（通永提出）
一、籾の乾燥及調製を生產者へ督勵方を其筋に要望の件（平澤提出）
一、籾の生產檢查實施促進要望の件（二）籾摺工場の火災保險につき其筋へ要望の件（三）檢查玄米は石拔を原則として不拔米に限り個別することをその筋へ要望の件（四）特種命令航路貨物の內地行殘り類運賃を鮮航路との協調運賃改正と同時に運賃方を要望の件（以上仁川提出）

帝國農會が 米價對策建議 近く具體案協議

【東京電話】帝國農會では廿六日の全國農會長會議で米價對策の具體案を確立すべく新穀投賣防止のため產業組合中央會と提携して全國農會代表大會を開くと共に政府に金融の援助を乞ふ事、及び外米、臺灣米、朝鮮米の移入統制と全國的に新米二百萬石買上げを建議することを、協議することとなつた

惠關廢止で 砂糖運賃引下 鐵道減收八千圓

鮮滿國境通過の砂糖は年額一萬五千噸に達するがこれが運賃は從來二割五分引で運送してゐた、併し安東における關稅の三分の一減といふ特惠が撤廢され滿洲輸出が減少する傾向あるので、これが運賃を四割引に引下げることゝなり近日官報で發表、即日施行されることゝなつた、これにより鐵道局の減收は年額八千四百圓に達する見込である、またこれと同時に鮮內各地着砂糖運賃も次の通り引下げることゝなつた

京城着 從來一割五分引の處を一割七分引
仁川着 從來二割引の處を二割五分引
元山咸興間 一割五分引同二割引
城津、清津、羅南 二割五分引同三割引

米價安は却て 肥料賣行に好響 肥料商の商略上

鮮內における今後の米價安を初め肥料の騰勢については米價安や肥料の相場混亂によつて一方においては可成り悲觀されてゐるが、又一方で米價安は反つて結局肥料の賣行を濟すのではないかとの觀測も行はれてゐる、即ち地方肥料商は大抵の場合同時に米穀商も兼ねてゐるのが普通であるが、本年は豐作による米價の慘落で米穀を扱ふことはいはゆる商略上妙味少きところで、又鮮米安のため滿洲粟の輸入制限も行はれること明かなので、夫れ等が肥料の方面へ全力を傾倒する結果になることは明かである、その結果肥料方面の努力如何によつては或は却つて肥料の賣行も自然增加するのではないかと見られる

全國の 精糖現物拂底 二工場の休轉

精糖は最近引續き低落してゐたが、十八日俄然奔騰し、大阪は二十四圓六十錢摑みに騰貴二十圓七十錢、京城は二十一圓見當に跳上りなほ引續き氣配堅調なるものがある、これが原因については全く全國的に品ガスレを來したためである、即ち鹽水港製糖大阪工場及日糖東京工場が一兩月前から機械の故障のため操業を中止するの止むなきに至つたゝめ品ガスレ懸念が濃化したのに加へて明治、臺灣の兩會社は殆んど九月物を賣盡してしまつてゐる事情もあり、一方分蜜は九月中の出廻高が二十萬ピクル程度と豫想されてゐたのを裏切つて卅七八萬ピクルも消化されそうな活況を呈し、相場は漸騰して一時八圓臺割れを演じた分蜜糖は昨今九圓八十錢見當にまで反騰したのも手傳ひ、精糖もいはゆる品ガスレ相場を出現したものである

紡績操短の 效果現はる 鮮內は特に高い

昨年末から本年にかけて綿絲布は最近操短に次ぐの操短によつて漸く安定して來たかの觀を呈するに至つた、即ち綿糸相場は百卅圓を中心として靜止し、鮮內における綿布相場も百七十圓見當を中心として、既に一時氣配を示してゐる、即ち來る八日紡績聯合會で決定した七分二厘の操短撤廢により十月以後は實に實効三割の操短が實施されることになるのであるが最近特に注目すべき傾向はこの決議操短乃至自由操短の結果が綿糸綿布の品薄傾向となつて現れて

朝運と通運の 自動車競爭 益々猛烈となる

朝鮮運送の全鮮自動車網擴張計畫の第一歩として、來る新穀の出廻期迄に太田鐵山間、公州鳥致院間全州南原間の三線に貨物自動車八臺を配し、運轉を開始することになつてゐるが、通運でもかねてから運送網の擴張を目的として各道にわたつて既設自動車業者を買收し或ひはこれと提携して自動車網を擴張して來たのを今回南鮮地方において、既設線を更に奥地に延長し、來る新穀の出廻期に備ゆることゝなつたのである。即ち忠北では通運の傍系會社である朝鮮トラックを援助して忠州、堤川の兩地を中心として奥地に向つて多數の支線を延長すると共に、全南、全北兩道では、既設線たる南原全州間を根幹として更に奥地に支線を張ることにし又濟岸地方では群山、扶安の兩地點を中心に新線の延長計畫を進めてゐる、これ等各支線の延長は合計八百哩、車輛百八十臺に達する模樣である併しこの新規線擴張計畫中に、すでに當局から營業認許を得たものはごく一部に過ぎず、大部分は目下當局に申請中なので、果して來る新穀出廻期迄に全額の認可を得るに至るか否かは疑はしいのである

秋藏市況

朝鮮

		最高	最低	賣捌	取引數量
十六日	晉州	二、一〇	一、七〇	二、〇〇	三六〇石
十七日	平山	一、七四	九五	一、六六	一五〇石
同		一、五九	八六	一、三三	三〇〇石
	金川	一、七四	九五	一、四八	六〇石
同		一、五九	一、二一	一、三五	四〇石
	永同	二、〇八	九四	一、七九	六〇〇叭
	昌城	二、〇〇	一、五〇	一、八〇	五〇〇叭
	稲城	二、〇〇	一、四〇	一、六〇	五〇〇叭
同		一、五〇	一、〇〇	一、二〇	四〇〇石

殖銀の異動 小範圍に止める 近く行はるゝ

殖銀では本月三十日の臨時總會で理事および常任監事が行員間から選出される模樣であるが、これと同時に本店課長並監督二名の缺員を生ずることになるのみならず課長級で支店長級に停年制に觸れるものが二、三出ることになつてゐるので、臨時總會後、課長支店長級に異動が行はれる模樣である。しかしてこの異動に對して矢鍋理事の言を綜合すれば新穀出廻り期を目前に控へた今日だから、その範圍をなるべく小さくする方針らしい

經調、部會合

全國經濟調查機關聯合會朝鮮支部では九月二十五日朝鮮銀行集會所に第四回會合を催し左記議案を附議する
一、十月中旬開催の全國大會に附議する件
一、委員として推薦すべき人を持ち寄り論議すること
なほ會後統計審查委員會も開くことになつてゐる

大邱信託社長辭任

かねて辭意をもらしてゐた大邱信託會社々長濱崎喜三郎氏は十七日の重役會で尾野支配人の手許に辭表を提出したが、尾野支配人も先に濱崎社長の手許迄辭表を提出して居り、同社今後の陣容は注目されてゐる、濱崎氏の辭表は穀物組合長といふ關係にあり兩頭をかねることの不適當から氏の辭任は穀物關係方面に可成りな渦を捲起してゐる（大邱）

日銀帳尻（十八日）

發行高	一、一三六、四〇二	減 [illegible]
正貨準備	八九六、一〇四	增 [illegible]
在外正貨	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	減 [illegible]

鮮銀帳尻（十八日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

東京コール（十九日）

翌日拂	九厘	乃至一錢四厘
無條件	九厘	乃至一錢一厘
月越	九厘	乃至一錢一厘

鮮銀對外爲替建値（十九日）

對英	二志〇片八分三
對米	四十九弗八分三
對支	百二十二兩八分一

海外經濟電報

倫敦銀塊	一七片十六分一 變らず
米棉	休
印棉	休
ステール株	一六六弗四分三
アナコンダ株	四四弗四分三
日本公債	四九弗一六分七
英米爲替	四弗八六仙二分七
紐育銀塊	三五七仙丁度

取引停止

府內敦義洞九八ノ二五 ソール洋靴工社 李應淑 ▲西大門外 [illegible] ▲京城府昌信洞二九ノ一五 米穀 [illegible] ▲京城府 [illegible] 李東緒 不詳

穂落

今年は鴨綠江の洪水でプロペラー船さへ通はず國境名物の筏は全く姿をひそめてしまつた▲老筏夫の言によれば鴨綠江に流筏がはじまつて二十幾年、こんなことは初めてだそうだ▲千里に聞いた東洋一の鐵橋だけでは國境もちと淋しい▲お影で打撃を受けたのは營林署に新義州の木材商▲勿論支那側の採木公司や料棧も四苦八苦の態らしい▲殖銀の矢島理事曰く▲人間は常に緊張しつづけてゐるから時たま緊張をゆるめることが必要だ▲その意味において酒に醉ふことも惡いことでない▲酒を呑むといふより大いに酒に呑まれる醉さ▲僕など酒はうまいと思はぬが醉ふ氣分が欲しさでね―

株式 軟化したが 後續かず

前場 十八日後場小甘き模先の勢も阪地の不勢を入れて東新八十六圓九十錢と遂に七圓の關門を割つて寄付いたが安値は値頃思ひの買物のみで賣物なく結局双方の步調も見送りと阪地の朝も七十圓錢に止めた、即ち昨後より十錢安値に比し大新十錢高から東新は十錢安であつた

後場 前場引際小戻せし模先後場は阪地の堅りなき商狀を入れて仕手は全く觀望して寄余部不申只東新に步み八十七圓三十錢かついたのみで味なく結局閑散の如く大引した

玉洗ひ後が 出直り期か

昨後場から今朝にかけての東新相場はやゝ下昇步調となり遂に八十七圓の關門をも割つたが安値には望めず却つて下げ惜しんかの低落純派の買物現はれ一本調子の低落は望めず却つて下げ惜しんかの風情を示してゐる、この軟調に對する某消息通の意見によれば大阪、名古屋の各市場には賣方一派の投げ退きと弱氣の買直しが相當多額に現はれそれが東京に廻つたもので、この投物は恐らく過般來政變氣構への買ひ溜せられた買物が政局の推移が豫期の如く行かないのを

商內依然寂し

今朝東西兩市場の東新が愈々七圓關門を割つたのでこの邊一崩れあるかとも思はれたが賣方は警戒して賣らず只買方の値頃思ひの買物で相場は却つて引返し商內も閑散を示してゐた、即ち今朝の出來高は大新三〇東新二六〇合計二九〇枚でうち三〇枚以上の手口左の如し

大新 買方新田三〇▲賣方洪股三〇

東新 買方日井七〇大林五〇松山五〇新田三〇▲賣方松山九〇田中道七〇德泰四〇正崎三〇立山三〇

本玉

十九日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

東取 買方德泰三三〇洪股一九〇中道一〇〇▲賣方松山二九〇新田二七〇田中道一〇〇

大新 賣方洪股三三〇新田一九〇立山一五〇大林一一〇▲賣方松 [illegible]

東新代引減少

今朝の代引漲をみるに京取は白榮の五十枚渡で八十枚に增加したが大新は前日五十枚受で三百十枚に又東新も例の白井、洪股の二十枚受渡と、新田、立山の各十枚の受で二百四十枚とそれぞれ減じてゐる

乘りの相場を示した、東新にしても今朝の如きはやゝ下足に向つたがそのまゝ續かずアトは又膠着の商狀を示すといふ有樣であるがこれは要するに値頃の抵抗力が強い結果である、かかる實情では今後とも何か新材料の出ぬ限り上にも下にもつかぬ保合を續けるより外あるまいと觀る向もあつて市場は依然見送りを呈してゐた

保合を離れぬ 値頃の抵抗で

政變說を見越して買つた手筋もその豫想が裏切られたゝめ昨今稍嫌氣を催して投げ始めそれと同時に日產の如き政友色の濃き株式は順る不勢を示してゐる、併し何分新材料のなき昨今とて一般の氣迷ひ甘を逐うて甚だしく朝來の如きは賣りも買ひもせぬといふ余く不氣なので、この邊兩種の買物で多少の低落は望まれるであらう、しかし双方人氣が腐れ切つてゐる際として深押しがあるものとは思はれず一應玉洗ひをすれば底値待ちの買物が現はれ出直りと言ふ順序となるのではあるまいかと觀る向もあつた

つよきよわき

株式 政變の豫想外れで嫌氣の投げも出たが新材料のなき昨今とて一氣には崩れず只氣迷ひに買賣とも見送られてゐる

▲併しこの問題のための買物は相當多額に上つてゐるらしくしかして過日來の投げが買物で大部分は玉整理が出來そでであらうがなほ取殘されたものもありまた値頃しもあるべき處なので何れは下向くことであらう

▲只一般が余りに買りに偏してゐるのと値頃に對する抵抗力が強い事と壱大した深押しは望めず▲結局はこの低落によつて政變買の玉を洗つた處が出直り期となるのではあるまいかと見られてゐる

期米 秋天氣も終日續きで彼岸まぢかに迫つた今日このごろ▲秋の穫入れ時を迎へるに至つた

▲しかしこの分では問題の秋天候も目先變化しそうにない方は待ち入達に來らずといふ調子に終りそうである

▲といふて內地はこの頃照風の沾ものはないが毎日雨ばかりで天候はあまり好くないといふ

▲然るに內地の相場なんか天候なれなど一向に頓着せず依然安値を追ふといふことは全鮮相場の根性が腐つて居るともいへるものである

▲何にしても內鮮共に豫想の豐作を豫想されて居る所へ鮮米の第二期米まで豐作消作と來ては全く相場も八方が賣作ぜめに合ふてゐるやうなものであるから此邊頭を上げたくとも上げられないのが當然かも知れない

阪地安で 又崩る 先限は新安値

前場 昨後場引際は先物が七圓二十錢と引返し目先氣配り模樣を呈したが今朝は又復阪地の伸惱み商狀に買氣を阻止して當出來ず中八圓二十二錢先物は七圓十四錢と寄付いた後先、阪地の二節が五十九錢と十六錢安を報じたゝめ形勢不良と見る軟派の追擊と小口買方の嫌氣投げとで二節は再び七圓臺割れの六圓九十五錢から三節は二錢と更に氣崩れ賣方側の防戰と賣方の利喰急ぎで四節は七圓八錢と小戻したが軟派の賣直しに利引薄くアトは連節七圓五、六錢所に保合ひ引際阪地安を受けて又も六圓八十九錢から一錢と遂に新安値に叩き込まれ引先限は同復は望み

後場 前場崩れし模先、後場も阪地の不勢に先限十六圓七十と前止より十一錢安に寄付き形勢依然悲觀的地場筋より賣物旺盛に現はれてゐた、然るに阪地が寄アト又二十九錢に激落したため當所買方は愈々氣が持てず賣方の追擊と共に二節は五十九錢に奔落し波瀾のうちに則概の如く大引した

賣方の筆頭は 地場有力者

現在の賣方主力は依然地場の某有力者でそれは提燈をつけた者が時々利喰的に買進む位で未だ弱氣として戰つて居る玉はれて居る玉は二萬石近くに達すゝもとなつて居るものと見られて居る、而して同手口は市內の情況や既に產地で約束されて居る籾の出來値等から見て早晚先物の十五圓臺は出るものと確信せる丈けまだ賣方針を敢行するものの如くであつた

東株短期東新取組

東株市場の十八日後場現在の短期東新の取組は十九萬四千二百十枚で賣方五十六店買方四十九店の上長を示してゐた

東新 賣方德泰四七〇新田三五〇立山三〇〇白榮一八〇洪股一二〇▲買方田中道一四〇洪股一〇〇田中道一四〇洪股一〇〇正崎一九〇立山一八〇

淺野筋押目買

この先限に對する賣方の策頭として市場は頭上の注目を惹いて居る京城淺野は頭上の好商に惑み未だ睽へ入れ深くは乘出さないが高値の買玉を平均すべく押した所は逃さず買進んでゐる模樣である、從つて買玉の漸次增加するに從ひ驅ては賣方と一と激戰を交へることになるものと觀測されてゐた

全南 穀物檢查成績

【木浦電話】全南穀物檢查所における八月中の穀物檢查高は八千六百六十叺にして前年同期の百五叺に比較すると八千五百六十三叺の增加、昨年新穀出廻より十一月よりの檢查累計は百四十二萬一千二百十八叺である、なほ各等級別に見れば次の如し

一等	――	等外	三〇四叺
二等	――	不合格	一、一二〇叺
三等	六〇二叺	四等	五、六〇〇叺
合計			八、六六〇叺

全南新米檢查

【木浦電話】全南穀物檢查所における八月中の新米檢查は十三叺にして前年同期は新米檢查皆無、その中一、二、三等なく四等二十叺等外二叺その他は全部不合格品であつた

開原農作良好

【開原電報】開原附近一帶の農作は平年作以上といはれ既に高粱も分通り刈り取られ、走りも少々市中に出廻り一斗（約七升）兩三元、大洋票一元二角で約一〇升、八車の初手合があり稻作も昨年より約二割方の增收で兩三日來より新籾の走りが市中に現れ百斤（約廿一斤）萬六千斤の初取引があり品質は昨年よりは良好であると

地方筋の分野

當前における主なる仕手關係については前項の通りであるが一方地方筋として大部に正米臭い連中が前商關から買物を克く賣り且單に籾の情況のみを根據とする向は堅してゐるらしく、現に大邱方筋は何所の店も好く買ふて來るといひ京城から西部方面の各店は反對に賣物が多いといはれてゐる、從つてこれを仕手の頭數から云ふと買方側が多いので地場は一隻うに分れ上背とい。ふ形となり相場は持ちはこの邊阪地安の割り下げ讓るのもこうした原因に基くものとみられてゐる

買方の一部投ぐ

新銀に對する買方主力の內丸ヶを相樣として買玉を頑張つて來た地方筋は前日から今朝にかけ幾分投げ退いた模樣で同手口としてはいつまで逃つても戾りらしい戾りをみせないし天候も惡まで良好を維續するのでこの邊で一と先ず買玉を全部手仕舞するものでないかとみられてゐた

定期に稍寄か 正米は無々

品擦れのため久しく高値を維持して來た正米も最近は毎日二、三十錢宛暴落してゐる、是れは現在仁川に停滯する米は殆んど賣物許りで內地移出が香しくないのと新籾の賣物が例年に比し著しく、早くも現れ移出商は先安見越しで何れも賣控へを爲し、一方精米所側では新米の混合用として新米の買付けを急ぐに過ぎないため移米筋の處分急ぎと相俟つて次第弱りを辿るの餘儀なきに至つたものと見られてゐる、從つて最早品擦れを見る

正米

京城 丸キ三等廿四圓廿錢內四十錢下廿圓四十錢一等籾上廿三圓一圓鮮白米上廿六圓精上六錢八厘中六錢六厘下六錢四厘

大豆 龍山十三圓七十錢長湍十三圓廿錢漣川十三圓二十錢降源十三圓、

仁川 丸キ內チ丸チ石拔三等二十二圓八十錢內等二十三圓四十錢不拔三等二十三圓三十錢內等二十二圓九十錢不拔內等二十二圓角印二十六圓三十錢精米組合一等白へ內等二十二圓二十錢。正物六錢、頭在束種六錢二厘一等白米丸仁印二十六圓六十錢の唱へてゐるが內地買行き不良と新米の安見越しで移出商は手控へ毎日二、三十錢安の商狀である

大豆 龍山物は古で十四圓見當だが品薄のために取引は閑散である、その他は古物一つもなく新物があるが現物で十五圓宛約十四圓見當を唱へて居る狀態であつた

釜山 地方よりの出廻り依然として順調に手持筋の賣物漸當と連日不勢の模先、何ほ地場延べ重に各地安に人氣更に軟化し移出筋內地との手合ひなく唯だ精米筋の買進みのみで嫌氣投げ賣り出で相場も三十錢低落し地場必需筋の買ひもあつた出來値は慶北穀良二十三圓七十錢糯力二十二圓二十錢慶南穀良二十三圓二十錢糯力二十二圓七十錢見當にて一千二百二十四叺の取引があつた

群山 頭上の連日良好に農家の豐作氣分一層濃く、今摺物なく出廻り各地期延の不味と內地手合せ皆無に移出筋手控へ、賣物多く氣配荷は下垂り結局二十錢方續落となり丸セ三等二十三圓五十錢內等二十二圓九十錢見當を唱へた

大邱 全國的の連日快晴に各地、地場延べ市場も瓦落を續け、內地よりの引合ひ皆用の小口であるが値が出合ず今摺物の出廻りも小口に漸く持出され安くば手放さぬので手合は出來ずボンノ小口の取引のみにて氣配十錢安唱へにて穀良二十四圓四十錢糯力二十三圓九十錢見當を唱へた

木浦 依然內容無に定期延の不勢を携へて賣氣張らず必需筋の籾外物の小口の手合せの外商內なく相場も定期安に內セ投二等二十五圓六十錢內等二十四圓八十錢と十錢方安見當である

大阪市中在米高

十九日現在は百二十七萬二千三百二十四俵と前日の在米高に比較して六千五百六十六俵の減少である

群山廻米報（十九日）

阪神	玄米	二七三〇叺ナシ
京濱	玄米	五三〇叺ナシ
阪神	玄米	二九〇叺ナシ
合計	玄米	一〇九三〇叺ナシ

木浦延べ（十九日）

	前寄	前止	後寄	後止
九末	――	――	――	――
十中	――	――	――	――
十末	――	――	――	――
十一中	一八〇	一八〇	一六〇	一六〇

株式（十九日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

賣買約定と日步

	約定	日步	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京仁滿大鐘東安延期受渡數

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東村式

日本

	前寄	前引	後寄	後引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	八、四〇	八、四〇	八、四〇	八、四〇

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日郵前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日郵後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方
京取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

	出來高
短期當日	[illegible]
長期當日	[illegible]
短期累計	[illegible]

期米（十九日）

東京現株

銘柄	前場	後場
東新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]
新日石	[illegible]	[illegible]
取新	[illegible]	[illegible]
鐘毛	[illegible]	[illegible]

仁川

	前場 當限	前場 中限	前場 先限	後場 當限	後場 中限	後場 先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]			
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]			
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]			
出來高	[illegible]					
累計	[illegible]					

◇東京

	前場	後場
當限 寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
先寄	[illegible]	[illegible]

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
引アト		二十二錢

◇兵庫　先限 寄付 [illegible] 止め [illegible]
◇下關　先限 寄付 [illegible] 止め [illegible]
◇桑名　先限 寄付 [illegible] 止め [illegible]

市況（十九日）

鮮內延べ

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉相場

ストリクト・ミドリング	九・十月積	[illegible] 不變
ブローチ	同	[illegible] 不變
ベンーガル	同	[illegible] 不變

◇大阪綿絲

	寄付	前引	寄付	後引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物最終 [illegible]

◇鐵平銀

	前日	本日
後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ST）現物	二十四圓三十五錢
臺灣中白	[illegible]

大阪砂糖限月

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

市中米標準値

丸キ四等籾米	二三圓八〇
白米御値段	二二圓〇〇
仁川一等白米	二六圓三〇

京城手形交換高（十九日）

枚數	二、六五〇枚
金額	一、四三六、〇九〇錢

川合又五郎

（10）

鳥江鐵也作　佐藤松華畫

三河武士（十一）

城中の謡士溜りの間へ出た渡邊と川合は、顏見知る謡士には挨拶もせずにたゞちに表書院に案內された。そこで家老達との一應の武藝が終ると、お能興行のはじまる前に半左衞門の伺候を許された

『川合半左衞門はそちか、予が松平宮內少輔ぢや、見知りおけ』

上座の一段高い所に、威風をそなへた宮內少輔、その目ばかりはなんとなく機嫌のよい顏をしておつと半左衞門を見た

『ハッ』

半左衞門は物がいへない程うれしかつた。たゞ平伏してゐる。渡邊も同樣である。

『半左衞門、そちの祖父は東照宮三河國御在城の折からの譜代の一人、かゝる由緒ある武士を

予の家臣となすは一代のほまれに存ずるぞ、以後祖先の名をはづかしめぬ樣忠勤を勵んでよからう、長く當家にとゞまつてくれよ』

やさしい殿の上意に、半左衞門は淚がこぼれた。

『有難う存じます、不肖なれどもそれがしをそれ程までに御重用くださる殿下樣に捧げてこの御恩は忘れませぬ』

『よくぞ申した。そちの祖父は東照宮に御奉公した勇士、その子のそちには些少なれども知行千石を行ふによつて左樣心得よ』

人を殺して立退いて、あげくのはてが千石取、半左衞門はいのちが助けられたばかりでも無上にうれしいのにその上との有難い沙汰を聞いて夢ではないかと思ふた。城內に設けられた舞臺の支度もとゝのふた。殿は樂屋へとお能の支度に退出される。

御前に伺候した家老荒尾近江、池田主税、[illegible]はぐるりと半左衞門を取まいた。

『お目出たう』『お目出たうござる』

與力同輩に彼の耳元にさゝやいた。けれども全くその時の半左衞門の耳には、その祝ひの他人の言葉が入らなかつた。

『些少なれども知行千石を行ふ』

宮內少輔のこの一言……

も耳の底にこびりついて離れなかつた。ボーとなる程うれしかつた。

かすかに鼓の音がひゞく。

『お能がはじまつた、殿御自慢のお能ぢや、將軍家お相手に舞はれたお能ぢや、早くいつて拜見しよう』

一人の家老がさういつて半左衞門をも誘つた。

『ハ、ハイ』

半左衞門はやをら立上つた。が一體これから皆と一しよにどこへゆくのか、なにを見にいくのか、それすらもハツキリわからない程取りのぼせてゐた。

たゞ彼はなんだか胸がワクワクして、ぢつとしてゐられない程な心持だつた。渡邊がときどき半左衞門に注意した。

『これ川合殿、何をそんなにボンヤリしてゐる』

家老連は半左衞門と渡邊を殘して、お能舞臺の方へ去つた。

『川合殿、お能がはじまるから拜見致さうではないか』

と渡邊が先に立つてゆく。

半左衞門の腦裡はさつきの宮內少輔の言葉を何度も何度も、嚙んでは呑み嚙んでは呑みする樣に味はつてゐた。

――東照宮三河御在城の折御奉公申した勇士、その子のそちには些少なれども――

千石？この知行高には全く驚いた。千石、千石……

彼の足はトボトボと渡邊の後に從つて行く。やゝともすれば茫然として自失せんばかりであつた。

ポケツトシルコ 朧 [illegible]

期 又 米 に 川

武田產婦人科 京城明治町三ノ四 [illegible] 電本局五四五番

京染 京城本町二 みのや呉服店 電本八八八番

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

婦人世界

驚くべき大発展の十月増大號

◇感心な奥様の家庭訪問（關屋博士夫人と語る）
◇小川前鐵相夫人を訪ふ
◇幸運な再婚家庭巡禮
■結婚離婚再婚に必要な法律知識
■必ず成功する見合の仕方
■花嫁衣裳を着せられる時の注意
■無憂華の出演武子夫人と語る（一記者）

◇噂の未亡人と男性に就いて語る

◇谷崎潤一郎氏が愛妻を譲る迄

◇謎の人高島愛子と語る

◇華やかなりし外交官夫人の夢も束の間――

生れ月で結婚運を知る

結婚してみたら意外にも！

◆秋の和歌の作り方

◇歯を抜いてから死ぬ程の病氣
◇乳兒の榮養不良を治す方法
◇子供の頭腦を明晰にする方法
◇新婦人修養訓話（新渡戸博士）
◇どんな難病も治ほる放射灸
▼秋の流行子供服四種の作り方
▼赤ちゃん著物一揃への作り方
▼雞の毛を應用した新しい手藝
▼今春流行の婦人服の作り方
▼京都古流眞行草の活け方

・女性鐵則（長篇小說）貴司山治
・澤田正二郎
・山の娘
・花の十字路

特輯
當代二十大家執筆
秋の野菜料理百卅五種
▼秋の大根料理十種…一戸伊勢
▼秋の栗料理五種…村井政善
▼秋の茄子料理十種…村井多嘉
▼秋のお茶料理十種…久野一枝
▼秋の玉葱料理五種…北原美佐
▼秋の人参料理五種…宇多繁野
▼秋の白瓜料理五種…松本幸子
▼秋のおいも料理十種…栗原玉子
▼秋のクワイ料理五種…赤堀旺宏
▼秋の唐茶料理廿種…白宗洞主人
▼秋の蓮根料理十種…小野寺如舟
▼秋のヤシ料理五種…大妻コタカ
▼秋の胡瓜料理五種…勝見新太郎
▼秋の果物料理五種…星ヶ岡茶寮
▼秋の豆料理十種…秋穂敬子
▼秋の唐辛子料理…宮山貞子
▼秋のゴボウ料理五種…指原乙子
▼秋のネギ料理五種…田中よね
▼秋の野菜スープ五種…手塚かね
▼秋の松茸料理十種…木山萩舟

近代女性の實際的相談相手

別冊附録
妊娠調節相談
博士大家三十餘名責任執筆

▼妊娠調節は何故必要か？
(一)何故産兒制限が必要か…安部磯雄
(二)どの方面に産兒制限は必要か…安井哲會長
(三)妊娠を制限して母性を守れ…奥むめを
(四)法律家の見る産兒制限…片山哲

▼月經と妊娠の生理
(一)年頃になると何故月經があるか…齋藤醫學博士
(二)受胎とはどんなことでせうか…阿部醫學博士
(三)男女の兩性はどうして出來るか…堤醫學博士
(四)不感症や無毛症でも妊娠するか…德永醫學博士
(五)妊娠と月經とはどんな關係か…太田醫學博士
(六)どんな事が妊娠の障害となるか…太田醫學博士

▼女は何時妊娠するものか
(一)一月に妊娠する日は幾日あるか…根本醫學博士
(二)五月には何故妊娠が多いか…小倉醫學博士
(三)血性の合つた夫婦は妊娠し易い…大石醫學博士
(四)妊娠は結婚後幾月目が多いか…阿部醫學博士
(五)授乳中は果して妊娠しないか…水原醫學博士
(六)肥つた婦人は何故妊娠し難いか…小倉醫學博士
(七)心の持ち方一つで妊娠するか…齋藤醫學博士
(八)なぜ流産後すぐ妊娠するか…島田醫學博士
(九)何故寒國に男兒が多く生れるか…中村醫學博士
(十)出産日は如何して知るか…佐久間醫學博士
(十一)同じ親から美醜の姉妹が出來るか…麻布醫學博士

▼妊娠調節とはどんな事か
(一)妊娠調節とはどんな理窟か…高野醫學博士
(二)妊娠調節は生理的に害があるか…大石醫學博士
(三)妊娠調節と墮胎とはどう違ふか…佐久間醫學博士
(四)妊娠調節には危險が伴ふか…福井醫學博士
(五)妊娠調節の準備知識…大石醫學博士

▼妊娠調節の必要なる場合
(一)どんな體質に調節が必要か…佐久間醫學博士
(二)優生學上からみた妊娠制限…賀川豊彦
(三)子供は何人ぐらゐ生むべきか…高田醫學博士

▼人工流産と墮胎の問題
(一)どんな場合に人工流産するか…今井醫學博士
(二)妊娠調節の必ず必要な病氣…楠田醫學博士
(三)結核、悪阻に調節はできるか…佐久間醫學博士
(四)暴力による墮胎してよいか…植田醫學博士

▼實際方法懇話會
專門四博士に馬島僴氏、尾崎咢子女史を加へて絶對確實な妊娠調節法を實際の體驗から詳く發表されました

▼成功した體驗・失敗の體驗
十人の方の色々な調節法の實驗談で博士が各々批判す

▼食物による妊娠調節其他
(一)食物で妊娠調節が出來るか…佐伯醫學博士
(二)妊娠一週間でわかる尿診斷法…中村醫學博士
(三)粗食者は何故妊娠しやすいか…島田醫學博士

▼男女を自由に産んだ體驗
五人の方がそれぞれの實際の經驗を打明け極めて有益

▼妊娠調節する人への注意
妊娠調節の業者に欺かれた場合（立松辯護士）他八項目

此外に妊娠調節の漫畫滿載　四六版二百ページの素的な美本附録です

▽附録とも價六十錢　送料共六錢　送料共六錢
東京京橋銀座西一丁目三　實業之日本社　振替東京參六六番

喜久屋萬年筆

（資生堂）

印
完全　養鷄飼料
定價表、說明書進呈
其他一般家畜飼料
東洋畜產興業株式會社
京城府黃金町二丁目

教授十餘年　卒業者ハ全鮮ニ亘リ絶對責任ヲ以テ就職紹介
公認　自動車運轉士養成
月收八十圓、百圓ハ容易　目下入學ノ好期　無試驗入學許可、宿舍有リ
規則一錢切手封入申込次第
京城府…　朝鮮自動車研究所

未發表新稿
第八冊「年魚市の卷」
―口繪・川合玉堂・伊東深水―

果然、新秋の出版界を壓倒して此の奇蹟的賣行!! 萬衆の血を湧かす不朽の名篇!!

既に七十版

最モヨキモノハ
最モ多數ノ
支持ヲ受ク

中里介山作
大菩薩峠

第一冊より第七冊まで　各冊壹圓
第八冊に限り　壹圓五拾錢
（送料各冊共十二錢）

全國各地の書店に豐富に取揃へ在り此の機會に即刻お求めを乞ふ!!

於歌舞伎座　上演中　大好評
東京日本橋　春秋社

普及版短期提供十月末日限

胃腸に

タカヂアスターゼ

世界獨歩の强力消化酵素
藥學博士工學博士高峰讓吉氏發見

單に澱粉消化素のみならず蛋白、脂肪等の各消化素をも含み、消化酵素の寶庫とまで讃評せられ世界的聲價を博しつゝあり
（1）消化不良に因する總ての胃腸疾患（2）無力性胃弱者（3）結核其他慢性病者、重病恢復期等苟も食慾を亢進せしめ、消化を佳良ならしめ榮養の增進を欲する總ての場合盛に賞用せらる

三共の藥品

各藥店、末、錠、包裝　呈進第次越申御書明說

東京室町　三共株式會社　大阪、臺北、紐育

法人登記公告
…
全州地方法院群山支廳

法人登記公告
…
全州地方法院

法人登記公告
…
全州地方法院鎭安出張所

法人登記公告
…
全州地方法院扶安出張所

商業登記公告
…
全州地方法院金堤出張所

平壤地方法院

商業登記公告
…
京城地方法院平澤出張所

學良氏の投石 どう響くか？

蔣閻馮三巨頭の下野を前提としたもの 一部の間に諒解あり

蔣介石氏の態度最も注目さる

【東京電報】張學良氏の南北兩軍に對する和平通電に依り北方政府は不成立に終り閻氏は下野を表明するに至つた。嚴正中立を標榜してゐた學良氏がいよ〳〵南北關係の通電を發するに至るまでには種々複雜な事情あり、石捕軍を以て單に中央擁護、反蔣軍潰滅を目的とするとのみ解するは早計である。聞かな筋への者電に依れば右通電は蔣介石、馮玉祥、閻錫山三氏の下野を前提とせるもので、南京政府の一部及び北方派の一部と學良氏間に充分の諒解ありと。即ちその通電は蔣介石氏にも相當痛い處を突いており、閻氏は一とまりもなく下野を表明したが、馮玉祥氏も閻氏と行動を共にするものと見られてゐるが、最も注目すべきは蔣介石氏の態度で、蔣氏が飽くまで武力統一の方針で進むときは、學良氏も自衛上何等か積極的手段に出づべしといはる

緩衝地帶を作るのが 學良氏の眞の目的か

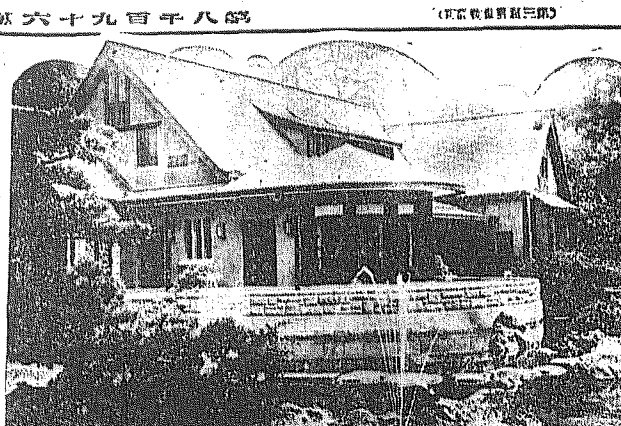
積極的のものではないらしい

【奉天十九日發電】張學良氏の關內出兵計畫は平津地方に進軍して閻軍を驅逐せんとするが如き積極的なるものにあらず、閻、馮兩氏の山西引入は當然と見て山西軍の平津撤退後に關內にある于學忠軍三萬を平津に進出せしめて北支の治安維持に當らし、山東、河北兩省は韓復榘、石友三氏等不戰同盟の第三勢力をすら閻、馮兩軍と中央軍との緩衝地帶とするものらしい。而して張學銘氏の青島警備司令、于學忠氏の天津警備司令はすでに確定的な筋から見て張學良氏は先づ山東、河北の咽喉を占めおもむろに第二の策に出る方針と見られる

軍事獨裁排斥 共產軍共同討伐

張學良氏の通電に對する 汪精衛氏の復電

【北平十九日發電】汪精衛氏は張學良氏の陝西和平通電に對し大要左の如き復電を發した
張學良先生の和平愛國の通電は誠に敬拜に堪へず、惟ふに今日最も急務とするは內戰の原因を除去するにあり、即ち（一）國民會議を開き個人の軍事獨裁を排すべし、（二）各國代表會議は本當の發動機關にして道は完全なる獨力によるべく、（三）國民會議開催加入政權を排するため約法を制定すべし、（四）湖南、湖北、江西の共產軍共同討伐を實行すべし、以上四項の緊急問題は目下學良の極力研究中にかゝるもので、この機會に誠意を披瀝してこれが妥當なるや否や及び如何にして實現すべきか謹んで教へを待つ



獻上の御茶寮竣工 御大禮奉祝のため全國文武官より獻上の御茶寮（花蔭亭）はこの程吹上御苑內に竣成し畏き邊りの御滿悦を拜し奉りたりと洩れ承はる（寫眞は花蔭亭）

馮玉祥氏とも 最近不和となる

形勢非を知つた閻氏 遂に三舍を避けた理由

【北平十八日發電】閻氏の下野表明の原因は
一、奉天側の態度を觀測したこと
二、馮氏との會見不和となれること
三、石友三氏の態度怪しくなつたこと
等にあり、特に奉天派の南方加擔は北方として致命的打撃で、學良氏の肚が早くより南京加擔に決していたのを知らず政府主席に就任した閻氏は後日その非を知り意氣全く沮喪し、加ふるに石友三氏の策動により馮氏との關係圓滑を缺くに至り、頽勢如何ともすべからずとなし、南軍の毒瓦斯使用を理由に退いて三舍を避けるといふに至つたものである

閻錫山氏を失つても 既定方針は不變

北方政府は潰れぬ とそれでも樂觀を裝ふ

【北平十九日發電】汪精衛氏等擴大會議委員は昨夜日本公使館側の招宴に列席したが、案外落膽で時局の前途を悲觀する樣子もなく閻氏の通電は學良氏の和平通電と奉軍今後の行動に對する策動策に過ぎずとなし、これがため北方政府の瓦解を來すことは、絕對にない、かつ北方政府は東北の態度如何に拘らず既定方針に邁りなしと樂觀振りを見せてゐた

北方代表引揚

【奉天十九日發電】張學良氏の態度表明に從ひ北方代表賈景德、薛篤弼兩氏は十九日朝十時北寧線で北平に引揚げた

南京代表歸る

【奉天十九日發電】滿二ヶ月にわたり張學良氏の抱込みに狂奔せる南京代表張群氏は無事使命を果して歡際し得たので蔣介石氏等に東北の事情報告のため李石曾氏と共に兩三日中に上海に歸ることとなつた

北平の兩銀行 遂に閉鎖す

【北平十九日發電】山西派の機關たる山西省銀行及北方政府の中央銀行たるべかりし國家銀行は十九日遂に閉鎖された

長崎上海間の電信から協議

日支電信會議第二次會見 協定成文につき打合

【南京十八日發電】日支電信會議第二次會見は十八日午後三時五分より六時四十五分まで約三時間に亘り開かれたが、長崎上海間、臺灣福州間、佐世保青島間、大連上海間の海底電信および滿鐵沿線電信線の全般に亘る協定成文の打合せをなしたる後、十月一日頃行はれる第一次正式交渉で長崎上海間の海底電信から協議するに決定して散會

奉天軍 唐山に入る

廿日天津に入城

【天津十九日發電】奉天軍は十九日午前十一時唐山に入つた。明日中に天津に入るべしといはれ、天津市民は秩序回復すべしとその入城を歡迎してゐるなほ北寧線客車は殆ど全部奉軍に抑留されてゐる

貨車を集中

【奉天十九日發電】北寧線は十九日午後二時より灤州以西不通となり、錦州方面からの貨車が盛に奉天に集中されてゐるが、右は軍需品輸送に用ゆるものだといはれ出兵氣分横溢して來た

中央軍の 總攻撃令

學良氏の通電で 勇躍する蔣氏

【南京十八日發電】張學良氏の中央軍援助、于學忠軍の關內出動、閻錫山氏の下野決意の報告が奉天にある張羣、吳鐵城兩氏から十八日政府に達した。政府は直ちにその旨出征中の蔣介石氏に報じたが蔣氏はこれを後援として北軍に對して最後的打撃を與ふべく即日平漢、隴海兩線にある中央軍に對し第二回の總攻撃開始を嚴命した

山西軍 撤退を開始

【北平十八日發電】閻氏下野通電後津浦線の山西第三軍王靖國部隊は早くも撤退を開始し石家莊に向つたその他も撤退準備に着手した

奉派內の新舊睨合

官界の大異動 說さへ傳はる

【奉天電報】張學良氏が作霖の死後固守した東北モンロー主義を打破して突如中央支持、關內出兵を決意せるは、對內關係を考慮した學良氏一流の手段に出でたものと見られてゐる。即ち今まで舊派の牽制に汲々たる張學良氏が中央維持を標榜して保境安民、嚴正中立を主張せる張作相氏等舊派の意見を葬り去つたものである。それがため奉天政界には舊派排斥的官界の大更迭說が傳へられ注目されてゐるで、張學良氏が斯く從來の閻錫山氏對東北の關係を斷ちきり中央の威力を背景として自己の實勢力扶植を策したことは、今後の中央との腐れ緣と相まつて東北の將來に一轉換期を劃したものと見られる

今後の難問題— 國防缺陷と財源難

果して大藏當局の遣繰りを 軍部が承認するか

【東京電報】製艦問題はロンドン條約による國防缺陷と財源難に挾まれて今後軍部、財政兩當局の難問題となる形勢にある。即ち海軍省は補充計畫に對して規模縮小と着手年度を七年度とすることを極力主張するのみならず、既定計畫に對しても財政上のやりくりをつけんとして調査中であるが、既定計畫による補助艦建造繼續費は六年度の六千八百萬圓で完了する筈のところ、本年度豫定額八百萬圓中七百萬圓を明年に繰越し、更に實行豫算實施後歲出豫算編成代への約二千萬圓を繰越したため、明年度には九千五百萬圓が殘つてゐる。しかるに歲入は一億五千萬圓の減收見込みであるから、大藏省は海軍と協議の上約二千萬圓を明後年に繰越すこととなつてゐたが、なほ七千五百萬圓は繼續費總額の一割五分であるからこれを削減する模樣である

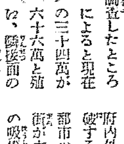
佛伊軍縮 豫備交渉

とも角始まる

【ゼネヴァ十八日發電】伊太利外相グランヂ氏がローマに歸還以來中絕の形となつて居た佛、伊海軍々縮交渉は十七日伊太利高官の來着により豫備交渉が佛、伊兩國代表間に開始されたが、しかしグランヂ氏が再度來る迄は交渉が確定的に展開は見まいといはれてゐる

紅茶の後

京城府都市計畫係長 酒井謙治郎



二十五年後——昭和三十年には京城の人口はどのくらゐになるか、ぼくたちが精密に調査したところによると現在の三十四萬が六十六萬と殖え、隣接面の人口が七萬から四十七萬に激增する見込である。李朝〃五百年の鎖都京城が人口の飽和狀態でなくとも、二、三パーセントしか增加率はなくとも、郊外では七、八パーセントの驚くべき生殖が行はれ府內外あはせて優に百萬人を突破するのである。都市の膨脹狀態は面白いもので街が大きくなればなるほど人の吸集力が強くなり、農村から人を呑吐しては外に肥えてゆく。『都會は農民の墓場だ』といはれるのもなんの不思議もない言葉であるが、さて國家としてかゝる大きな都を秩序たてるには特別の法をしかねば出來ない。茲に都市計畫令の必要が生じ、現に總督府でも審議してゐるが京城府のように彈力の少い都市は種々の施設に對する財源の幾割かを受益者負擔に求め、また府內外をとりまく天賦の官有地國有林の拂下げに求めなければ圓滑な遂行け出來がたく、かつ百萬のグレート京城は僅二十五年の月の間にあるから、一日も早く都市計畫令の發布が望まれるのである。

二十五日の委員會で 報告書の承認を求む

廿八日これを關係者に送達 十月一日正式可決

【東京電報】樞府精査委員會は來る廿五日開會に決定し、同日は伊東委員長よりロンドン條約審査の結果作成せる報告書を報告、承認を求めたる上廿八日頃政府關係者に送達し、十月一日を以て本會議を開き天皇陛下の親臨を仰ぎ正式に右精査委員會の經過を報告して可決するはずである

定例閣議 條約問題報告

【東京電報】十九日の閣議は午前十時開會、小泉遞相のほか各閣僚出席、濱口首相より樞府が十七日開いた委員會の內容は不明なるも大體條約を御批准あらせらるべきものとの意見に一致したやに聞くが、報告書の脫稿次第二十五六日頃決定し、十月一日頃本會議に上程するやに聞知すると報告、次いで幣原外相は國際聯盟財政援助條約案につき目下聯盟で討議中で、補償額は年最高額の一億金フランに意見一致し これは一國が他國に挑戰された際に財政上の援助を與へ得るもので、參加國が平均分擔し日本も參加せねばならぬと述べて諒解を求め、俵商相は產業合理局の事業經過を報告し、最後に時局について懇談し正午散會した

合理化の強制統制が必要

商工省に生じた意見 きのふ關係官協議

【東京電報】產業合理化の實効を得るため或る程度の法的強制力を持たせなくてはならぬとの意見一致を見た商工省は、十九日午後一時田島次官以下局課長參集、現行法卽ち重要物產同業組合、輸出品工業組合等の既存法規活用により強制的企業統制の目的を達成し得るかにつき協議した

合理化と民政黨

統制と助成 決議を可決

【東京電報】民政黨では十九日午後二時三十分本部に產業振興特別委員會を開き、增田委員長外各委員出席、先づ增田委員長は小中商工業者を主とする新たなる信用組合の設置とする金融問題につき濱口首相、井上藏相を訪問し、金融通につき懇談した顚末を詳細に報告し、つぎに櫻井兵五郎氏より產業統制小委員會の經過報告あつて後協議の結果左の決議をなし四時散會した
一、產業整理のため自由競爭、事業獨占に對しては或る程度の統制を加ふること
一、統制上必要と認むる新規事業には許可主義を認むること
一、合理化のため企業の合同整理內容充實を圖るため金融その他助成的施設立法を講ずること
一、事業合同の登錄稅を免除すること
一、各產業部の自發的統制運動を促進せしむること

加奈陀關稅引上

我國の影響相當大

【東京電報】世界的不況による各國貿易不振は想像以上であつて、英、米初め各國とも關稅障壁を設けつゝあるが、加奈陀においては輸入防遏、國產助長の方策を探りいよ〳〵九月十七日より輸入關稅率の引上をなした。本邦關係品では絹織物三割、精製品四割、陶磁器二割（從來一割七分五厘）で、電球三割（從來一割七分五厘）メリヤス類三割九分等にてその影響は相當價格に達し打撃甚大である因みに我國の加奈陀貿易額は昨年度輸出一千二百九十二萬一千弗、輸入四千二百九萬九千弗である

滿鐵沿線の我郵便局撤廢

支那から照會狀

【東京十九日發電】十九日國民政府外交部は去る四日日本政府に對し滿鐵沿線の日本郵便局撤退につき速かに交渉を開始すべしと照會狀を發した日本は未だ回答してゐないが目的貫徹につき強硬態度をとつてをり、日本の態度は注目されてゐる

郵貯利下勅令 愈よ近く公布

利率計算費の交渉つき 廿三日の閣議で決定

【東京電報】郵便貯金利下げはいよ〳〵十月一日より實施するとになつてゐるが、大藏省が利率改訂計算に要する經費の支出を承認しないため遞信、大藏兩省間で交渉を續けてゐたところ、十九日いよ〳〵十七萬圓を支出するとに決したので、來る二十三日の閣議に利下勅令案を附議して近く公布する筈である

司法省 大異動

十九日發表

【東京電報】十九日左の如く司法省の大異動が發表された
大阪檢事正 金山季逸
補東京檢事正（一等） 福岡檢事正 豐田多三郎
補大阪檢事正 新潟檢事正 猪俣治六
補福岡檢事正 岐阜檢事正 櫻井建一
補新潟檢事正 靜岡檢事正 重康
補靜岡檢事正 奈良檢事正 神谷啟行
補奈良檢事正 高松檢事正 宮重左馬吉
補高松檢事正 廣島控訴院檢事 緒方省一郎
補千葉檢事正 千葉檢事正 豐田三之助
補大津檢事正 金澤檢事（一等） 中村正
補金澤檢事正 山口檢事正 杉本時三郎
補山口檢事正 東京（區）上席檢事 德永榮吉
（陞敘高等官二等）
補岐阜檢事正 大審院檢事 横岡勝二
下關（區）上席檢事 田口環
補廣島控訴院檢事（次席） 横濱（區）上席檢事 宮里留八
補下關（區）上席檢事 東京控訴院檢事 松田計治
補濱松（區）上席檢事
註＝地名のみは地方裁判所、區は區裁判所の意なり

前月に比し 七厘方低落

十三都市の小賣物價

【東京電報】商工省調査＝昭和年八月中における全國十三都市の小賣物價は總平均八八、六で、これを前月の八九、三に比し七厘方低落である

岸本康通氏

【東京電報】元代議士岸本康通氏は十九日午前六時十一分腦溢血で逝去した、享年五十三歲

鐘紡新副社長 山口八左右氏

【東京電報】鐘紡では十九日本社に重役會を開き故橋爪副社長の後任問題に就いて協議の結果、取締役會の互選を以て常務山口八左右氏が昇格して副社長に決定した。なほ常務は當分缺員のまゝとすることに決定した

明年中に 五六百萬枚

朝鮮產叺を 內地に移出す

本府農務課尾崎技師は朝鮮農家の副業として本府が大々的に獎勵してゐる肥料叺の宣傳賣込みのため過般來東京、大阪、神戶、尼崎、別府、下關、門司、若松、八幡、大牟田、熊本の各地を歷訪して叺需要家方面と懇談を交へ、明年度中に約五百萬乃至六百萬枚の移出を內約して十八日歸城したが、同氏は語る
各地の肥料叺需要家方面との懇談の結果、値段次第では明年中に五六百萬枚の朝鮮產叺を取引出來るように話をきめて來た。大體朝鮮產の叺は品質もよく一般に好評であるがなかには緊縛の切れ易いものもあり、特に全南北兩道のものは概して不評を買つてゐるようだ。また內地の需要家中には朝鮮叺は販賣業者の統制を缺いでゐるので取引上不便を感じてゐる向もある、その點いろ〳〵出もあつたので、近く販賣業者と懇談して何とか協調の方法を講じて一つの統制機關でもつくりたいと思つてゐる

太平漫語

三日天下ならぬ十日間の命脈を保つた中華民國北方政府は、蕃末に宿る秋の露か。閻錫山氏の夢定めし囲かならぬものがあらう▲此間に處して終始首鼠兩端を持する張學良氏の態度、その肚の切らぬを嗤ふ者多かつたが、結果論からすれば彼に先見の明ありとは見方一つか▲初め北方政府への入閣を引受けそうにして引受けず、青島市長を幕下から出しておきながら自分け最後まで頑張り通し、昨今形勢の判明するにおよんで蔣氏の下に陸海空軍副司令に就任するなど綱渡りの藝當あざやか〳〵▲條約問題で樞府の空氣險惡化した時分には、犬養御大を初め野黨政友會の面々時こそ到れりとばかり、勢揃ひをして『政變は十一月の候だ』と凄い意氣込みであつたが▲脫兎の如き樞府の急轉直下、遂には處女ならぬなまこのやうに軟化するにおよんで、世人は濱口首相の勇を謳歌するのみだ、油揚をさらはれた形の政友會こそ近頃哀れな話▲英國客船マルア號が上海から大阪への航行中、下關港外に差し掛つた際コレラ患者の死體を海中に遺棄したといふことである。文明を誇る英國人にして是の ことある、蓋し患者の怖る可き傳染病なるを知らずしてやつたことゝ、われ等は信じ度いが……何といつても近頃稀に見るの蠻事▲關門の漁師子、當分內地輸送の魚介類は喰はぬぞ〳〵

經濟

京取仲買組合 共同借欵交渉

京取市場では過般來市場問題においで市場振興策を協議中であるが一方仲買人組合にてもこれと同樣懇談會を開き市場振興策に關し協議の結果昨年十二月京取から買入組合連帶（證券を除く）にて共同借款を七千五百圓に借增した、併しその後毎月償還して目下二千五百餘圓の償還濟となつたが、右償還額を借入とし新たに借款額を元の七千百圓に復舊することを申合せ目下これが準備交渉中である

京城糖價引上

內地精製糖相場が昂騰したので十九日午前、日糖出張所に臨時例會を開き、申合値を一俵に七十錢引上げて二十一圓二十錢と申合し、二十一圓以下絕對不賣に決定した

開原受渡量改正

（開原電報）開原取引所では從來高粱、大豆を一車百五十八石五斗で受渡をしてゐたが、今後は一車百五十二袋を積送する樣になり特產商組合で協議の結果一車百五十九石に改正一月末限より受渡することになつた

會

報德會例會 京城報德會は二十日午後八時より古市町電氣學校に於て例會を開く（會費無料、內鮮男女老若を問はず歡迎）

第二高女秋季運動會 廿二日午前九時より同校々庭に於て第八回秋季運動會を開催する（雨天順延）

人

◇千葉胤明氏（宮內省御歌所寄人）令息胤成氏同伴十六日夜京城發滿鮮視察を爲すべし
◇石崎頼久氏（鐵道局監督課長）咸鏡線へ出張中の處十九日歸任
◇鈴木重孝氏（宮內省圖書寮事務官）十九日朝入城備昌へ
例 鐵道殉職者遺族 京城驛在ン夫人（五七）は九月十日朝里マルセイユにおいて逝去した
航空往來（十九日夕到着）
▲大黑西松氏（大連より）▲山岸鋒次氏（同上）▲町田六郎氏（同上）▲木村貫三郎氏（同上）▲藤瀨哲氏（同上）▲藤田良一氏（同上）
下り ▲小林顯二郎氏（福岡より）

團體

◇鐵道從業員養成所驛務講習科生徒一行二十五名は二十三日朝入城の筈
◇大分縣玖珠農學校生徒一行二十八名は二十 日朝入城の筈
◇熊本縣玉名中學濟々黌生徒一行百四十名は二十四日夕入城の筈
◇山口縣九州實商工視察團一行二十四名は二十日夕入城の筈

株式

大株短期引跡

大新 四十四七（排錢高）
鐘新 五十四圓一（四十錢高）
日產 十五圓五（十錢高）
東新 八十八圓三（廿錢高）

東株短期後場止

	止	高低	安値
東新	八八六	六、七	七、一

朝米

各地期米後場止

下關一九七六▲桑名十一番一九四九、十二番一九四▲名古屋一九六一▲金澤一八七五▲熊本一九二一
▲大阪綿終限前日三錢（三錢安）

仁川期米本玉表

當限賣方 丸ウ九〇〇丸七〇〇丸マ五〇〇金メ二〇〇
同 買方 丸イ一〇〇丸福一、四〇〇丸大六〇〇丸玉二〇〇
中限賣方 丸福一、六〇〇丸五、九〇〇丸ス六〇〇
同 買方 丸イ一、四〇〇丸ウ五〇〇丸大三〇〇丸玉三、七〇〇丸マ一、七〇〇金メ五〇〇
先限賣方 丸福四、三〇〇丸玉三一〇〇金メ四、〇〇
同 買方 丸イ一、四〇〇丸ツ二〇〇丸一三〇〇丸ス五、七〇〇丸大三〇〇丸マ一九〇〇

仁川穀物出入（十九日）

	到着	移出
玄米（叺）		二五八
同（俵）		八五三
同（叺）		一二七
白米（叺）		一二九〇
大豆（叺）		六四二
輸移出品		
白米（叺）		五三七
同二斗入（袋）		三五七
玄米（叺）		一五二五
大豆（叺）		一〇三九

大連特產相場

		前	後
大豆（單位錢）	袋入	七二〇	七三〇
	バラ	—	—
	當限	七一〇	七一六
	先限	六七五	六七三
豆粕（單位錢）	現物	二三五五	二三五〇
	當限	—	—
	先限	二二五〇	二四〇
豆油（單位毛）	現物	一九四〇	一九四〇
	當限	一九一五	一九二〇
	先限	—	—
錢鈔	現物	五九四五	五九七〇
	當限	五九五五	五九七〇
	先限	五九九〇	六〇〇五

海外砂糖市場
キューバ粗糖 一弗八分一
ジャワ糖九、十月限 八仙四分三
倫敦糖 同 同 七志丁度

家庭に必ずヘルプ

腸 ヘルプあれば病人なし

治療し易い急性腸胃カタル
初め胸惡く、げつぷが出たり、胸がやけたり、腹が弱つて便が変へたり、腹痛下痢を起します。この時直ちに絕食してヘルプを四五日內服し、腸中に發生した有害物を驅除すれば危險なく治りますが、捨て置くと慢性腸胃カタルの重症となる。

危險極まる慢性腸胃カタル
食進まず、榮養の吸收惡く、全身衰憊し、少量の飲酒や不消化物のためにも忽ち下痢し腹痛み、瘦せて發熱し肺病の如く衰弱し、容易に悪疫にかゝつて一命を失ふ危險症ですが、ヘルプの連服と食養法とによつて大抵の重症も健康回復します。

ヘルプは一代の名醫（前宮內省侍醫）柏村博士創製、日本の腸胃興を代表する名劑で、腸胃カタルに絕對有効です。

ヘルプ 本舖 東京 日本橋 津村敬天堂
消毒散 撰張部東京池袋（振替東京八六四）
定價「五十錢・一圓・三圓・六圓」
▼全國藥店にありヘルプと御指定あれ

にすれば萬病の根を絕つと同じです。腸胃病の中でも一番多くて一番危險なのは腸胃カタルで、慢性と急性の二通りあります。

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

內科 小兒科 京城若草町大通り
普通病室 隔離病室
入院隨意
今村病院
醫學博士 今村豊八
電話 病院 本局 三六〇番 自宅 本局 三六二番

肺病にアールス
山北博士、飯田ドクトル十數年に亘る苦心の研究は世界的難症たるにんにく中の秘成分抽出法に成功し此の秘成分を主劑とせる新藥アールスは性狀効果共に強力にて他藥の遠く及ぶ所に非ず絕大の殺菌作用殊に肺病患者に對する效驗確實は學理的證明と臨床實驗とに依り確實に九〇%は根治す。玉大雜誌に發表せる臨床治効確實なり。は恐く難病は合理的藥品によりて死滅す・迷へる療法より醒め全治の確信を生ず。（說明書無料）
名古屋廣小路共同火災ビル電本一二九五 同仁堂

受驗 學粹 高等諸學校 雜誌
十月號 奮鬪學習號 定價金五十錢（本號に限り）送料金二錢
受驗準備者必讀の記事
各高等諸學校試驗官執筆の「私の學校に入るには」なる題下に諸君に對する希望を述べられたり。又重要學科の百％學習法なる記事あり。（國語、漢文、英語、數學、博物、理化）
夏季學習週間課題質問應答
昭和五年度第二回專檢問題
慶文堂書店 發行 東京神田

社說

張氏の武力調停

閻、馮下野するか

奉天の張學良氏は終に洞ケ峠を下つていよく南北兩軍に對し武力調停に乘り出すことになつた。張氏がその通電において明白に中央政府支持を聲明せる以上、この調停が事實上、南軍援助を意味するものたるやいふを待たぬ。張氏の關內乘出しが直ちに閻錫山氏をして、下野の決意をなさしむるほど、北方派に取りては重大なる打擊であるが、張氏が蔣介石氏に味方してドノ程度まで北方派を追詰むるやは興味ある疑問なりと言はねばならぬ。此の渦中の帥は場合によつては形を換へて閻馮既勝の斷となるの可能性があるのである。南北何れかの一方が徹底的に勝ち、徹底的に敗るゝは張氏の甚だ望まざる處で、彼等が共に傷つき共に斃るゝ程度と反比例して張氏の勢力が加はつて行き、東北四省四百余州に號令するの有利の立場を占め得るのである。張氏が今日まで、洞ケ峠に陣所を設き、戰後を觀望して容易に態度を決しなかつた一部の理由はここにある。

◇

同時に、强い方に味方しやうとする御都合主義的の打算が、力强く張氏の進退を左右したのは勿論であつて、隴海津浦線、膠濟線兩方面における北軍の陣容稍だふるはず、このまゝ捨て置くとも南軍の勝利疑ひなからんとする形勢を看しつゝある。南軍が勝つとすれば張氏が最後まで不即不離の態度を取るは決して利益でない、かつ北軍に致命的痛手を負はしむることも又側面の理由によつて張氏の甚だ欲せざる處である。斯く考へ來れば、今が張氏の武力調停に乘り出すべき好箇の機會たると同時に又戰後の機會たるの觀がある。即ち張氏の關外出兵は南軍の勝利を確實ならしめたとも言へるが、敗殘の北軍を全敗から救つたとも見られぬ事はない。今後、時局の推移如何は主として張氏の態度如何によつて決するものと見ねばならぬ。

◇

張氏は既に于學忠氏を京津衞備總司令に任じて北方面を自己の勢力圏內に收めたが、閻錫山氏下野の實現する時は即ち張學良氏が北方政治圏の中心に立つ時である。汪兆銘氏と馮氏とが辭職して、これに代つて張氏が北方派の首領者となる時は、張氏と蔣氏とが兩々相對して互角の勢力を張る時でなければならぬ。張氏は中央政府支持を聲明し、表面上南京政府の陸海軍副司令、空軍副司令に就任することを承諾したが、張氏が中心より蔣氏の支配下に服するものにあらざるは言はずして明白である。即ち、閻馮兩氏の沒落は、南張兩巨頭を通用すべき序幕なりと稱して過言ではない。

◇

山西モンロー主義を標榜して北方に割據すること二十年に垂んとする閻錫山氏が、積年の地盤を捨てゝ下野せざるべからざるに至つたとは、閻氏に取つては實に堪へ難き苦痛であらう。我等もまた中心より閻氏の立場に同情するを禁じ得ないものであるが、閻氏が、たとへ表面上、政治圏外に追出さるゝも、氏が長く蓄ひ來りたる勢力を一掃することは、非常の困難事だ。或は不可能と稱する方が適切であるかも知れない。此點は馮玉祥氏においても同樣である。即ち張氏の武力調停によつて南北戰は一時終息するも、これと同性質の戰爭が遠からず起るべき危險は依然として伏在するのである。われ等は張氏の調停は戰爭の一時的中止狀態を現出するに過ぎざるとを斷言するに憚らぬ。

癩病撲滅

有難き御思召を體し 內務省の計畫成る

【東京電話】癩豫防事業御奬勵の思召しから皇太后陛下より御下賜金の御內沙汰あつたとは既報の通りであるが、右有難き御思召を體し目下內務省では癩豫防事業に就き鋭意調査を急いでゐるが、根本的撲滅策を講ずることゝなり向ふ十七ケ年に亘り每年國庫より約八十萬圓を補助し、卅ケ年間に總經費三千七百萬圓を投じて癩豫防施設を完實改善すればその間に優に癩患者の撲滅を期し得られるといふ確信がついたので、先づその手はじめとして群馬縣草津溫泉に百萬圓を投じて國營の一大癩療養區を開設し、外界との交通を斷ちこれに約千名の患者を收容し湯治、娯樂の設備も施し、五百名は無料、五百名は低廉な實費で收容するとし、六、七、八の三ケ年繼續事業として實施すべく、六年度所要經費卅萬圓を豫算に計上することとなつた

內外商品比較展覽會に就て

【松村殖產局長談】

九月廿日から十月三日迄二週間本府商工獎勵館に開設せられる內外商品比較展覽會はその文字の示す通り我國に輸入せられる外國品と我國內に生產せらるゝ同種の商品とを同一場所に展示しこれに必要なる科學的審査を行ひ主として品質と價額に付て比較し一目瞭然內外商品の優劣を識別し得る樣に陳列したものでこの種の展覽會は朝鮮としては最初の試みである

本展覽會開設の目的は日一日と深刻になりつゝある不景氣の對策として最も有效なる國產愛用の運動に資するのである最近我國の輸入額は大體二十二億圓見當であるが商工省の調査によれば是等輸入品中國產品を以て代用し得る額は六億圓の巨額に上つてゐる即ち國民の無自覺から六億圓といふ巨額が徒に海外に支拂はれつゝあるのである從つて若し國民が出來得る限り國產品を使用することに心掛けるならば此に六億圓の國產品が國內に消費せられその結果として輸入はそれだけ減退し反對に國內產業は手近な所に端緒を見出し延て產業振興の一助となるのである又その道の專門家の調査に依れば工產額の大體三割は勞銀であるといはれてゐるが六億圓の輸入品が國產品で充當せられるとなれば一億八千萬圓は勞銀として國內に撒布せらるゝ譯で現下の失業又は就職難に對しても一大效果を齎し國際貸借改善にも大なる貢献をなすことゝなるのである斯く觀じ來ると國產愛用といふことは眞に重大なる意義を持つものといはねばならぬ

由來我が國には今も尚舶來品尊重の迷妄がある又國內の消費者階級が我國の工業が如何に進歩してゐるかを知らずに過してゐる即ち國民が國產品に對して眞の理解を持つてゐない從つて國產品愛用の叫びが燎原の火の如く擴まつてゐるに拘はらずその效果の擧り難いのはかうした原因があるからである

國內產品にして數年前迄は舶來品に及ばなかつたものが今日では遜色なきのみならず更にこれを凌駕する良品が續々製出されつゝあるに拘はらずこの事實が國民一般に知れ渡つてゐない一例を擧ぐれば體溫計の如き硝子の藥品器具の大小諸點の良否その他の狂ひ、讀取の難易等あらゆる點において舶來品を凌駕せるに拘はらず今も尚高價なる獨乙製のジュールやライト體溫計の販賣方を商工課等に要求せらるゝ向が甚だ多いのである本府は斯る點に鑑る所あつて今回內外商品比較展覽會を開設した譯であるが國產品愛用といつても唯抽象的に國民に强調したのみでは效果の擧るべきものではないので一般生產者に對しては眞に優良にして且安價なる製品の產出を獎勵すると共に一方消費者に 〔 〕に優良なる國產品を現實に展示し我國產業の技術上の實力を覺らしめ無意味の舶來品崇拜の念を打破せしめることが本會開設の趣旨である

今回の展覽會は普通の展覽會と異り各種の商品に向つてその商品の具有すべきあらゆる素質に對して科學的に微細に解剖試驗した結果を具體的に展示したもので如何に素人でも一見して品質の良否を知ることが出來得る樣にしてあるから生產者に對しても消費者に對しても極めて有意義なものであると信じてゐるどうか當局の意を諒とせられ今回の催しが有終の美を收むる樣充分に利用せられんことを切望する次第である

陸軍飛行機の種別

戰鬪機 機體小さく、發動機の力は大きく隼の樣に自由に迅く飛んで敵の飛行機に迫り、機關銃で敵を擊つて墜落させる。これによつて我上空を守り、又我飛行機を護衛する。時には低空に下りて地上の敵を擊つこともある。

偵察機 長時間飛行が出來て遠方まで行き、敵情や地形を撮影し、又は偵察者の眼で偵察する。その他、砲兵の射擊にその彈著を觀測したり、通信傳達や、我軍內の連絡等に任ずる。時には輕易な爆擊もする、自衞のために勿論機關銃を持つて居る。

爆擊機 重い爆彈を積むために機體も大きく、遠くまで飛ぶことも出來る。敵軍の背後の連絡線、重要な建物などを爆擊し、時には遠く敵國の都市を襲ふ。

今回の對抗演習には參加して居らぬ。

朝鮮の參政權

東拓の新進出

拓相與黨政調で說明

【東京電報】民政黨の政務調査會は十八日午後一時半開會、松田拓相より所管事務につき詳細說明した特に

一、南洋や樺太には目下適當な金融機關なきを以てこの際東拓をしてこれが金融機關に當らしむべく考慮中である

二、朝鮮における參政權問題については目下研究中である

を述べ、これに對し委員より種々質問あり、四時過ぎ散會した

產業組合資金取扱銀行指定

十八日附總督府告示三百七十五號を以て朝鮮產業組合施行規則第八條の規定による銀行に朝鮮銀行、殖產銀行、商業銀行が指定された

八月中の航空郵便發着狀況

八月中における朝鮮內に發着した航空郵便物は總數二千五百八十一通であるがこの航空郵便物の大部分は內地との間に發着したもので その內譯を示すと左の通である尙內鮮滿直通連絡航路の開始當時たる四月中の取扱數に比較すると總數において約一割の增加を示して居る

內地朝鮮間發着數	二、〇一八通
朝鮮滿洲間發着數	四二五
朝鮮內發着數	一三八

鄕土片々

◇才媛印度行　印度詩聖タゴールに招かれて東京女子大學出身の星野機子女史(二三)が茶と生花の先生として印度に行くことになつた。

◇人間で脫線　東北線福田驛附近で姓不詳娘二人の心中から轢いた汽車が脫線したとは珍しい現象。

◇大學の新聞　左傾思想問題で紛糾の揚句、九大新聞は廢刊にならうとしてゐる。

◇宴會の緊縮　新潟では宴會を五十錢までにすべしと知事が首唱。

◇名松危ふし　駿州三保の羽衣の松に白蟻が發生して枯死せんとしてゐる。

京畿道教員筆記試驗二十一名合格

京畿道において過般執行した教員試驗者二百六十六名中左記二十一名筆記試驗に合格した十月廿八、九の兩日京畿道師範附屬校にて實地試驗を行ふ

第一種、魯相□以下、第二種、赤坂武吉以下九名、第三種、□□以下四名

奏任小學校長

辭令【東京電報】

大邱鳳山町公立小學校長　井上俊宏

慶北氷川公立普通學校長　達田耕

慶北、慶山公立普通學校長　三城右近

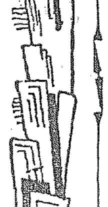
奏任を以て待遇せらる（各通）

總督府視學　伊藤德郎

兼任總督府事務官（三等）

金剛山 (95)

前田寛



探勝路詳細

共四　黃泉江溪谷(五)

併し左は頂上ではない。正面は勿論嶺頭でなく、目指すところは、右手である。その右手に突兀として聳ゆるものこそ、台の頂上で、海拔四千三百尺の最後の二百尺余で正に側つたやうに突立つて、岩と岩との間から百尺以上、長い鎖頓が、これでもかと言はんばかりに下つてゐるのだその威際。その隧道。その示威とても天仙臺、白雲臺の比にあらずであつて、誰でも下からそれを見上げた時、果して、その鐵鎖に依つて恐ろしいこの創壁を上りうるであらうかと、まづ魂戰き、武者ぶるひするであらう。眼もぬげ、靴もぬげ、草鞋もぬげ、裸になれ洗足になれとそれは無言に物語りその無言の教示を實行してゐる人も、余は現に目擊させられたのであつた。余と實と其程までしなくても割合落着いて靴のまゝのぼり得たが、兎角、小さい譯見たいな人間に對する自然の威嚇。それは、明に、百有余尺の鐵鎖である。その急峻の岩壁を見上げて、今更聊ごみして見ても、折角此處迄辿り着いて來てゐる事だし、今あの頂さへすめば、望軍臺の大觀が見ゆるのだと思ふとそうやすく〜と引き下る譯にゆかぬのだ。即ち一里半の絕路の苦は、その償ひを得ずには斷れぬのだ。それは口惜しいことに違ひない。鉅金でつくろつたところさへある鐵鎖に一命を托してはひ登る。下を見てはいかぬ。上ばかり見て上ることだ。そうすると、その鐵鎖の靡くるところ我身は漸く望軍臺の絕頂に出るわけである。上は少しく平かな場所があるが、なほ頂の岩は十尺以上を築ねて、灘になつたのもある。流石に、すこからの臨目の偉觀は、東金剛の天仙臺や叢石亭と趣こそ異れ、遜色をつけたならば余りに惡のないところ。展望自由の天地である。併しこの大觀なるものは、多く奇方によるのであるが、大觀なるものがすべての奇怪と壯嚴とを奪つてしまふ事は否めないのだ。そして唯廣闊雄大と化する事は金剛山と雖も強し方はない。それは如何なる美人も十階の上から見下こす時は、如何なる醜女とも見わけられぬと同理である。併し、何人も眼前目近の峻立する怪美な石塔峰の千萬年の大古の姿には三嘆の聲を惜めぬはずだ。

我等は東方この鐵鎖を極めた以上この鐵鎖の總頂といはれるところが奈邊にあるかを研究する必要があると思ふ。

見渡せば、毘盧、永郎、衆香城、彌勒、十王、觀音、白馬、遮日、日出、月出、彌勒、長慶、穴望、地藏等東城、法起等の諸峰は、恰然花芯を望軍臺として、花瓣の如く四周に環繞し、雄大なる景觀を呈し西金剛山外望く山外の連山を雲霧の如く望むのである。

石塔峰の眺めは眼前手近で、よく岩碑を見る事が出來、突兀たる峰頭に、まことによく塔に似た大岩が靜かにのつてゐる奇觀は、石塔峰の名の背景に當れるを知る。そして峰を環る人跡入らざる密林の美事なるもの、又一絕景と稱し得べく、誠に望軍臺の峰は石塔峰を得て兩々その美を完すべきである。

こゝから見ると、余り溪谷上遊に高い鷲首ひれふしたり峰の麓になつて萬瀑洞溪谷がどこやら、黃泉江溪谷がどこやら或は今し方登つて來たあらゆる景勝も、すべて姿を消して、一望渺たる峰巒を見るばかり。一寸あつけなく感ずる。もうこゝでは、小さい局部々々の事はいはずに大觀にくゝつてしまつたのだ。中にこゝから見る唯一つの家屋、それは正陽寺が遙西北の峰の中腹に見ゆるあるのみ。そして毘盧峰に上る新開拓の折の登山路が腕蜒と褐色に輝くのが呼べば答へんとして、指顧の中にあるのだ。望軍臺は高しといへども、なほ千數百尺高き毘盧峰が、東方一體を塞いでゐるためこゝは要部金剛の大觀にとゞまる。こゝを以つて單に大觀としては、毘盧峰頂におよばぬのである。とゝで一寸橫道にはいるが思ふに金剛山の世界的の名山たる事は勿論高い說では決してない。高い連山相連る日本アルプス流の景ならば、むしろ北鮮の蓋馬高台、狼林山脈に求むべきであつて、富士山の如き高山的景觀を誇はんが爲には、一萬尺に近き白頭山を以てすべきであらう。金剛山は三文の價値にしか値せぬのだ。

然し金剛山の風光の世界的にして名勝としては世界一とさへいはれるゆゑんのものは何か?それは。金剛山の持つ巨大なる怪巖、聳巒なる峻峰、陰翳なる密林、美麗なる樹木、神秘的傳說彼聞ある臨池理想的探勝溪谷のおびたゞしい集成、岩登りのピークの世界的集合地スキーの好適地、海に近い等々あらゆる條件を具備しつくしたことにあるのだ。

國勢調査に就て（上）

統計學社々長 慶應大學講師　横山雅男

國家社會の一大要素たる人口を調べるとの必要は今も昔に少しも變りはありませんが昔日本、支那、朝鮮あたりで施行された人口調査は徵發、賦役或は宗教上の取締などから出發したもので調査の方法も完全せず數も又正確でなかつたから近代のセンサス(Census)即ち國勢調査とは大に趣つてゐます文明諸國に施行されてゐる近代の國勢調査の方法もよく整備し調査の結果も極めて正確でかつ攷も完全であるから社會の組織、國家の實狀、國民生活の狀況等を數的に周知することが出來ます從つて施政百般の基礎ともなり事業計畫の參考ともなり更に人口を民勢學的に研究する資料ともなるのであります私は常に『憲政は數の政治なり』と申してゐますが最善の憲政は正しく明るく强いことでこれには統計におよぶものはないが殊に國勢調査はこの要求を充たすことが出來ると存じます

我國で逸早く國勢調査の必要を提唱しかつこれを實行した人は恩師本邦統計の祖杉亨二博士であります杉博士は明治二年靜岡藩の一部で實行され又明治十二年末には三條太政大臣の命を承けて山梨縣で模範的國勢調査を施行されましたそれからずつと遲れて明治三十八年臺灣で同四十年熊本市で同四十一年東京神戶兩市で同四十二年札幌區、新潟縣佐渡郡、愛媛縣四阪島で同四十四年京都市で大正二年福島縣石城郡で同四年再び臺灣で施行されたが皆一地方に限られたものでした我が帝國全版圖のものは明治三十五年法律第四十九號で明治三十八年に第一回が施行せらるゝ筈であつたが日露戰役のため中止されてやつと大正九年に第一回が施行されました此時は內地は勿論、臺灣、樺太、關東州、南滿鐵道沿線地、青島、南洋群島までも洩れなく調査されたが不幸にも獨り朝鮮だけは或る事情のため洩れたのであります大正十四年簡易國勢調査施行の際は朝鮮もやりましたがこの調査はいはゆる地方分査式ですから私達專門家より評せば十分のものではありません然るに今回は第一回と同じく中央集査式で全く近世統計學の要求にかなつたものですから見方によつては朝鮮の國勢調査は今回を最初のものとしてもいゝやうですして見れば今回の朝鮮國勢調査は頗る大切な仕事といはねばなりません

さて國勢調査には色々な要項がありますが、その第一はどんな人口を調査するかといふことゝこれは人口に關聯、常住、現在の三種あるからですが、我が國は最初より現在人口と極まつてゐます、第二はどんな事項を調査するかといふこと、我が嘉永六年に出來た國際統計會議及今の國際統計協會々議で決議決定した項目は十二項で、それを各國が其國の事情によつて適宜取捨採用してゐるのであるが、我國第一回の時は八項、今回は四項を增して十二項となつてゐますが朝鮮では皆さん御承知の通り（一）氏名又は姓名（二）世帶における地位（三）男女の別（四）出生の年月日（九）配偶の關係（六）職業（七）出生地（八）民籍又は國籍（九）讀み書きの程度の九項であります、最後の一項はすでに臺灣、佐渡名東兩郡、札幌區で調べてゐますが全版圖的のものには未だやつてゐませんから一寸注目される事項と存じますそれから九つの調査事項の說明に就てはすでに河野臨時國勢調査課長が『昭和五年朝鮮國勢調査』『朝鮮月報』『統計學雜誌』へ揭げてゐられるし又時間の關係もあるから省略し只一、二の思ひついた點を申述べることゝ致します

第二項世帶のことですが李朝三百年間實行された式年の戶口調査は家を調査單位にしたと察するが現代の市民は生活上の都合で一軒の家に二、三の世帶と同居する場合が多いから社會組織の細胞を見るにはどうしても世帶でなければならない併しこの家は一世帶であるか又は二、三世帶の同接であるかそれをよく知つてゐなければ徹底した調査が出來ない。

朝鮮總督府主催　內外商品比較展覽會と　商業會議所主催　京城生產品展示會
會期　自昭和五年九月二十日至十月三日　會場　商工獎勵館

京城府南大門通四丁目　若原農具店　電話本局三一六八番

岩谷冷藏株式會社代理店　京城府南大門通り三丁目一〇八　山野商店　電話長本局七四三番

京城府若草町五八　上木家具店　電話本局三一八四番

鞄柳行李製造卸商　京城府本町三丁目　松島商店　電話本局二四九番

國產最新事務用諸機械　京城本町一丁目　篠崎文具店　電本一八六・六四八・二三〇三・二〇〇三

染料顏料廠　豐盛洋行　後藤豐藏商店　京城府長谷川町五八　電話本局二一二八番

京城府北米倉町二六四　紅葉屋平紐工場　電話光化門一八一二番

金物　佐野彥商店　京城府本町一丁目　電本一六三・二二二一番

明るい店　買よい店　京城南大門通　丁子屋

簞笥建具　京城本町四丁目　小島商店　電話本局二六三五番

染料貿易　京城太平通二ノ一三三　横橋守雄　電話本局三〇一三・二〇一九番

洋服卸小賣　京城黃金町三丁目　馬渡洋服店　電話本局一九三三番

家具指物　京城黃金町三丁目　關根金作商店　電話本局一一九一番

於朝鮮博覽會銀牌受領　各種硝子製品　畑硝子製造所　京城府元町一ノ二六　電話龍山九二〇番

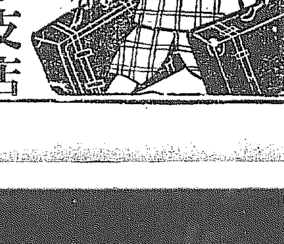
京城電氣株式會社

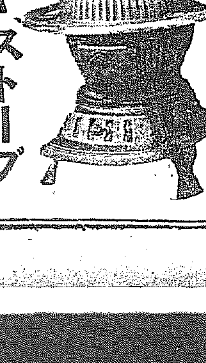
難波謝恩賣出
福迎一圓八十錢を一圓三十錢に
其他全部大割引にて提供致します
御買上毎に樽を例に依り進呈
醸造元　京城府本町五丁目　難波酒造場
販賣所　本町電車路　難波本店　黃金町通一丁目　難波支店
電話本局一四六一　光化門一四五一番

各種製粉　菓子原料　米菓製造　米雜穀　京城府大和町二丁目　松本製粉所　電話本局六七四番

京城府本町二丁目　富田出張店　電話本局五五四番

東京菅沼商店朝鮮總代理店　ロクロ細工原料及製作　玉突キュー製作　附屬品販賣並ニ修理　ロクロ細工原料工場　撞球具販賣部　上山京助商店　京城府永樂町二丁目　京城永樂町二丁目九七番地　電話本局三三九五番


鞄と文化夜具入　旅行具は是非　高木へ
鞄各種及文化夜具入製造　京城本町一丁目三六　高木鞄店　同　一丁目一八　高木支店



本年新發賣の　完全燃燒　マルミヤストーブ
事務所・學校・店舗・工場用ニ最適品
體裁よき家庭實用的　ミヤコ・ストーブ
地方特約店募集
特許宮崎式ペーチカ　ストーブ製造發賣元　㊪宮崎組本店（龍山驛前　電話龍山八四二番）

政務總監の平北初度巡視

山岸(秀)生 (終)

十三日、今日で兒玉政務總監の平北初度巡視は終る、今日の日程は新義州府内の視察である、午前八時ホテルを出て先づ道廳に向ひ、知事應接室で道廳の高等官、各部長、伊藤新義州府尹、今日の巡視關係の長を除く他官署の長と接見を行つた上、石川平北知事、伊藤府尹からそれぐ管内狀況を聽取する事一時間半に及んだ、廳内巡視の後會議室で在新公職者および有力者並に道廳職員全部と接見を行つたが、その際民間を代表して道評議會員崔昌朝氏が左の八ヶ條にわたる陳情を縷々と述べた

一、昭和製鋼所設置運動の件
一、多獅島築港速成の件
一、拓殖鐵道實施の件
一、府廳舍新築の件
一、國際飛行場設置の件
一、停車場設備擴張の件
一、金融機關開設の件
一、電話交換機改善の件

それに次いで總監は近來朝野の注目を集める問題はすべて北鮮にある、多獅島築港問題も地方有志の絶えざる努力により漸次好轉しつゝあるかの如くである今回平北一圓にわたり視察をなしたが山間部は森林を中心とするはいふ迄もないが、森林の經營にはなほ改善すべき點も認められる、伐木植樹の方面の外補育に注意を注がねばならぬ、なほ火田民問題の解決は經濟上のみならず、人道上の問題である教育方面については一面一校計畫の實現の外地域廣大な面にあつては簡易なる教育機關を設け文化の開發の一日も早からん事の必要を認める、交通機關の事に至つては實、北鮮開發の大動脈であつて鐵道と言はず道路と言はず其完備は産業經濟文化發達上の根本義である今後とも北鮮の開發については官民共に一層の努力と努力とが必要であり、また切望する次第であると一場の挨拶を述べ、次いで國境警備に當る警察官吏にその家族の勞苦は親く實地を見るに及んでその想像以上であつたことを語り、『本日視察を終へて歸任するに當り今回巡視した國境第一線の各警察署長宛左の如き感謝と激勵の電報を打つ事とした』と電文を讀み上げたがこの時總監の聲も感動にふるへ、一同もこれを聞いて泣かない者はなかつた

電文

今回國境視察の爲惠山鎭より出で、鴨綠江々岸一帶を巡察せんと企圖したるも、たまく減水のためやむを得ず豫定を變更して平北管内に止めたる結果その目的の一半を遂行し得ざりしは甚だ遺憾にたへざる所なるも厚昌方面より或は稍により或は江岸道路に沿ひ、親しく警備の實情を視察する事を得たのは最も滿足する所なり

國境警備の苦心はつとに聞知する所なるもその實況を見るに及びて更にその感を深くせざるを得ず、過去二十有餘年にわたり諸君並に諸君の先輩が敢闘盡忠の誠をさゝげ、國防第一線の先端において盡されたる功績は恐らくは鴨江の流れと共に不朽なるべく、殊に殉難の當時を追想し、その壯烈なる最後をとげたる國士烈婦の遺勳を追懷するにあつては誰か感激せざる者あらん、余は志士の英靈をともらひ、衷心より敬使の誠意をさゝぐると同時に諸君並に諸君の先輩の勞苦に對し深甚なる感謝の意を表しなほ内にあつて諸君を勵せられたる家族に對し均しく謝意を表せざるを得ず希くは今後一層君國の爲に警備の重任をつくされんことを望む

國境視察を終へ將に歸城せんとするに當り

新義州にて

國境第一線各警察署長宛

これに對し石川知事は

今回初めて政務總監の巡視を迎へて百四十萬道民は多大の感激と感銘とを受け、今後共益々官民協力事に當る

旨謝辭をのべた

× ×

十時四十分道廳を辭した、總監は午前中に營林署、憲兵隊、守備隊、稅關、高等普通學校、午後は高等女學校、模範會社、鴨江木材、地方法院、刑務所、産業組合、王子製紙を巡視、午後六時日程全部を終了したが高普においては同校生徒の外中學校商業學校の生徒に對して、故山縣公の例をとり、女學校では故伊藤公と梅子夫人の例をとつて一場の訓話をなし深い感銘を與へた、なほ歸途、知事官舍に石川知事夫人を訪ふた外今回特に民間より加はつて東道役をつとめた多田榮吉氏邸を訪問し同夫人に敬意を表した巡視中總監が私人の邸を訪ふた例は今迄にないとの事である

× ×

に去る三日京城出發以來平北一帶にわたり初度巡視を終へた兒玉政務總監は多數官民の見送りを受けて午後十時四十五分新義州驛發京城に向ひ十四日午前九時四十分京城驛着十二日ぶりに歸城した、なほ前夜總監の列車が平北博川驛を通過の際博川郡民代表者は左の陳情書を提出した

一、清川江沿岸約一千町歩に亘る耕土は年々の水害により收穫皆無の狀態にありよつて同江岸約四千間に國費を以て築堤を速かに行はれたし

(寫眞は新義州高等女學校において生徒に訓話中の兒玉政務總監)

全羅北道

臨益水利組合員總會

藤井組合長から新規事業を發表

【裡里】臨益水利組合の新規事業組合員總會は十八日午前十一時より事務所裏會山上に會場を設け知事はじめ主務課より關係技師臨席し組合長より左の如き事業說明をなし知事の告辭に次いで渡邊、劉兩技師の祝辭ありて直に附議事に對する組合員の調印を求め議案に移つて閉會したが、同日の擔當では四分の三以上の調印も得るらしく一大新規事業發表後の總會としては頗る順調に取運んだ組合長の事業說明内容左の如し

◇御承知の通り當組合區域は二千年前は一面の蘆田で、漸、陽等のつかつてゐたものであるが當組合を施設して以來順調に運び愈々本秋を以て全部の債款を償却し今後は組合事務費收費修繕工事等の爲に反當一圓五十錢位の組合費で足るといふ好成績で昨年の旱魃當では金牌受領をした程の名譽と歴史ある朝鮮最古の模範組合となり得たものである然し本年の如き水害が將來無い事を保せられぬ以上現在の如き施設では何安心は出來ぬ、或は之の歴史ある成績を毀す事あるやも計り難いのである。それでこれを如何にして完全なる組合とし、如何なる旱水害にも堪え得る様にするかといふ事に就いて種々研究の結果、單にこれが改善工事をすれば約五六十萬圓を要し各自の負擔が增加するので、左様の事なく一圓五十錢の組合費で確保する方法につき計畫したのである。それが今日協議する新規事業である。

◇それは現在の貯水池千町歩の内細島等を除き八百六十町歩を干拓して他にこれに代るべき貯水池を高山の北方二里の地點成川面に求め、之れに現在區域の隣接地にして灌漑不便なる土地を區域に擴張する事であつて、計畫によると各自の負擔は何等一圓五十錢より增加する事は無く更に旱水害の憂ひを除くと共に、水量について見ると現在より以上の潤澤を期し得るのである。世には今秋を以て償還期みとなるのに何も求めて新規事業を起して負擔の增加を見る事もあるまいと、以上の如く決して組合費は增加せず今回の事業費は全部干拓地によつて收支するのであるから私としては實に妙案と信じてゐる

◇なほ全組合區域の耕地整理を計畫してゐるがこれ總督府方面の賛鑑を見に頗る好成績で反當收穫の激增するので組合員中から是非にと申出られるものも多いが之れは各方面に利害關係が多いので評議員諸氏と充分研究の上着手する筈で今直ちにといふ問題では無い

◇現在貯水池を干拓することに就いて工事竣工の時は自然組合員の負擔になるといふ者もあるが、二三年前の諸物價と比較して決して超過はしないと思ふが若し又超過する樣なことがあつても決して組合費には迷惑はかけぬ方法を取る計畫である

◇又他面において干拓後は水不足を來す如き事なきかといふ懸念については、干拓及び擴張後の全區域四千八百町歩に對し新貯水池の水量は六億八千萬立方尺で從來水利の一萬二千町歩に對し大雅貯水池の七億二千萬立方尺に比すれば約二倍の潤澤さがあるので從來でも大した旱害もないのを思へば充分安心していゝと信じてゐる。而して貯水池完成後も今期間から六月十五日まで干拓した田にも貯水して現在通り六月十五日より下流の植付を濟まし干拓地はその後において新貯水池より灌漑するのでより以上の安心をなし得るのである。組合長をはなれ組合員として最も利害關係の多い私が損な事業に賛成は出來ないのである

◇又自分が關係して、大正水利その他に就いても、當組合の如きも最初の計畫通り反當一圓五十錢の組合費に些の變動もなかつたことに徵しても計畫は決して誤算のないことも信じて疑ひ度い。これが實現後においては反當七石收穫は充分期し得られると信じておるので土地改良に於ては各位においても賛同の上速かに調印になり將來永く朝鮮一の水利組合の位置を保持されんことを切望して止まぬ。何尚此際擴張についても組合員各位の理解が必要あることも附言して置く

完成後の經營は?

藤井氏語る

臨益水利組合總會は別項の通りで干拓完成後の經營に就いては何物にも觸れなかつたが藤井氏は記者の問に對し左の如く語つた

今の所發展研究中で組合自體が經營するか自作農を設定するか決定して居ません。組合として自體で經營したいと思つてゐますが組合令の解釋で當局がどういふ旨か判らんので先づ認可申請した上でなければ今の所發表に困りますが、私としては組合自體でやつてもいゝおやないかと思つてゐます(全州)

裡里の公設運動場

けふ鍬入式

裡里公設グラウンド設置運動はその後急速に進捗し寄附金の大半も纏つたのでいよく廿日午前八時半から鍬入式を擧行する(裡里)

麻雀黨恐慌

群山ではかねてより麻雀流行し最近では娯樂の程度を超えて賭博類似となりしかもその流行熱が烈しくなつたので群山署では過日來内偵中のところこの種現所を集結として每夜の如く金錢を賭けて賭博に耽りつゝある一派を一網打盡的に檢擧し目下取調べ中であるがその結果によりては意外に多數の犯罪者を出すものゝ如く現に檢擧中のものゝ中には相當の身分を有してゐるものもある(群山)

猩紅熱

裡里榮町林田惠美子(八)は十六日猩紅熱と診定され直ちに病院に收容され小學校も臨時休校をなした(裡里)

群商臨時評議員會

群山商業會議所では十七日午後九時より臨時評議員會を開催

(一)營業稅法改正或は廢止に關する意見決定の件
(二)工業動力並に運輸改善に對する殖産局長より諮問答申の件
(三)沿港假稅猶報告の件
(四)補缺選擧期日決定報告の件
(五)正副會頭辭任認可報告の件

を附議したが(一)は課稅に關することゝて幾多の質疑ありたるも唯だ營業者一ヶ年の營業高四千圓未滿は稅金を免除するといふ項目を五千圓未滿とすることゝして可決々定(二)は『充分研究の上適當の方法を以て要望す』との一項目を加ふることゝして原案通り可決(三)は上田議員よりの報告に基づき現在交涉しつゝある假棧橋の外港廢構内の棧橋附け替へを期することゝし(四)は補缺選擧は二十三日執行すると(五)は赤松會頭、檜垣副會頭とも九月上旬辭任を申出し間もなく辭任の認可ありたるも檜垣副會頭のみは後任決定まで事務を見るべしとの命ありたる旨を議長より報告し午後七時半散會した(群山)

群山商議補選 內密に運動開始

補缺六名は超過せん 併し表面無風狀態

群山商業會議所議員補缺選擧(六名)は來る二十三日執行のことに決定したが今日のところでは暗中飛躍はおろか少しも運動がましき行動をとらざるものは一人もなく何處を風が吹くかといふ無關心の狀態にあるものゝ如くであるが、しかし群山近年の選擧は每期戰活氣なく中には選擧期の前後立候補するものもあり況んや今回の如き補缺選擧にありては活氣のないのは當然ではあるがしかし選擧期日間際に至らば定員六名の候補者の顏ぶれは容易に揃ふものと推せらるゝ形跡なきに非ず現に某々方面の有志は昨今或るものを立たしむべき動靜しつゝありその他榮町、本町、全州通りよりも某々有力者を押し立てんと密議をこらしつゝありこの情勢より想像すれば大して定員の超過を見ないまでも定員より二三名の超過を來すことは疑ひなかるべしと思はる次に目下立候補の可能性を有すると傳へらるゝ人物を擧ぐれば左の如くである

大澤藤十郎、伊藤惠榮、岡田米吉、矢野三郎、前田孫平、豐泉恭治、熊本一夫、九十九六男、大久保久、松木市五郎、樋口虎三、香原助太郎、中柴萬吉、上田勝、松前善九郎、小林貢造、その他にも五六ないではないが到底問題にならざるべしといはれてゐる(群山)

慶尚南道

池田氏の捨石 渡津橋架設申請

工事費を變更して認可の手續をとる

嘗て釜山池田佐忠氏より出願にかゝる牧の島南濱間の渡津橋架設は過般の府協議會において都市計畫の一端として府直營案として通過したが池田氏は本年四月十六日付出願になる架橋出願の工事設計を更に一部變更すると共に大新町線道路新設および北濱船溜まり、漁港の埋築計畫を追加增補して府營案と殆んど同一計畫に變更の上十七日設計變更出願の手續をとつた、道路埋立工事の追加により架橋費百三十八萬圓の工事費は二百五十五萬圓と變更され、池田氏の出願手續きは三百六十五萬圓の認可申請の手續きをとることゝなつた府の計畫案に對照して奇襲的な印象を投じたが預金部よりの低資融通を希望する府の計畫が萬一實現しなかつた場合における池田氏の出願による捨石として同氏の今回の出願は注目されてゐる(釜山)

全鮮金融小會第二日

全鮮金融組合小會第二日は十八日午前十時より第一部第二部委員會の審議について西崎元島兩委員長より報告があり次期開催地は平壤と決定し、次いで第二部委員會長示田口利彥氏より財務資料講習の結果報告があつて正午休憩午後は京大教授橋本博士、殖銀の柿野理事、殖産局石塚技師の講演があつて午後四時閉會(釜山)

藤波氏講演日程

全鮮巡回中の藤波大開氏は二十一日來釜左記日程にて釜山府四中等學校にて講演開催の筈(釜山)

▲二十五日午前十時釜山女子高普▲二十六日午前十時三島實習女校▲廿七日午前十時釜山高女▲同午後一時釜山中學

棉作も大豐作

二十五年來の出來榮え

天候順調と改良農作の普及により豐作を傳へられた慶南棉作の第一回收穫豫想は十八日左の如く發表さる、作付反別二三、六三四町步、收穫豫想二一、四七三、八〇〇斤にしてこれを昨年の實收一四、二七七、八八二斤に比すれば實に五割四厘の增收となり二十年來の大豐作にて反當收量は九十五斤の好成績を擧げた(釜山)

郡屬異動

道内郡屬その他異動は十七日付にて左の如く發表された、伊藤氏は報恩郡庶務主任より過般死去した永戶氏の跡を受けて永同に轉じ鈴木氏丹陽主任より伊藤氏の跡をうけ鈴木氏の跡に原宣氏が槐山郡より庶務主任に榮轉した地方課李勇熙、學務課關係榮燮兩氏とも初めて任官したもので何れも今回の異動は順序の異動である(淸州)

命永同郡庶務主任 伊藤東之進
命報恩郡庶務主任 鈴木 巖
命丹陽郡庶務主任 原宣 美國
任郡屬九級俸 報恩郡在勤を命ず 李 重 熙
任郡屬九級俸 永同郡在勤を命ず 閔 泰 榮

狩獵者少し

獵期に入つたが淸州署管内では十七日まで免狀下附者は淸州署五名駐在所九名計十四名の少數である、昨年の總數は七十二名であつて十一月の雉子の獵期に入つてみねばわからぬが今の程度では昨年より狩獵者は少なからうと署の係員は語つてゐる(淸州)

四郡聯合造林品評會

出品物は造林地

十月二十五日から三日間の豫定で榮州郡の主催で榮州、奉化、安東、醴泉四郡聯合造林品評會を開くべく準備中であるがこの品評會は從

地方人事

▲難波申氏(前慶南技手)農林省に出向を命ぜられ十八日朝赴任
▲岡井顯亮氏(釜山府國際觀察所長)十八日朝國境方面視察中のところ歸來
▲追間房太郎氏(釜山實業家)十六日夜京上
▲大河內秀氏(會寧道立醫院長)朝鮮醫學協會出席並に本府事務打合せのため十六日京城へ二十四日歸院の豫定
▲山住宗三郎氏(釜山府稅務課長)令息右水君病氣のため鐵道醫院に入院加療中の處十七日午後療治半途に逝去した享年三歲告別式は十九日午後四時半東本願寺にて執行

地方集會

◇松島生産品展示會長張宴 松島仁川生産品々評展示會長は十八日午後六時から宮町東洋軒に出入記者十餘名を招待して宴を張つた(仁川)

◇繭五萬五千石突破祝賀會 平北道においては今春産繭五萬五千石を突破したので來月五日午前十時より道廳會議室において祝賀會を開催し養蠶功勞者表彰式を擧行するが今夜も三橋において午後六時三十分より自祝の意を以て石川會長は關係官民多數を招待して晩餐會を催す(新義州)

◇安東汽車公司披露宴 安東汽車公司では今回市場通八丁目に開設し自動車、諸油類を販賣し、市内バスを經營することゝなつたので十七日午後六時より在安記者を招待して披露宴を張つた(安東縣)

咸鏡北道

會寧の祭典

近來稀れな賑ひ

會寧神社の祭典は十五日の晩から擧行された同日市民は早朝から國旗旗燈その他の裝飾なし夜は神社の宵祭りのとて家族同伴で神社の參詣に出掛け各町内では子供等の興ありお祭り氣分に滿ちてゐたが折悪しく天候變り雨天となつたので例年より靜かであつたが十六日の本祭りは幸ひ晴天となつたので早朝から人出あり午前九時神社で式を擧行し官民有志參列、步、工兵隊將卒各學校生徒の參拜あり同十時から奉納角力が行はれたが步兵、工兵、地方靑年鐵道側の力士合して約八十名出場し盛會裡に午後六時終了七時から神社境内の舞臺で手踊りその他の餘興ありこれまで稀れな人氣を呼び境内は立錐の餘地なき盛況であつた(會寧)

雄基の物價

雄基地方の物價は現在左の如し(雄基)

▲大根一貫七錢乃至八錢▲蕪一貫二錢乃至二錢五厘▲白米一等一俵十三圓二等十二圓二十錢▲白菜一貫一十錢▲野菜大根一貫十錢▲ネギ十錢▲キャベツ一貫十錢▲ジャガ芋一貫十五錢▲長芋百匁十錢▲人蔘牛蒡一貫二十五錢

中堅訓導視察

慶南學務課では卒業生指導學校の中堅訓導をして鮮内の優良なる卒業生指導學校並に卒業生部落の施設經營の狀況を視察せしむるため昌原郡南面普通學校訓導木下丈夫氏外十名を十月六日より十五日間京畿道の西牛里、開松城三普通學校と部落を視察せしむることに決定した(釜山)

忠清北道

永同の郡民大會

道路問題の陳情經過報告

永同郡では去る八月二十七日永同公立普通學校内で郡民大會を開催し永同錦山間三等道路改修および青山橋架設、永同市街地鋪裝工事等の促進を期するため忠北全北兩道當局に促進陳情をするに滿場一致可決し陳情員をして本月八、九兩日にわたり關係兩道當局に陳情したが更に二十二日永同公立普通學校内において第二回目の郡民大會を開催し陳情員側から郡民に對しその陳情の經過を報告するはずである(永同)

慶尚北道

農村の立直し 有望な産業組合

既に六箇所新設 東村でも近く設立

積年の旱水害に疲弊した農村を根本的に更生せしむるため備荒貯蓄組合を設けて不時に備へさせる一面、道當局においては産業組合を新設擴充して農村經濟の樹て直しを期しつゝあるが目下新令による産業組合は道内に六ヶ所設けられなほ大邱府外東村においても新組合を設立し近く認可を得ようとしてゐる道産業課の語るところによると

元來朝鮮では産業組合を設けても收支償はぬため多くの望みを囑する事が出來ぬやうにいはれてゐるが併し實質においては寧ろ良好なる成績を擧げてゐるので例へば醴泉郡甘泉面にある組合の如きは既往二年間に於る有利配當一萬四千圓、組合員の出資金四千圓に對し缺損二千圓で一見甚だしい缺損のやうであるが結局組合員の負擔七千圓に對し十割の取引額を有してゐるので實體からいふと成績はよいといはなければならぬ、故に朝鮮では既定の方針に從ひ産業組合の運用を十分ならしめて行くことが必要で先日の郡庶務主任會議においても意見が一致した、近き將來において産業組合中央會を朝鮮に設け、從來のやうに金融組合からでなく殖産銀行あたりから事業資金を仰いで仕事をやつて行くならば益々組合本來の機能を發揮するに到るであらう。なほ慶北でははじめ一面一組合主義でやつてゐた所が多かつたが、一面では物資も少なく活動範圍も局限せられるので最近醴泉郡甘泉面、慶山郡龍城面の産業組合の如きは、隣接の數面を取入れて圓滑な活動を續けてゐるが何れにしても慶北の産業組合は前途甚だ有望である(大邱)

財務主任會議

來る二十六、七日慶北道會議室で開かれる府、郡、島財務主任會議の打合せ事項および諮問事項は次の通りである(大邱)

打合事項
一、地税名寄帳整理に關する件
二、林野稅調查に關する件
三、驛屯土事務取扱方に關する件
四、酒類鑑定の普通取締に關する件
五、酒稅事務執行方に關する件

諮問事項
一、朝鮮酒現狀の狀況及將來之に關し施設を要すと認むる事項
二、燒酒製造の狀況及將來之に關し施設を要すと認むる事項
三、現行地方稅賦課の狀況に鑑み特に改正を要すと認むる事項
四、稅務事務取扱上特に改善を要すと認むる事項

酒類品評會

十月四日から開催

慶北酒類品評會は十月四日から三日間道會議室で開かれることゝなつた、清酒、濁酒、燒酎、藥酒、麴子等約三百點の出品がある豫想で審査員長には清水本府技師、審査員には熊本稅務監督局の鈴木技師、忠南道山田技手、全北本府技手、慶道慶北技手にそれぐ依賴したが十月九日から京城で開く全鮮酒類品評會には慶北から二百餘點出品すると(大邱)

加藤善四郎氏逝く

忠北線淸安の本社販賣店主加藤善四郎氏はさる十四日驛前郵便局にて突然死亡した同氏は同地に在住二十年におよび溫厚篤實大正十一年衆望を負ひて消防組頭に擧げられ目下今秋淸州において擧行される消防協會忠北支部發會式に出動すべく日夜組員の訓練に熱中してゐたが突如として倒れた、なほ同氏は日露戰爭に從軍し勳八等に敍せられし有功者である(淸州)

朝鮮語講義錄

京城太平通二 朝鮮語研究會

優良と低廉

投網 釣具

四分目 二尋 十二圓
五分目 二尋半 十三圓
其他絹糸製各種
霞網 三間 三圓

定價表(御申越次第)送呈

京城永樂町二丁目 吉田商會
電話本局三一一四番 振替京城四三三八番

資本金參千萬圓

京城府南大門通二丁目

株式會社 朝鮮殖産銀行

頭取 有賀光豐

支店及派出所

朝鮮ノ定期貸付方法ニ依ル勸業資金貸出ノ外普通銀行業務ヲ取扱申候

京城府永樂町二丁目

入院隨意

酒井婦人病院

電話本局二三〇八番

酒井一郎

清酒 白鶴

ハクツル

MISONO

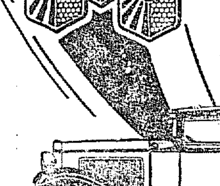
御園白粉

ロードスターの様なのりごこち
ラッシーンの様なこまやかさ
だから白粉はモチ御園よ!

K6

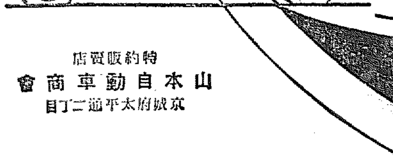
ナッシュ

美と質との經濟自動車



贋物現る!

堅實經濟なるナッシュの聲價は不況の方今却て益々高まつた爲他車にして本車の商標を貼用し巷間を走るものが現れました品質は申す迄もなく雲泥の相違一見判別容易ではありますが爲念御注意申上げて置きます



特約販賣店

山本自動車商會

京城府太平通二丁目

咸鏡南道

府制を前に　咸興を語る（四）

咸興西湖間　電車がほしい
咸興商議會員　松村榮三郎氏

小異を捨て、大同に就く雅懷に乏しい現在の咸興市民は府制の實施を更生の首途たらしめんことを望むこと切である。從來は萬事小策を弄したがる嫌が多かつた爲に咸興の被つた迷惑乃至不利益は計り知るべからざるものがありはせぬか、新しき府制施行地として全鮮注目の焦點たる咸興市民として特に自重を要する點であり近く行はるべき府議戰の如きも眞に咸興市民の代表者として恥かしからぬ人物を選ぶべきであり候補者自らもまた特に誠心を要する。

市勢發展の要件は清津と羅南の比較に徴するまでもなく興南西湖津との連絡を緊密にしこれを確實に咸興の範圍に把握するにある。水電、窒素の本據として人絹、石炭液化事業新らしき企劃ある工業地としての興南に國工業的基礎の確立せざる裡にこれを咸興に誘引するとは刻下の最大急務であると信ずる。これがためには兩地の距離が短縮されねばならぬ。この意味において私は電車が一日も早く實現せんことを希望するもので幸々水電の幹部に對しても機運の促進に努めてゐる次第である

公職者は　公明正大なれ
北靑普通學校校長　盧炳瑞氏

府制實施といふ劃期的事實に當面しても箇人住みの私など特にこれぞと申述べる程のこともないが初代府議は勿論近々これが決議機關ともなれば府更至公至平、何等私心を挾まぬ人を議員に送りたいものと思ふ。却て失禮な申分ではあるが愈々府議の如何なるものかも辨へぬやうな人物から盲動的に非

元山校の靈祭

十八日午前十一時から元山普通學校講堂で營まれた在學中不幸夭逝した一年間の物故兒童のお靈祭りは睦み親んだ午前の學友に物故兒童の親達も列席して、しめやかに行はれた、寫眞は後藤府尹の燒香（元山）

組合銀行上半成績

元山組合銀行九月上半の預金および貸出左の如し（元山）單位圓

▲預金　定期預二〇、〇三一、六八一當座預金六七〇、三九三特別當座七六八、七七一諸預金三七〇、〇七〇合計三、八四二、二二五

▲貸出　貸付金三二七七、手形七一當座貸越二四三、七六八割引手形八五二、一九二荷付手形三五、四三六合計四、七二六、九六七六公共團四一、一五〇、八六四總計五、八七七、八三一

新大豆走り

十五日永興から新大豆の走りが三臥元山に出廻り、大盛、復興、金利の各商店へ一臥宛入つた、品質は粒が不揃ひの上乾燥も不十分であるためまだ取引値段は決定しない、昨年の新大豆出廻りに比すると二日早い（元山）

朝風去來

鐵道局所屬朝鮮汽船所屬朝風丸は羅津港停泊の途十八日午前六時元山へ入港同七時清津に向つて出航した（元山）

を論議處理されては安心が出來兼ねる

咸興における食糧業の將來は贅言の二字につきる。御承知の通り米穀大豆の外何等物資のない土地柄で貧弱極まるもので漸く附帶事業ともいふべき金融業のみが生命であるが現前の食糧業務は近々實現して低利の資金を融通する機關であり目下のところ指定地ではないが咸興水利組合の事業が完成して米產額の增大を來せば必然農業脫穀も實現するものと想像される。醸業食糧云々さへ論議される際であるから食糧業から見た咸興は將來動力料金や地價の低下によつて工業的方面に新しい發展材料でも發見せぬ限り少しも樂觀材料がない

杉野商議會頭等　漁港問題で府尹訪問
官有地移管の諒解運動

杉野元山商業會議所會頭、小野副會頭および陳水產業代表らは十八日府廳に後藤府尹を訪問し漁港問題に就き懇談する處があつたが三氏打連れての府尹訪問は先般問題となつた春日町官有地移管が同地海面を漁港となすに大陸的を來すと反對し猛烈な阻止運動の起されたことが元山東方面朝鮮人に多大な衝動を與へ留であつた問題に漁港問題が再燃し四百名の關係者が署名せる陳情書を府、道當局および本府に提出騷起となつて運動が開始されるに至つたのでこの際官有地の問題につき諒解を求めた模様である（元山）

元山秋季淸潔日割

元山府內における秋季淸潔法は來る二十三日から二十七日迄左記日割で施行さるゝことになつた（元山）

▲二十三日　臥牛里、新興里、臨港洞、城洞、銘石洞、上洞

▲廿四日　泉町、仲町、南石洞、南村洞、山手洞、新興洞、上里一洞

▲廿五日　錦町、沙洞、澤町、相生洞、橋下洞

▲廿六日　春日町、幸町、旭町、海岸通、榮町、中里洞、新村洞、浦下洞、下村洞

▲廿七日　榮町、本町四丁目、錦橋洞、石隅洞、北村洞、上里二洞中里一二三洞

白米初檢査

十七日元山穀物檢査所で新白米四十臥の初檢査があつた、右は先般來鐵原方面から出廻つた新穀を木本精米所で精白したもので昨年の九月二十七日通川在來籾の初檢査に比し十日ほど早かつた（元山）

秋季射擊大會
咸南警察部

咸南警察部では二十日午前九時から聯隊射的場において秋季射擊大會を開催するとになつた（咸興）

兩巡查退院
定平郡春柳面

定平郡春柳面において犯人逮捕の際同地思想團體の爲に毆打された定平警察署小社巡查部長豐山郡把撥において松川巡查部長を射殺した四人組匪賊逮捕に當り銃傷を受けた洪原警察署巡查は共に咸興道立醫院に入院加療中の處經過頗る良好で十七日何れも退院した（咸興）

空家から發火

十七日午前五時半頃元山府上洞四番地飯田正秀所有空屋から發火したのを附近の者が發見大事に至らぬ內消し止めたが同九時頃再び燃え出し屋根半分を燒いて同二十分頃鎭火した原因は汽車の吐き出した煤火からしいと（元山）

平安北道

學校長會議
十八日から開かる

平安北道における學校長會議は左記日程によつて十八日午前九時から道廳會議室において開會された（新義州）

十八日　午前訓示指示、午後懇談取事項答申

十九日　午前午後懇取事項答申

二十日　午前午後協議及打合

廿一日　敎育總會

一、敎育に關する勅語換發四十周年記念に關する件

二、訓育に關する件

三、學校卒業者の指導敎養に關する件

四、實科敎育の徹底に關する件

五、國語及朝鮮語の學習に關する件

六、敎員の研究修養に關する件

七、敎員の服裝に關する件

八、學校と家庭との連絡に關する件

九、學校衛生に關する件

十、學用品及校費の節約に關する件

十一、兒童奬學資金に關する件

十二、敎育費補助の使途に關する件

十三、諸帳簿の整理保存等に關する件

十四、國勢調査に關する件

元山で　分列式
在鄕軍人分會から懇請

師團對抗演習に先立ち元山附近で行はるゝ旅團對抗演習に際し十月一日並に二日の兩日は第十九師團の殆部隊殆んど全部が元山及その附近に宿營するのでこの機會において當地で分列式を舉行して貰ひたいとの希望が在鄕軍人分會方面に起り十九師團長に右の旨懇請したが軍隊側でも演習中餘裕あらば右希望を容るゝ意向であるらしいので多分松濤里の廣場で舉行されることになるであらう（元山）

井上氏を送る
咸興支局　笑々兒

◇十六日午後八時、咸興驛はあの長いホームにあふれんばかりの見送りだ。七年の長きを發展途上の咸興に長として府制の施行近く官城に退耕せんとする井上新氏一家に惜別の情を盡さんとする人々の群は咸興近年の盛觀だ。

◇內務部長の松下さんが『役人の轉勤などと違つて今夜の人數こそほんとの見送りだね』と潮なる氣持を稱ふるが如く讀實欲得なしに井上氏の退職を惜むあまりの見送りである。羊腸居ひ續けたオモニが井上氏と別離の淚にくれてゐる餘韻が鳴る『井上氏萬歲』のどよめきにつれてメソヂスト鐘が前途榮光に禱りてあれと祝福の歌をおくる。人皆切々たる谷町に自ら胸のあつきを凌いで去り行く殘暑の後をしげ〳〵と見送るのであつた

◇一團僚の不正、君に有終の美を濟さしめざりしは惜みてもあまりあるが十六日夜咸興驛の盛觀は君が人德如何に勝れてありしかを證するもの以て自ら慰めよ（咸興）

自動車協會　總會

平安北道自動車協會は十七日午前十一時から三橋旅館で協議會を開き午後二時から道廳會議室で臨時總會を開き左記事項を裁議協定したが出席者は十二名であつた

一、貨物自動車鐵道局線の對策に關する件

一、郵便物遞送料金改正の件

一、ガソリン値上問題の件

一、聯合會加入に關する件

一、平北警察部管內出席者自動車貨金問題に關する件

一、自動車業界發の合理化に關する件

なほこれについて佐伯警察部長は一場の訓示をなし木村保安課長より左記の如き指示注意があつたが安藤線路の制限による車體改良貨金値下げ事故防止等自動車營業者の覺醒を促しつゝあつた折柄とて一段の注意をひいた

一、乘客又は荷主の濫過に關する件

二、發着時間の統一勵改善に關する件

三、警察設備の改善に關する件

四、自動車諸運賃の値下に關する件

五、自動車事故防止に關する件（新義州）

組合所有地賣却
新義州

新義州學校組合では眞砂町の組合所有地二千六百坪を賣却しその金を高等女學校々舍建築費に充てることにしたが右は隨意契約で最低坪二十圓位で賣ると（新義州）

平安南道

本物の　毒瓦斯
けふ七七の演習で使用

平壤步兵七十七聯隊では秋季大演習を前に十九日夜飛行第六聯隊第一中隊と聯合して空地連絡演習を行ひ更に二十日午前十一時から營庭に眞物の毒ガスを放散し全隊員はマスクを使用し毒ガス強行軍演習を行ふことになつた（平壤）

平壤高普　運動場擴張
工事竣工す

平壤高等普通學校ではこの程運動場取擴げ工事も竣工したので十八日午前十一時から在城新聞記者を同校に招き生徒六百五十名を收容してゐる同校を隅なく案內した同校の用地は一萬七千餘坪で校舍の備品も整備し柔劍道場もまた整ひ六十間に四十間の長方形の大運動場は蹴球はもとより野球、庭球、陸上競技、バーレー、バスケット何んでも持つて來いといふべき立派なものであり校友會園藝部員がやつてゐる校舍後方の花園も見事に整備され掃除、手入なぞも行き屆き全生徒の總ての特長を延ばさしめんとする和田同校々長の理想をしのばしむるものがあるなほ一同は午後一時過ぎ辭去した（平壤）

江西古墳　觀覽料一圓
徵收に決す

平安南道江西古墳は從來無料で一般觀覽者に見學せしめてゐたが今後は專門案內人をおく經費を捻出するため一回の觀覽料一圓を徵收することになつた（平壤）

合財袋

◇……石本前平南警察部長と內地へ戀の道行をした平壤一流の妓生鄭蘭紅は六月頃石本氏と別れ歸鮮したが又々箕城券番から妓生として二度の勤めをなすことになつた

◇……大同郡林原面大成山廣法寺へ十七日夜怪盜忍び込み高さ一尺三寸の佛像一體を竊取逃走

◇……平南道警察部では十月五日殉職警察官招魂祭及武道大會を盛大に舉行し引續き六、七の兩日署長會議を開催することになつた

◇……平壤出身の洋畫家吉田榮君は二十日から三日間個人展覽會を開催する

◇……道警察部では近く犯罪搜査用としてオートバイ三臺を購入し一臺は保安課で使用し二臺は平壤署へ配置する

◇……順川郡下の豚コレラは益々流行し十七日も二頭發生

◇……平壤府營新公設市場敗發工事はこの程竣工廿一日から華々しく開店する

◇……平壤女子高等普通學校四年生は十月二日午前六時二十四分發列車で京城へ觀察に向ふ

◇……日本航空輸送會社平壤出張所では十八、九日の兩夜平壤金千代座で空の夕べを催した

婦人倶樂部

人氣いよいよ沸騰！十月特大號
又々驚くべき書籍大附錄つき

これ程安い、これ程爲めになる、これ程面白い雜誌が又とありませうか！　本誌一冊御覽になれば、屹度定價の數十倍、數百倍の利益を得られたことを御感じになるでせう。婦人倶樂部の記事には、母子姉妹一家團欒で御讀みになつても、顏を赤らめる樣な下品な記事、厭味の記事は一つもありません。日本婦人の幸福、日本家庭の繁榮のため大苦心！　飽く迄高尚で趣味深く、實用的で明るい雜誌、理想の婦人雜誌と、到る處賞讃を受けて居ります。今や名實共に東洋第一の婦人雜誌です。

▲令孃奧樣御工夫の洋髮八種

見るからに惚々する美しい髮形。しかもそれが令孃方、奧樣方が御考案になつたもので、美しい結上げの畫報と詳しい結び方記事と相俟つて、誰方にも御自分で結へる樣になつて居ります。美しく上品なこの新洋髮をお試み下さい。

▲令秋流行の可愛い子供編物

◇四五歲女兒用ドレス、ニッカース、帽子◇二三歲男女兒用ロンパース、どのお子樣にも似合ふ◇二三歲用ベレー帽子◇和洋服兼用の初兒用サック等、何れもお子樣をトテモ可愛く見せる新流行の編物です。誰方にもスグ出來る樣圖解詳しく說明。

畫報　手の置き方　足の運び方

床しい、美しい婦人の動作をすべて實演して頂いたものを寫眞に撮つた畫報で、親切な說明もありますが、たゞ見ただけでもよく判る大變有益な計畫です。

◇お産の前後と愛兒の育て方……
◇廢物利用の新手藝四種……
◇現代處女を見る目さまぐ……
◇婦人さまぐ言葉遣ひ六景……
◇いぼ・ほくろ・そばかすを除く秘法……
◇健康治病に偉効ある玄米食……
◇牛乳やミルクで育てる子供健康法……
◇此の母を見よ！（昭和孝子節婦列傳）……
◇實說『一太郎やーい』（涙の美談）……

▲佳人麗人結婚幸福物語
◇ロマンスも美しい帝大教授荒木氏夫妻◇三國一の花嫁御寮子爵令孃とテニスの靑木さん◇アトリエに愛の巣中村氏

▲子供の躾け方育て方畫報
名流の婦人方が、育兒上の苦心を語られた有益なしい實際指導ぶりを畫報にしたものです。

▲二寸は高く見える着附の工夫
髮形と着附と履物とで二寸から二寸五分は高く見える法を山本久榮先生が背の低い方の大福音です。

▲夫の心は斯うすれば掴める
西川文子、千葉龜雄、横山、牧野良三、川崎五先生があげた實例、夫の心を掴む道を說かれた名記事

婦人日常の心掛け座談會
美容・交際・家事・育兒の秘訣公開！
これだけ心得れば立派な婦人！

（出席者）◇竹內◇板倉◇上野◇早見◇小林◇大妻コタカ◇渡邊

▲頭や髮を綺麗にする　▲乘物集會途上での注意　▲應接室の心得　▲使を出す時受けた時　▲宗敎心のはぐくみ方　▲降雨に見せる時の注意　▲整つた着物の着方　▲話題の選び方とお世辭　▲喜ばれる贈物と注意　▲大切な手紙の注意　▲小供時代の金錢敎育　▲無駄、損をせぬ工夫　▲履物の注意と歩き方　▲笑顔の作り方笑ひ方　▲感じよい電話口の禮儀　▲よい子供にする育て方　▲子供の病氣の發見法　▲經濟的な物の買ひ方

▲兄弟仲よくする母親の仕向方　▲結婚すると弱くなる人　▲新流行のリボン造花の拵へ方　▲秋の香り床しい栗と茸の料理　▲各職業女「結婚自敘傳」　▲珍話佳話……近頃の出來事　▲綳帶一本で健康になる治病法　▲關東關西美人くらべ畫報　▲名流十五婦人の處世信條　▲私の愛誦する金言格言（名士）　▲老人の慰め方　▲文士の貞操物語　▲娘、妻、母の日記（名流婦人）　▲九條武子夫人ゆうげ　▲行方知れずの花嫁衣裳物語　▲季節向のお辨當……村井多嘉子　▲愛の新家庭秘帖……淡川哲朗　▲日吉丸漫畫物語……宮尾しげを　▲夕べの子守唄……小林愛雄　▲銅像になつた婦人……

▲こんな人にはお金は溜らぬ
▲結婚當夜の夫婦の語らひ
▲花嫁さんの飛んだ縮尻話
▲早く垢拔けする洗顏法

▲姉妹　明暗の二女性に迫る運命の驚異！……菊池寛
▲嘆きの都　涙！涙！可憐な志保子の悲運！……中村武羅夫
▲子（母續篇）　名篇母以上と大評判の傑作！……鶴見祐輔
▲棘まで美し　深刻胸を抉る樣な男女關係描寫……武者小路實篤
▲美人自敘傳　明るいトテモ面白い諧謔小說！……佐々木邦
▲さけぶ雷鳥　妖艶なお部屋樣を繞る劍俠物語……吉川英治
▲星の使者　家出した若き人妻を襲ふ色魔！……加藤武雄
▲救はれた犯人　奇々怪々、物凄い探偵小說！……甲賀三郎
▲英子の結婚　結婚前後の心得を敎へる新小說……山中峯太郎

この立派な書籍と二冊で僅か六十錢

大附錄　家庭重寶　汁と漬物
（四六判三八〇頁）堂々たる書籍

本書一册！三度の食事がいつもおいしく頂けます

美味しい汁と美味しい漬物！これが日本の食趣味の中心であり、眞の實用料理です

誰方にもスグ出來る樣親切に記述、悉く本社實驗濟、確信を以てお奬めします

本書に揭げたものは、何れも婦人倶樂部料理研究部で實驗したもので、或は料理の大家に質し、或は漬物屋の秘訣を探り、まる一ケ年間を費して編輯したものであります。

漬物篇（一部）

野菜類　○漬物十訓　○澤庵漬　○澤庵の味噌漬　○澤庵の隱居漬　○澤庵の粕漬、落葉漬　○松ケ枝漬、白雪漬　○京阪風の淺漬　○べつたら漬　○大根の切漬三種　○大根の即席漬三種　○大根の赤漬　○小蕪の一夜漬　○小蕪芥子漬　○靑菜の鹽漬　○壬生菜の鹽漬　○芥子菜の辛漬　○蕪菜の一夜漬　○結球白菜の鹽漬　○キャベツの酢漬　○キャベツの混ぜ漬　○白瓜の奈良漬　○白瓜の味噌漬　○隼人瓜の糠味噌漬　○胡瓜の鹽漬　○胡瓜の溜漬　○胡瓜のゆかり漬　○胡瓜の即席漬　○茄子の鹽漬　○茄子の辛子漬　○茄子の粕漬　○茄子の柴漬　○茄子の芥子漬　○らつきやうの鹽漬　○らつきやうの酢漬　○梅干漬　○梅の甘露漬　○靑梅の粕漬　○靑梅の味醂漬　○櫻花の鹽漬　○梅花の鹽漬　○梅花の梅酢漬　○菊の花の鹽漬　○菊の花の甘酢漬　○菜の花の鹽漬　○蓮の花の鹽漬

魚介類　○魚類の味噌漬　○鯛の甘酢漬　○秋刀魚の粕漬　○鰈の三杯酢漬　○鰹の甘酢漬　○鰯の卯の花漬　○鰯の味醂漬　○にしんの三五八漬　○鯖しめ三杯酢漬　○さはらの味噌漬　○鯛の酢漬

烏賊と鯣　○いかの粕漬　○するめの麹漬　○いかの甘酢漬　○鯣の味噌漬

數の子　○數の子の甘酢漬　○數の子の芥子漬　○數の子の粕漬　○數の子の麹漬

鳥獸類　○牛肉の味噌漬　○豚肉の醬油漬　○つぐみの麹漬　○つぐみの粕漬

汁物篇（一部）

○汁物十訓

煮出汁　○鰹節の一番煮出汁　○鰹節の二番煮出汁　○昆布の煮出汁　○椎茸の煮出汁

野菜類　○大根の味噌汁　○卸し大根の淸汁　○大根の粕汁　○小蕪の味噌汁　○人參茄子の味噌汁　○摘み入れ汁　○胡麻味噌汁　○トマトのスープ　○胡瓜の淸汁吸物　○野菜の玉子とぢ　○馬鈴薯の味噌汁　○甘藷のスープ　○菠薐草のスープ　○葱の切り胡麻汁　○澤煮の淸汁吸物　○野菜の茶碗蒸し　○甘藷の狸汁　○とろゝ汁　○小松菜の味噌汁　○葱の味噌汁　○玉葱のスープ　○野菜スープ　○けんちん汁　○のつぺい汁

茸類　○松茸の土瓶蒸し　○松茸の淸汁吸物　○初茸の味噌汁　○初茸の淸汁吸物

豆類豆腐類　○つぶし大豆の味噌汁　○さゝげ豆の味噌汁　○落花生の味噌汁　○靑豌豆のスープ　○豆腐の淸汁吸物　○豆腐の味噌汁　○八杯豆腐

玉子　○油揚卵の花汁　○落玉子の吸物　○掻き玉汁　○實無しの茶碗蒸し　○玉子入牛乳スープ

鳥獸類　○鷄肉の淸汁吸物　○鷄肉入りの茶碗むし　○豚肉の胡麻汁　○豚肉のカレー汁　○牛肉のスープ　○兎肉の吸物

魚類　○鯛の味噌汁　○どぜう汁　○鯉こく　○鮒の吸物・茶碗むし　○鯨の味噌汁　○鰤の卯の花汁

貝類　○かつをのそぼろ汁　○蛤の吸物　○蛤の淸汁　○淺蜊の潮汁　○蜆の味噌汁　○牡蠣のチヤウダア

雜　○白玉の味噌汁　○若布の淸汁　○昆布の吸物　○牛蒡の淸汁吸物　○すゐとん汁

本號特價六十錢（送料　本誌三錢五　附錄六錢）

本誌は毎號發賣早々賣切れます。本號は特に早くお求めにならぬとお手に入りません。今スグ書店へ！

東京・本郷……（振替東京三九三〇番）
大日本雄辯會講談社

（……の花の白き夢かや……）直木三十五氏筆

科學小說の提唱（一）

直木三十五

私の事ですから斷片的の話でもすれば稀に合つてゐると思ふのですが、からいふ問題を提供しました併し之を一般の議論として考へられては一寸困るのです。かういふ考へ方を私がしてゐるといふその態度で御理解されば非常に光榮だと思ひます。一つ一つこの見本をサンデー毎日や朝日の增刊號に書きもしましたが甚だしく不得手でした。何を書いてゐるのか難しくて判らないといひます。でその……題を申しますと『一九八〇年の事件及社會』つまり未來にたて我々の社會がどうなるか今日から未來に對してどういふ風に進んで行くか、之が目的は何であるかといふ問題になるのですが、そんなことは事實考へても判らないのです。又これを唱導する人もありませぬが、私は趣味的研究の傍ら科學を研究しました。私自身は非常に萎縮した人間ですが、自分では決してこの實現は不可能ではないと思ひます。

科學小說といふものはコーナンドイルや、エッチ・ジ・ウェルスの如き科學の初期時代に書た諷刺で書いたもの……さういふ風なものは澤山出てゐますが『現在』の社會が或は道德なり、文學なり科學なりに適當な批判を與へたかどうか？これに對しては私は尨大なる理論がある。それを一言にして申しますと『人間が進化するか社會が進化するか』といふことになります。

（寫眞は同氏）

現在進化といふ事は無條件で誰れでも否定するものもなければ疑問を持つものもない。進歩といふ言葉は、今から四百年程前にイギリスで世界萬國博覽會の第一回が開かれました。その時の演說の中にプログレスといふ言葉がありました。これが演說の中で進歩といふ言葉を使つた一番最初だといふことです。それ迄は進歩といふ言葉は無かつた。なぜかといひますれば、過去および未來よりも現在は墮落してゐると考へられたからです。最も卑近な例をいひますと支那には大昔堯舜といふ非常に理想の時代があつた。その大昔を手本にして今の社會を改革しなければならない。宗教までも現在のそれは墮落してゐる、總てのものが過去よりも劣つてゐる。といふ觀念が支配してゐたが故にこの時代に進歩といふものがなかつたのも當然の歸結である。それが段々科學が發達するやうになつてはじめて我々の努力はさういふ觀念はよくなく、人間の力によつてこんなものは如何やうにも改革され得るものであるといふことが分つて來た。それまでは全く進歩といふものはなかつたのである。今日……のやうに考へても今日の社會が昔の社會と比較して退歩してゐるとか墮落してゐるとかいふ事は考へられない。現在は進歩といふ言葉の上に疑問を抱く人又はこれを否定する人はないのである。（寫眞は同氏）

京日俳壇（七月號）（六）

臼田亞浪選

顔洗ふ水がかゝりし月見草　京中　坂部　重友
夏の朝道の闇さを歩みけり　同
青嵐や神のみ見ゆる御輿跡　平壤　深川　劉水
閑古鳥朝の曇りを啼き深め　同
霧の漂ひ朝顔の花浮びゐる（秀逸）　咸興　奥田　神風
澄み渡る背山の空に鵙ぞ飛ぶ　同
霧の晴見てはひそ〳〵張物す　安東縣　岩上　松雄
四つ手網しづめて草を刈りにけり　同
河風が吹き來る丘の月見草　開城　尾崎　知由
波の音遠き水邊の月見草　同
髪洗ふ乙女涼しも水流れ　中江鎭　井口　八郎
綺日線の曲りて見えぬ山路かな　同

日本頽廢派の吟味（上）

難波敬舟

この國の近世文學は常に頽廢道を歩んで現代文學におよんだ。此事をみるとき我々は一脈齒がゆく思ふ。さう思ふのは無理もないことであるが又無理でないと考へられるので、それを正しいと考へられる方面に吟味したい。

寺木武一氏は耕士九月における一文で、幽玄やさびの陷つてゐる退嬰なるデイレッタンチズムは結局我々の父祖に『時の細緻』の足りなかつた爲ではないか、と言つてゐる。しかし僕はさう簡單に歸論されるものとは思はない。今諸士の評を命ぜられてゐるので、主として氏のこの一文にふれる雜感によつてその責を果さうと思ふ。

元來頽廢者は彼等の特質として常に、力、強度、運動の自由な遊び等の如き物理的（肉體的）なものにのみ美を追求するものである。これは彼等の最初の、そして最も顯著な特質である。頽廢道を進んだ動機についてはいろ〳〵に言はれようが、彼等がその生命力を消費するためにはこれが唯一の道であつた。このことを我々は事實に徹して知ることが出來る。

外國の詩に見られるといふアイデアル・ワールドはこゝでは絶望してこれらの肉體的に自由な遊びの世界となつてゐるのである。内面的（道德的）なものが多少ともあつたとしても、それが彼等の文學を指導してゐると見ることは出來ない。

彼等のこの立場を無視して彼等の文學を見ることは無意味である。即ち、我々の時代の積極的な生活の立場から、彼等の文學に氏の言ふ『深い』『確とした』ものを求めて無理なことはやむを得ないのである。

彼等の時代に彼等の操つた立場を考へる時我々は一脈齒がゆく思ふ。だが、それは我々の得手勝手な注文である。

我々は猛獸映畫を愛ずる。我々の動物園で見過ごしてゐた力、速度、運動の自由を彼等の本來の棲息地たる山野に見ることが出來るからである。

一方、我々の父祖の姿をその文學の中に見る時、猛獸におけるが如き強靭な力、強度、運動の自由は遂げられてゐないまでも、彼等に許された唯一のものである頽廢道は、猛獸にも似た物理的に自由な遊びより他に何ものも持たなかつたことを知る。

探菌　禮

角田不案

山のなかはなはをとるべく深く入りやまのおくがに萎よびにけり
折々にをらべは晝の山の深かく風にまじりてく聲が聲のはるかとりしなば簡のかたへに山深かく眞白き茸の掘り飯を食うべゐにけり
松山の眞草のなかにひらき食ふ眞白き米の掘り飯なりけり
申聯あらばに掘り飯を食ふべる山の晝を靜き山蟻の大きかりけり
掘り飯を食らべて居れば峰にはるかに深山鶫白の鳴きゐて聞ゆけり

僕は猛獸の生活を嫉むのではない。（嫉んで見てもしかたのないことである。）猛獸を美しいとみる僕の眼を疑ふことは出來ない。そして遂に進化してゐる人間はある束縛の下にあつて頽廢を余儀なくされた時、猛獸の美をとりもどすのではないかと思ふ。

この比喩に今少し執着するなら猛獸においては、少くとも自身の屬してゐる種、圏内の同感交通は行はれてゐる筈である。同じやうに頽廢者の社會においてもそれはある筈である。我々にはここでこのことが大切である。

彼等は人類の本來の種、圏から離れて彼等の時代と闘爭とにその同感交通を制限したに過ぎないのである。我々はこの制限を解きさへすればいゝのである。

そして彼等の『不易』は文字通りに解釋してさしつかへのないものかも知れないのである。彼等が不易を視つたことは彼等の我々に對する愛すべき好意だつたのではないか。

從つてから言ふ見方からすれば、彼等の文學は猛獸の姿態の美に劣らない感動を我々に起させる。即ち、彼等の文學を正しく彼等の立場に置いて見るなら、猛獸の姿態に美を見出すことの出來る如く、『深い』『確としたもの』に逢着するのである。

◇　◇　◇

引用された『靑い蝶』（室生犀星）は勿論我々からは縁遠い。我々の時代の積極的な生活態度から遠いからである。

『木を伐つてゐると、芽がこぼれた。靑い蝶のやうな形をして地面を羽ばたいてゐる。いまに翅も飛び立つやうに、うすい羽のつばさを掻き合してゐる。』

（註。句讀點のところで行をかへてある。句讀點筆者。）

即ち、地面を羽ばたいてゐる芽、いづれにせよ人生の樹からこぼれ落ちた自分の姿だ。今自分はよき時を遡らうとして木を伐つてゐる、これは焦燥といふ羽ばたきである。つばさを掻き合せてゐるのは、或は高く飛べるかも知れないと思つてゐた頃の惰性である。だが、こぼれた芽だ。枯死か腐敗かが自分には迫つてゐる——かういふことを作者は細緻してゐるのである。詩の細緻が足りなかつたのだとは僕には思へぬ。この詩の悪い理由は、そこに盛り返へす意志を缺いてゐるために、我々のよき時代の詩として道德的に面白くないからである。

なぜに自分は人生て（自分の屬してゐる類種）からこぼれ落ちたか、誰に敲かれて落ちたかを考へて、對策を講じる余裕は未だありさうに思へる我々から見て面白くない

文學理論に就て

日淺不加之

今日の文學評論界においては理論的評論萬能の時代である。自分はこれに決して反對するものではない。然し文學理論のみ徒らに盛であつても肝腎の藝術が一向生れなくつては文學發展において大なる障害である。

理論批評は多くの場合外的批評であり、鑑賞批評は内的批評である。外的批評は或藝術品を批評するに註文をするものであり、内的批評は對象の價値をありのまゝに受けて、それを鑑賞しようとするものである。之もどちらが重大とは斷言出來るものではない。

その點においてプロ文學理論は理論的評論に走り過ぎた。寬容なる態度でそれ自身の價値を認識批判し得なく、その批評はともすれば獨斷になり勝ちである。

既成文學は亡びたりと云ふ事は聞いた、がそれは獨斷に過ぎない既成文學も又プロレタリヤ文學が既成文學に依り發展したと同樣にプロ文學の好き部分を攝取して進むであらう。美意識及藝術標準の對立はさうあるより外ありはないであらうが、吾々が批判的見地に立つ時には何も歪んだ意識を持たなくともいゝ。批判家は透明體である事を必要とする。

私はプロ文學も行き詰つたとも決して思はないしブル文學も又變つた形態——例へばニヒリズム變學——に依て進むものであると信ずる。

ブル文學理論家プロ文學理論家の排他的態度は吾々の反感を持つ所のものである。近來プロ文學理論界橫の觀あるはブル文學理論家に人を得ないのにも依るであらうブル文學は劣勢にある事は否めないが藝術はブルとプロを縱走したものであつて超階級的のものでありたい。

新著推薦

『國際スパイ戰』（ロ・ワン著坂三郎譯）外交戰の背後に動く國際的秘密戰線の暗躍、世界各國の密偵の活動、組織任務その他歐洲各國間に亘つてなされたスパイ戰の記錄である。原著はCounter. spyで著者ローワンは無名の國事探偵だそうである。紙裝三百二十八頁發行所芝區櫻田鍛冶町十番地　大衆公論社（定價一圓二十錢）

『アメリカは如何に日本と闘ふか？』（富士辰馬譯）ソヴェートロシヤの海軍通六名士の見た日米戰爭想記で、單にジャーナリズム上から見て興味があるばかりでなく軍事專門家にとつて非常に得る處の多い著書だそうである支那を廻つて日米の對立が可成り正確な考察の下になされてゐる、第一章の『日米戰爭を避け得ず』ソヴェート海軍王闘出編は此書のもつ意圖を最も簡明に物語つてゐる（紙裝全一卷）發行所東京芝櫻田鍛冶町十大衆公論社（定價一圓二十錢）

麻雀の遊び方（海野十三著）いはゆる麻雀時代を現出しつゝあるといふ時本書は斯界の好參考書たるもの、麻雀競技の華やかり、麻雀競技の高等戰術、麻雀競技虎の卷の三篇に分ちてニッポン麻雀の解說を試み、附錄として關東、關西標準規程、麻雀スコア類用紙が添付してある（東京小石川區久堅町一〇八博文館定價六十錢）

鹽療法（笠田長藏著）著者自ら多年に亘つて研究したる萬病に効ある鹽療法の原理と實驗を記述したるもの前衛著『笠田式鹽療法』が附錄として添附されてゐる（神戸市兵庫湊町一、傳心閣、定價一圓）

呼子と口笛（九月號）本誌は石川啄木を專門としての研究誌雜誌、啄木は詩人としても又歌人としても現代の啓蒙的情勢からみて再吟味すべき重要なる人物であり、又在來の詩歌誌とその歩みを異にしてゐる點など注意すべき月刊誌であるが、内容も樹木と果實（土岐善麿）啄木についての斷想（吉田絃二郎）兒啄木の思ひ出（三浦光子）啄木を知つた動機（金田一京助氏）など興味あるものが載つてゐる（東京市外高田町大原一五三八呼子と口笛社、三十錢）

二十六回　順天短歌會

日相野　直
秋めきし日かげと思ふ運動場の眞中に群れて飛び交ふ蜻蛉
本田　草路
月の光の垂れ葉にさゆる夜はさかり住む子を呼ばんと思ふ（子と別れ住みて）
本田　小春
塗り來し子と船を待つ棧橋にひた〳〵よする夕ぐれの波
西本　清樹
解熱劑兒にのませつゝいきどほり妻におぼゆるちゝ親吾は
木島　綾子
初秋の光たゆたふ庭べに色しづみゆく露草かな
中平　鷺香
出勤にまだいとまあり朝の陽をまぶしみにつゝ靴をみがくも
森谷　新一郎
たらちねのみおやの面のさびしさよ言まりしつゝ目をふしにけり
森谷　常正
雨ながら若葉あかるき木下道心のびやかになりて步むも
西本　秋蔭
無花果の廣葉をたゝく雨間の風にみだれて夕さりにけり
深　文
構内に汽車入る每に吾が胸のどよろに鳴りて父待つこゝろ
後藤　須夫
咲き太き蓮器の花の花らてな落ぶくむ風に重たく搖るゝ
曙田　一茅
かそけくも晝のしじまに音たてゝ鳳仙花の實のはじけとびけり
水野　まゆみ
野菜買ふすべての拂ひ笑はれておもぶせ笑みつ夫にずまなく
水田　陽造
山の家は遊ぶに友なきかをみな子の箱にみちにし蟋蟀の雛
石井　潮花
月照れるもろこし畑に夜啼鳴く蟋蟀の聲かずましにけり
西本　はつ子
しぼみたる花瓣の花に蜩ひとつ夕方まけて動かざりけり
藤田　しほゑ
夫と子の湯浴みの聲のたからかにもれてきこゆも夕のくりやべに
根岸　康子
四十日の休み終りて來し校庭の道撫き程に雜草生ひにけり
小林　晴月
湯上りの身を横へてひぐらしの聲なつかしむ山ホテルかな
齊木　翠莚
光顧の庭球試合あるといふビラ下りをりこの店先に
床島　秋月
あやふみて菜の種子蒔けば夕暮れにしのつく雨の降り出でにけり

釜山石楠會（田律夫報）

月夕、と、蜻蛉に草の穗　田律夫
鯛網切つてとばして秋涼し　赫公
夕蜻蛉行人の小さくなりぬ　堅磐
灯ちら〳〵新涼の夜の宮　南也
蜻蛉去つて夕空に水すかされ　禾船
山に來て新涼の水音近く　祥人
むれあきつ嵐たる草ほこる　白鴎

映水吟社（金郊草夫報）

鬼灯に蟲のぞきてゐる晝　風信子
蝕める鬼灯の葉はもぎに晝　後行
蓼庭更けて靜まりて天の川　耿風子
天の川更け傾きてかかり晝　草夫
明け易き空すが〳〵と銀河哉　嬰英
母子して鬼灯鳴らしゐたり晝　三山
鬼灯の少し背きもとりに晝　よし葛
ねんごろ手に鬼灯の孔いぢる　一石
豐穣を語りつゝ見る天の川　大亀山
花揚火はじけし空や天の川　横天
鬼灯の土掛崩れてありに晝　辰也
吊したるたばね鬼灯色づ晝　白鴎
碧空の天の川べに遊びたは　矢部川
蟲蝕の鬼灯ばかり殘る晝　不知都
銀河淡き松渡る風あり晝　夜詩美

双葉石楠會（開城雨蓀報）

畷原の月は落ちけり天の川　舟川
燈遊に月のぼらせて島渡る　信夫
伊賦ぎや毬栗一つ大いなり　政文
逝きし師を偲ぶ聯の銀河哉　素南
栗落ちて日まだ晩秋さびし　一瓢
朝晴れや社はろ〳〵と島渡る　菊女
うつくしき小島の群れ渡　正二
島渡る日暮の窗のなかかりき　天棚
山の湯泉の露天湯しも渡り鳥　波里
毬栗にさぎり晴れゆく山の脈　雨蓀

殷栗石楠會（靜作居）

雷雨過ぎて松蟬の聲一しきり　石庭
蟬しきり合ふ峠に臨るばかり　鴨水
行軍の憩へる村や蟬時雨　風谷
夕立や野良の望む留守の家　盤井
夕立すぐ〳〵門田波打つて　松久保
雨晴れて油蟬鳴く空曠し　吉田
旅先や留まだ遠し蟬の聲　蟻來
蟲の聲風訪ふ古倉旅　慕洋
子の踊る夕立の犬いさや　仙風
蟬鳴くや力のかぎり聲立てゝ　正軒

學藝界

◇ホトトギス十月號卷頭　武藏野の擧乘木（臨子）改卷頭謹言（虚子）星草（富安風生）或日の日記（水原秋櫻子）等

募るもの

課題『雜』

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上剣花坊先生選
俳句　臼田亞浪先生選
詩　佐藤惣之助先生選
民謠　編輯局選
童謠　同
俚謠　同

二人五句、五首、三篇以内のこと用紙は絶對に原稿紙のこと封皮に種別を明記のこと原稿紙に住所氏名雅號記載のこと締切毎月末日のこと川柳、俳句、短歌の最上位に薄謝を呈す

（이런때）こんな時に

消化不良　食思減退　胃加答兒　腸加答兒　飲食中毒　胃腸疼痛　憂鬱症　病後衰弱　頭痛眩暈　惡醉宿醉　嘔吐惡心　船車の醉

銀粒仁丹を

銀粒は仁丹主劑の外高貴藥朝鮮人蔘并にヴィタミンBを配合し胃腸の強健と精神の快適に卓効ある救急護身藥として普く活用せらる

●大需要期に當り

大增量敢行（八割以上）

藥味も粒の大さも勿論同前

拾錢包（八十粒）を百五十粒に增量
二十錢包（百六十五粒）を三百卅粒に增量
容器附卅錢包（二百五十粒）を四百粒に增量
德用五十錢函（五百五十粒）を一千粒に增量
德用瓶入壹圓（新發賣）は二千二百粒入

全く徹底的大奉仕

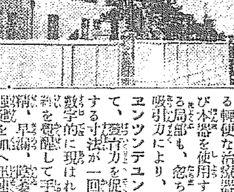
自分で簡單秘密に改造的強大となる

男　生殖器短小衰弱

時日も掛らず！頗る安價な

節約時代の物理療法

男子生殖器機能の障害、殊に發育不完全、短小に内服藥を幾ら服んでも間接的で廻り遠く効力が見えない、今日まで無責任な賣藥類の内服や、注射などで數十圓乃至數百圓の大金と長期間の時日を空費した揚句に、失望して自殺せんとした氣の毒な人もあるが、醫學界の新時代的進步を事實に示せる、斬新なる物理療法の代表的發明品として


東京新療法研究所外景

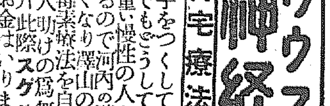
◇滿天下の信用を博し好評嘖々として海外よりも注文の多い專賣特許眞空水治療法器は、自分で安全秘密に使用する輕便な治療器であるが、一たび本器を使用すると萎縮貧血せる局部も、忽ち發育すべき眞空吸引力により、神秘極まりなきエンツンデュンク作用を發生して、發育力を促進し、其の發育する寸法が一回毎にメートルへ數字的に現はれ、同時に局部組織を覺醒して手淫過淫の害、夢精、早漏、陰萎を復活し、一層强健を加へ迅速短時日の間に、生無上の幸福と滿足に再生を喜ぶ聲は實驗界に湧くが如し、いと容易いことですから直ぐ進んで實驗せられよ。

◇醫學博士九名病醫院長卅餘氏實驗證明推奬
◇各博覽會に於て名譽大金牌受領
專賣　◎眞空水治療法器　金四圓八十錢　送料　内地廿錢　植民地卅錢
特許　◎包莖安全自療器　金四圓
◇包莖は特許包莖安全自療器で無痛無血切らずに治る。
◇代金引換は（說明書付）と注文次第送る代引送料十五錢增
◇無代進呈（非賣品）圖入說明書　實驗例文集付
——ハガキで申込次第個人名義で秘密に送る——
東京市芝區新櫻町十八　電話芝三三一　振替東京七七三九　東京新療法研究所
大阪堂島中二丁目三二　電話北八二六八　振替大阪五七九九　大阪支部

ぢ專門診療
京城　肛門病研究所
治療法書入用ノ方ハ切手封入申込ノ事　水標町四十三

豆腐製造用
品質優秀　價格低廉　運搬利便　美味經濟
마루전표　㊎印　苦汁エキス
登錄商標御注意
全鮮一手發賣元
京城府大田本町一
南部京平商店
振替京城一一〇六番

人助の爲教へる必ず効く（漢方秘法）



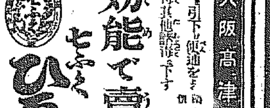
リウマチ　神經痛
自宅療法　無料

色々手をつくしても藥をあびる程のんでもどうしても治らぬ足腰たゝくなぬ重い慢性の人もふしぎな程よく名高くなりし澤山の人を全治せしめてゐるので河内の漢方秘方として致した排毒素療法を自宅で出來る樣詳しく人助けの爲無料でお知らせ致しよし此際スグハガキで申込まれよしお金はいりません

大阪府中河内郡布施町字荒川　招福院

胃腸疾に　胃腸を害さぬ　複方ノボノロール球

耳鼻咽喉科診察
自午前九時至午後三時（日曜十二時）
京城府黄金町（東本願寺前）四ノ二
醫學博士　阪井清



今も　昔も
効能で賣れる
七ふく
大阪高津表門筋
本家七ふくや伊藤長兵衛
振替大阪九七三　電南七二九

催眠鎭靜劑　アダリン

各藥店に販賣　說明書進呈

理想的催眠鎭靜劑として全世界の醫大家より確證を得たるものはアダリンである……。

本品は作用迅速的確にして、不快副作用絶無且つ睡眠は極めて自然的にして覺醒後は爽快なり。其他本品は無味無臭、服用容易なる事等に於て他類似藥品の追隨を許さず。

【適應症】神經衰弱、不眠症、心悸亢進症、ヒステリー、小兒痙攣、並に船車暈豫防等。

（包裝・價格）三〇錠（〇、二）壹圓五錢　一〇錠（〇、二）四拾六錢

バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社
神戸局郵便私書函一〇七番

AD. 149 a

獨乙バイエル製

紅葉の裝ひ成る金剛山
廿日から二、三等寢臺車運轉

天下無比といはれる紅葉季節に入つた金剛山の探勝客が最近激増してゐるので、鐵道局では廿日から毎夜京城金剛口間に二、三等寢臺車を運轉して探勝客の便を圖ることになつた。また過般の水害で大破した金剛口長安寺間自動車道路も内金剛探勝道路も鐵道局、金剛電鐵、朝鮮鐵道各所軌等の努力により完全に復舊し内外金剛連絡の長安寺新豐里間自動車道路も九分通り復舊し十四日から探勝に少しも差支へない樣になつた。日歸りの探勝客は午後十時四十五分京城發、寢臺車を利用し翌朝六時四分金剛口着、直ちに自動車で長安寺に向ひ内金剛探勝、再び自動車で金剛口に引返し、午後五時廿五分發同十時五十五分京城歸着が便利である　しかし日歸りでは金剛山の淨化の妙を十分味へないから一、二泊するがよく、それには鐵道局後援で設備の整ふた長安寺簡易ハウス（ホテルより約三丁、寢臺及三食附で一泊一圓七十錢）に宿泊するのが愉快で安上りである。なほ案内はホテル横手の金剛山探勝社が親切に行ふ（朝鮮客は無料案內）ので、照會葉書と共に同社へ申込めばよい

紅葉の萬瀑洞普德窟

士氣旺盛の學生軍
昨夜十一時まで對峙
露營地に夢を結ぶ

汝矣島飛行場格納庫南北の線において熾烈なる遭遇戰を行ふた學校對抗演習の東軍（高工）は鷺梁津西端附近に、西軍（高商）は永登浦東端附近において十九日午後二時よりそれ／＼露營の設備および食事炊爨を開始したが夕食後左の想定が與へられた

◇東軍◇　在平壤南鮮部隊たる步兵第一聯隊は仁川港に上陸中の敵を殲滅すべき任務を以て目下續々京義鐵道により輸送中にして廿日早朝龍山驛に集結の豫定なり、十九日龍山驛に下車したる第一次輸送部隊たる當中隊は此の部隊の集結を掩護する目的を以て現在地に達す、この時に偵諜に依り知り得たる敵情左の如し

仁川沖には敵侵の艦艇ありて本日午後敵步兵の一小部隊の揚陸を見たるもその後の情況は更に不明なり

◇西軍◇　西部朝鮮を領有すべき任務を以て第一師團は京義線に沿ふ地區を北進中なり、師團主力に先だち速かに京城を占領すべき任務を以て仁川港に上陸中の師團別働隊たる步兵第一聯隊長は、將來の作戰を顧慮し且又聯隊の集結を掩護せしむる目的を以て速かに漢江以北に進出せしむ中隊は午後六時永登浦に於て知り得たる敵情左の如し

漢江沿岸には所々に敵兵の進出を見るのみならずその橋梁は有力なる部隊に依り占領せられ斥候の進出困難なり

右の想定により午後六時より兩軍は斥候行動に移り、東軍は聯隊將來の作戰を顧慮し漢江左岸に據點を占領しこれを確保するに努むると共に、敵情を速かに捜索する手段を講じ、中隊は更に少くも永登浦附近に前進するを適當とするも同所に有力なる敵の一部隊あるを知り、鷺梁津附近を確保するに決し陣地を占領した。また西軍は聯隊將來の作戰を顧慮し、漢江以北に進出してゐることが極めて必要であるが、鷺梁津附近には有力なる敵部隊があることを知り、永登浦附近を確保して聯隊主力の上陸を掩護するに決し防禦陣地を構成し、なほ極力敵情の偵察をなし、斯くて兩軍は至嚴なる警戒の姿勢を以て午後十一時まで對峙し、それより設備した露營地で假寢したが、學生の士氣は益々旺盛である

半島樂壇の一大收穫
この機を逸すな！
千夜子孃獨唱會

小唄、民謠の唄ひ手として今や完全に女王の地位にあるソプラノ佐藤千夜子孃の渡米送別獨唱會の當日たる廿二日はいよ／＼目睫に迫つた、三〇年の我國が誇る美聲の主として近く東日、大每兩社主催のもとに新日本、九州方面へ民謠の旅に派せられ、その完了を待つて海の彼方米國に渡ることになつてゐる、それで孃のはなやかなステージには當分接し得られぬことゝなる。ピアノ伴奏の村岡樂童氏は滿洲に得難き偉大なるピアニストとして知られてゐる、更に邦伴奏の藤澤氏は府內邦曲界の第一人者で生田流の檢校、尺八助奏の古木竹陽氏は人も知る琴古流の大家である、これら一流人のすぐれた伴奏によつて孃の民謠は更に一段の光彩を放つことであらう、更に今回は今日までの音樂會の會員券三圓二圓、一圓（學生）の定石を破つて二圓、一圓といふ破格をもつて大衆に見ゆるのである、この企圖は、音樂愛好者諸氏に一般大衆に非常なる好感をあたへ、前賣會員券は飛ぶが如き賣行を示してゐる殊にプレイガイド（龜屋）に本社には ひつきりなしの注文の電話で、係員は何れもこの豫想以上の申入氣に面喰つてゐるといふ有樣である　かくてこの音樂會は府內に廣く波紋をまきおこし、半島樂壇の一大收穫としてその當日が鶴首されてゐる

超持急に煉炭使用
火力が強く煤煙も少ない

【東京電話】鐵道省では過般の超特急試運轉に對し各方面より煤煙が多く乘客に不快の念を與ふることの非難多かつたに鑑み、煉炭使用を研究、普通炭との使用比較したるところ、煉炭の消費量は約二割少く且火力において二割強いこと立證され、煤煙も非常に少いので今後超特急は煉炭を使用することとなつた

けふで締切られる
水害義捐金の募集
奮つてこの美擧に贊せられよ

朝鮮社會事業協會で募集中の水害義捐金もいよ／＼けふ二十日限りをもつて締切られることゝなつたが未だ最初の豫想額に達せず漸く一三萬圓程度である。篤志家藤井氏の美擧によつて飾られたこの擧に鑑みて、不幸に泣く罹災民に溫かい同情を注がんことを希望する

消防事業にも藤井氏は恩人
率先して寄附をした
大樂京城消防署長談

回顧するに我國の消防に未だ自動車を使用するに至らなかつた、その昔大正五年の十一月に早くも我京城

消防隊　では馬車の制度を自動車に改むる議が起つたのである。それは當時京城の自動車商會に元英國の消防官たりし『アフトン』氏が自動車商用のために來てゐてその身が前官あるが故に、我消防を時々見に來る時水管馬車を自動車に改めては如何との提議があつた。併しその運力において

理想的　のものであるけれども當時一臺約三千四百圓も出して購入することが出來得ない。そこでその問題が京城日報その他の紙上に現はれたのである。すると當時黃金町在住の篤志なる職工の藤井氏は卽座に金百圓を投げ出して消防自動車購入の資に供せられたいとのことであつた。それが動機となつて續々寄附が集まり終にその翌年三月に一臺を購入するに至つたものである、その

寫眞に　寫して當時東京入しい水管自動車を所岡氏も日韓併合當時まで朝鮮の警視總監閣下明石七郎氏に贈呈した關係上大いに賞讃せられた朝鮮の京城において現に水管自動車を使用してゐるのに、東京消防も大に啓發を促された。夫より東京消防、大阪消防と漸次水管自動車を備ふるやうになつたことは我京城からこの端を發したからである。故に藤井退太郎氏こそは我朝鮮消防の恩人なるのみならず消防發達上から見て實に我國消防界の大恩人といはねばならぬ

消防自動車に寄附した時の話
京城日々の別府理事語る

水害義捐金にかたく名を秘して一千圓を寄附した藤井退太郎氏の篤行は各方面に深い感動を與へてゐるが、十數年前京城府が消防自動車購入の際

眞つ先　に二百圓を寄附したことがあるとの本紙記事により、當時本社に在勤した京城日々別府理事から次の樣な話があつた　大正六年のことでした、現時京城に火災が頻出するのに一臺も消防自動車がないのは困つたものだとの新聞記事が出た翌日のこと、黃金町三丁目藤井退太郎として『是非自動車は必要だ、もし購入すれば二百圓を寄附する』と書いた葉書が屆いたのでどうせ

誰かの　いたづらだらうと一笑に附したが……併し眞面目に書いてあるので返事を出したところ、翌朝詰襟のよごれ服を着た職工風の人が社を訪れ、御面倒ながらお願ひしますと差し出した安状袋に二百圓を入れて御座そのまゝ立去らうとするのを追ひかけて寫眞を撮り大々的の記事となつた、その非常な篤志によつて、會社、銀行の

寄附と　なり消防自動車を購入することが出來たことを記憶してゐます

邦人兒童を人質に連れ去る
行方不明の支那兵

【ハルピン發】東支東部線葦沙河附近で水泳中の邦人兒童軍谷露正（八）を人質として拉致した犯人は同地附近に駐屯の支那兵四名の仕業と判明した、右四名の支那兵は給料不足のため脫走し馬賊に投ずるため、馬賊頭目への手土産として兼ねて見知りの可憐な露正（八）を犧牲にしたのである、ところが一方馬賊の頭目は、日本人の兒童を人質にすることはわれ／＼の希望するところでなく、今後に不吉を招くものだとて、一味に加入させず突き放したので、四名の脫走兵はたよるべきところもなく、露正を連れたまゝ行方不明、今日すでに二週間を經過するも消息全然なく、日本警察の捜査や支那軍隊の捜査も今では全く絶望とされてゐる

村上浪六氏
遂に收容さる

【東京電話】東京市下谷區下根岸八二村上浪六氏は詐欺事件につき留置されて居たが詐欺行為で檢事局に送られ起訴前の強制處分に附され十八日正午內務檢事の訊問後市ヶ谷刑務所に收容された

一店一品主義の參加商店

廿四日の國產愛用デーに京城商議が主催となつて當日府內商店に一店一品主義の大特價賣出を擧行することは既報の通りであるが、十九日參加商店は左の如く決定した
▲富野洋品店二割引▲難波酒造店二百本限り一圓八十錢を、一圓二十錢に▲岡野洋品店（島田）三百樣限り六圓を四圓五十錢に▲自轉車（ツマキ自轉車店）五十臺限り二割引▲田中時計店精工舍時計各々限り二割引▲毛布（潮家商會）百枚限り二割引▲蓄音機（山口樂器店）ポリフォン二十臺限り二割引

修養團の國調宣傳

廿日午後七時半より修養團では第三回國勢調査宣傳をする、同宣傳は毎回なか／＼盛況を呈してゐるが今回も有志諸氏の參加を望む　道順は午後七時半府廳前出發光化門通より鍾路を下り、鍾路四丁目より本町四丁目、三丁目通過黃金町を經て府廳前で解散

汽船坐礁し
船體眞二つになる
鴨綠江中洲で

【新義州　海事出張所發遞信局着電】十八日未明大連汽船會社取扱船碧海丸（六八〇噸）が鴨綠江を下航中石中洲の北東端に坐礁し正午干潮時に船體は中央より眞二つに裂けたが人命に異狀はないと、乘組員一部及乘客百五十余名は鐵州海事出張所々屬船綠川丸にて安東に避難した、事件の原因は碧海丸に水先案內人がゐなかつたためらしい

鐵道自殺

十八日大田起點二〇粁地點住水院驛間において年齡五十五才位の鮮人男一名が左頭部顏面に打撲傷を負ひ轢死して居るを折柄進行中の第三〇六列車が發見し次驛に至り報告し直ちに保線區員出張檢視するに住所姓名不詳で原因は現場の遺留品等に依り推定するに自殺と認め死體は檢視の上警官に引渡した

全鮮女子庭球選手權大會

古豪新進入り亂れ火花を散らす
榮光ある歷史と傳統に回を重ねて愈よ盛大―
十月二日開催

全鮮女子スポーツ界の最高權威として全鮮庭球ファンの視聽を集中してゐる本社主催第十回全鮮女子庭球選手權大會はいよ／＼十月二日午前九時から訓練院原頭に於て全鮮體育デーの吉日を選び決行されることになつた、榮ある歷史と傳統を有する本大會は回を重ねる每にいよ／＼その華麗と盛大を加へて行く、可憐なる女子スポーツメンが母校の名譽にかけて横溢せる闘志をもつて頭躍するの秋到る、高鳴るガットのひゞきと共に勝敗の運命をかけて、かつ名をおしみ大優勝旗をわが手に獲得せんと古豪、新進雄躍正に群雄割據の形である、每年優勝候補と目され期待はかけられつゝも惜敗する第一高女、第二高女、進明女高普、淑明女高普の各チームではそれ／＼名コーチャーの指導を仰ぎ陣檻を狙ふと共に女子商業、女子實業、龍谷高女、一般女子がこれ又練習に余念がない、常勝の京城女高普、西鮮の雄平壤公立高女、元山高女、更に大田高女、開城好壽敦女高普、遠く海州高女大邱、釜山兩高女の遠征軍を迎へて權威ある全鮮女子庭球選手權大會は華やかに展開されんとしてゐる、凱歌を唱ふるは果して何れの代表選手ぞ！

今年こそは―
黃金時代を現出の平壤公立高女

本社主催第十回全鮮女子庭球選手權大會に參加する西鮮女子庭球界の明星、平壤公立高等女學校は名實共に多年の霸權奪回を目ざして士氣々々の選手を揃へ秋陽に浴りながら母校コートで物部教諭の指導で猛練習を續けてゐる、同校代表出場選手は精銳四五組を編成し、その當日の活躍を期待されてゐる　例年參加出場し優勝候補と目されながらおしくも勝を讓つてゐたが今秋こそは霸權を握るべく必勝の闘志に燃えてゐる、代表選手は左の通りである

（松本）（岡崎）（內藤）（伊藤）
（中西）（小出）（擴塚）（福間）
（阿部）（原田）（坂倉）
（上野）（土本）（吉川）

▲松本中西組、西鮮唯一の鬪將で、松本のシュアーな打球と相俟つて中西が一身力強きスマッシュにポイントを稼ける攻守共に本大會のクキンであらう優勝候補と目されてゐるのである
▲岡崎小出組、副將格の貫祿は常に發揮してゐる速球をもつて縱横に岡崎はブレーを見せ、小出孃の得意のフォアーヴォレーに敵の陣に喰ひ入つて積極的に戰勝を收めてゐる
▲內藤擴塚組、定評ある打球振りは敏捷を極めのび／＼とした戰術により一步も敵に許さないのである擴塚の妙技はストップの武器をもつて敵を屠るだけにモーションに強き自信を持つてゐる
◇伊藤福間組　破竹の勢ひで一擧に敵に戰をいどみて熱球は終始して敵に自由打を許さない活躍は期待をかけられてゐる
◇阿部上野組　中堅組の油斷の出來ぬ曉將組であつて阿部孃の强球をもつて攻め、上野孃が敏速なる横モーションに効を收め、敵軍を常に自己の戰法にあやつり試合を進め强敵を擊破する闘將の名がある
▲原田土本組戰は眞劍味をもつて對戰し緩急自由に球をさばいてコントロールは深く敵を惱し土本の好パトナーを配して自慢の一戰をこゝろみんとしてゐる
▲坂倉吉川組、新人として絶大の興味をもつて迎へられてゐるが將來母校の大將組となつて活躍すべき組であり、その妙技はのび／＼とした進境はスポーツ殿堂に一拍手せられるであらう
（寫眞は平壤公立高女選手の練習振りと同庭球部の黃金時代を現出した同校代表選手、中央は校長後列向つて右物部教諭）

漂流中を七名共救はる
遭難の大村航空隊員

【佐世保電報】五島沖で遭難せる大村航空隊の宮崎中尉以下七名の行方は搜索中十八日は遂に徒勞に歸し十九日更に三十三隻の驅逐艦を派遣し搜査の結果午前十一時頃串木島附近に救命袋にすがり漂流中の七名を發見し直ちに救助收容した旨佐世保鎭守府に入電があつた

田鳴競獵大會

朝鮮獵友會では狩獵解禁劈頭の田鳴競獵大會を廿一日（日）京義線水色以北において開催することに決定したが、競獵大會規定は左の通りであり、紅白軍優勝旗爭奪戰も擧行することになつた
▲日時　九月廿一日（日曜日）
▲場所　京義線（水色以北）
▲出發　廿一日午前五時廿五分發列車以後隨意
▲歸途　廿一日午後○時五分京城驛着列車のこと以外は無効
▲獲物　田鳴一羽十點

腕は天晴れ、男は右門

銀幕に映畫に到る處人氣の渦を捲起してゐる名物男右門が一世一代の大捕物に腕を揮ふ『呪ひの鸚人形』は『京土』十月號の大讀物。

『あざらし』を生捕る
清川江で

【平壤特電】平南安州郡安州面清川江において十八日同地方民がオットセイ一疋を發見、生どりにしかねて道當局に報告があつたが道水產課ではオットセイは淸川江あたりには棲息するはずがないから恐らく、あざらしの間違ひであらうと語つて居た

人蔘湯

【クロイドン（英國）發聯合】先月ポーランドで『國民は最小限度月に一回入浴の義務あり』といふ珍しい義務入浴法を公布して世間を驚かしたが▲亭主が一寸も入浴しないから何とかして與れと裁判所に訴へ出た英國の女があつたので目下大評判。この婦人は當所に出頭し▲私は夫の湯を沸して上げますが夫は何時も斷つて一寸も入りやしません。私等の五ヶ年余りの結婚生活中確か夫は四五回入浴したきりです。下着等もいくらきれいな代りを用意してやつても取り換へません。カラも一週間以上も附けて取換へ樣としません▲と彼女はしみ／＼と夫の不潔振り顯けたといふ
◇
金剛山で奇禍にあつた關水府尹、各方面の見舞に恐縮して居るが▲熱心なもので、顏半分を繃帶でつつみながらも府廳に執務してゐる▲『こんごう（金剛）こういふ事があつちや、かなわん』と駄洒落を飛ばす元氣があるから府民諸君安心し給へ

エトロフ丸函館入港
直に取調べ

【東京電報】漁夫虐殺事件を生んだ富山工船蟹工船エトロフ丸は去る九日カムチヤツカ東海岸を引揚げ十九日午後六時半函館に入港するとの入電が農林省にあつたので直に北海道廳警察部に求援して入港と同時に船長以下幹部漁夫の取調べ方を命じた

辯護士試驗に合格

財團法人京城法政學校の卒業生中今までに普文試驗に合格せるものは多數あつたが、この度辯護士試驗に應じ見事難關を突破せるもの二名あり、同校では非常な誇りとしてゐる

飛び抜けていい柄！驚く安値！
銘仙の新柄入荷
京城　ちじや　本町

品質第一　赤玉フトン袋
粗惡なる類似品あり・赤玉印に御注意下さい
◎夜具五枚入、長サ約三尺二寸、巾約二尺二寸、深サ約二尺五寸
天印（定價九圓の品）大特價六圓
◎夜具二流用、長サ約三尺二寸、巾約二尺四寸、深サ約三尺、補助紐付
B印（定價十二圓の品）大特價八圓四十錢
各印共前金又は代金引替荷一割引
斷然類似品の追從し得ざる巾廣生地を使用し敷蒲團を三ツ折りにして入れ得られ、研究に研究を重ねて改善せる理想的逸品
▲送料　內地廿四戔　外六十五戔
月賦提供　型錄進呈
奈良市押上　大和屋總本店　振替大阪七二四八九番　電話一〇七番

星印ソース
十分滿腹
星印ソースで洋食をたべる人は味覺極樂　鼓腹擊壤　夏痩せ知らず！
★29

特許　上岡式は全國の家庭で安く良く早くと持て大
上岡式洋服ダンス
大阪信濃橋西詰　上岡洋服ダンス店　東京神田末廣町營業所

特許　No. 94663 94561
何よりも氣の利いた（自動バネ付）進物
宣傳用美術罐　風除け燐寸
大阪市西區土佐堀二丁目　大一組本店
▼特約店募集

贊化病院
內科　小兒科
入院隨意　普通病室及傳染病室
醫學博士　古城憲治
京城府明治町一丁目

◎産婆科生徒募集
福岡市上土居町　九州産婆學校
◎産婆科生徒募集
福岡市水茶屋　福岡産婆學校

京日案內

齒科
助手被服見習生
女給
可成素人の方二十歳前後の內地人數名至急採用
京城本町二　本ビル食堂
恩給
代診
迅速　英文タイプライター
熊本　恩給
特別案內
女給入用
カフエー　みのる
淋疾黴毒・痔疾　京城明治町　塩井醫院

電機學校　電氣大講義
標準テレゴグ
陸軍士官學校　幼年學校　工科學校
テレゴグ本社（東京市赤坂區）

◇特約店募集
これからの製繩機は投込型
元祖　田所式製繩機總本店
大阪市北區濱崎町
田所商會

專賣特許　金牌受領
りん病根治法
世界的大發明
京城本町　富士堂

優秀卓越のたんせき藥　パパリン

月經
醫學博士上村先生　有效御證明
ドクトル宍戶先生
特殊強力流經劑　サンガー
發賣本舖　京都市山の内　京城　康生園

華やかな颱風【5】

福田正夫作　野崎貞雄畫

寶石（五）

「あら、主様でございますか」相手に禮儀正しく出られて、晴彦の女も立ち上りながら咄嗟に言つた

「初めまして。私、八木エリヤと申しますの。どうぞ宜しく――」

「私こそ」

そして晴彦は、エリヤに椅子をすゝめながら、彼も靜かにアーム・チエアの一つに腰を下ろした。

それから彼は矢張り靜かにテーブルの上の紙巻煙草入の蓋を開けるとその一本を取りながら、

「いかゞでございます？」

と、エリヤにもすゝめた。

「いゝえ、私、頂けませんの」

エリヤは、蠱惑的な微笑を眼のあたりに湛へながら、少し頭にかかる聲で答へた。

「さうですか。おや、私だけ明けせて頂きませうか」

「どうぞ」

晴彦が煙草に火をつけて、それを深く吸ひ込んで紫の濃い煙を吐くまで、二人の間には言葉がなかつた。然し、晴彦が二度目の煙を吐いた時、エリヤはおもむろに口を開いた。

「で、御用件とおつしやるのは――？」

「大變、申し上げにくいことなのです」

晴彦は、相變らず少し憂鬱な顔に、困惑の色を表しながら言つた

「でも、明らさまに言つて頂いた方が、私氣がさつぱりするわ」

エリヤは少し鄭寧な口のきゝ方をして言つた。

「私の方もさうなのです」

「おや、明らさまに言つて頂きたいわね」

「ぢや、申しますが、私の店からお持ちになつた品をお返し下さるか、或はその代償を拂つて頂きたいのです」

「何ですつて？ 聞き捨てならないことをおつしやるわね」

「全くです。これが若し間違ひであつたら、全く聞き捨てならないことです。然し、お嬢様。不幸なことには、私もその目撃者の一人だつたのです」

「ますく變なことをおつしやるわね。おや、何ですの？ 私がこちらのお店で萬引でもしたと仰有るの？」

「その通りなのです」

「ま、失禮なことをおつしやるわね」エリヤは怒りに顫へる聲でいつた。

「私が、私が萬引をしたなんて、何を、證據にそんなことをおつしやるんです」

「證據はちやんとあなたのお手許にある筈です。でも、私の店では、からいふ場合、絶對に怪我人を出さないといふのがその傳統なのです。ですからお嬢さま。あなたの場合でも、私はあなたが自發的に私の店の品物をお出し下さることを望んで居るのです」

「失禮ですけど、私もう、歸らせて頂きます」

エリヤは突然立ち上つた。

「いゝえ、それはいけません。そんなことをなさると、私の方でも止むを得ず、他の力をかりたりしなければなりませんから……」

「何なりとお勝手に――。私もそんなお話を伺つて居る暇なんかありませんわ」

そして彼女は再び昂然と前をもたげながら、扉の方へ歩み去らうとした。が、晴彦はそれを遮りながらいつた。

「お嬢様。それはあなたのお爲めではありませんよ。若し踊りにけをお置きになつてお踊り願ひたいのです」

「私が洋傘の中に何を持つて居るといふの？ 失禮だわよ。そんないけ方は――」

「おや、一應調べさせて頂きませうか？」

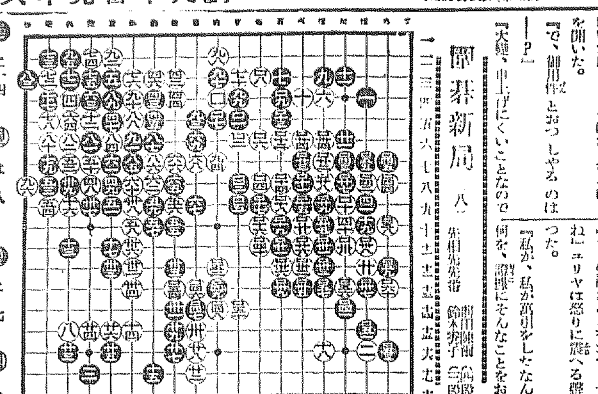
そして晴彦は彼女の洋傘に手をかけやうとした。が、エリヤは、

「何をなさるのよ！」

と、晴彦の手を拂ひのけやうとした。が、その時だつた。思ひがけなく、突然館內にあの燦然とした光を放つ華麗な指輪がポロリとエリヤの洋傘のひだの間から絨毯の上へ落ちた……。

圍碁新局　八一

先相先番　前田陳爾（五段）　鈴木秀子（三段）



に十四　ろ七　ぬ十三　ろ十六　ほ十三　は八　ろ十三　り十四　を十三　ろ十　に七　ろ十四　は十五　は七　ろ十二　ろ八　ぬ十四　ぬ十二　に十三　ろ十三

〓字街

◇看板町になつた南大門通り三丁目に滿員大食堂が出來た

◇この頃新町遊廓は不景氣、一夜のあがり高僅に二千圓也、不景氣な家では一晩十一圓余のところもある。

◇反對に長谷川町を追はれた飲食店東部に行つて大繁昌

讀者らん

▲保護者有志總代樣に申上げます、保護者の罪と申したのがひどいと申されますが其處を反省して見て頂き度いのです二年位の時から一時間や一時間半は直立さしてゆつくり訓戒して被下郎は私共保護者としては大に感謝する處でありますが、私の近處にも貴家と同じ主義の友人がをられます、尤も其人は既に子供に對して甘い人で在りますから月に一回も二回も活動寫眞には子供をつれて行かれます、活動は掛ける物があるがよいか知りませんが其家はそういふ方でないと信じてをりますが、果てして外他には主觀と實行と伴はない方が多い樣に思ひます（勞働者の父）▲僕達の小供のころ幼稚園で習つた手足などがメイ〳〵勝手な舞をあげて偏狹な自惚れをして各自の使命に氣つかなかつたオトギ話を聞かされたもんだ、然しこんな笑ひ話が現實社會の二十世紀も三十年も過ぎた今日猶平氣で行はれてゐるから世の中は廣い、內鮮を繋ぐ臍口たる一條の血管內を力強い脈搏に滾られて融合の血潮に香る喜びを分つことの出來ぬ人々は幼稚園の生徒にも劣るといはねばなるまい、內地の諸君よ君は他分寺小屋そだちだらう（昭和生）▲十九日附夕刊を見ますと、總督府圖書館においては婦人閱覽者少き爲婦人閱覽室を縮少するとか就きましては館長樣に御相談申し上げたいことは婦人にも特別閱覽室を許可していたゞきたいのでございます東京の上野日比谷圖書館においても一般婦人閱覽室內に特別閱覽席を設けて許可してゐます京城では何もむづかしい問題ではないと存じますが如何でせうか、日本の大都市に數へられる京城の婦人のみが、この點不便を感じてゐることは誠に遺憾に思はれます、右御意見を伺ひ度いと同時に京城の御婦人方よもつと勉強しませう（一女性）▲大商會に京城府內兵士宿舍の設置申との事、從來官舍大會社重役社宅等には設置を遠慮せられたるもこれは理由なきとに附類かる不公平なきやう希望す（一市民）▲京城グラウンド野球場のスコアボールドの電氣がりの不便は實に感心する、觀衆の『電氣屋〳〵』に初めて氣がつく始末は全くなつちよらん、もつと最前日にやつてもらひたい（アマン總代）▲南大門外蓬萊町一丁目を入れば各戶門前市をなし不潔にて通路妨害も甚だしく目ぬきの交通整理は勿論事ながら惡疫流行の時與町整理は如何南大門派出所員御健在なるや（蓬萊住人）▲十九日龍山生樣、親切に御相手致しませう御住所を本欄まで（希望生）▲十九日の龍山生樣御相談したし（本町四ノ五七ノ井上）▲十九日龍山生樣御住所を御知らせ下さい出來るだけ一心に御相手致します（京陶生）

今日の新刊

（總督府圖書課調）

和文部　總督府官報（第十五號）河野半▲滿鮮化學品小間物商報（第百四號）土井兼次郎▲鬪の友（九月號）小泉山豐心▲谷山內報（第一八二號）水野幾一▲朝鮮之經濟　內藤八十八

鮮文の部　▲朝鮮（九月號）總督府文書課長▲朝鮮農會報（第四卷九號）是空大次郎▲平壤之光（第八號）非山溫▲婦人問題の本質　康永源▲讀者鮮四體法千字文　梁澈永▲朝鮮耶蘇教長老會總會錄（第十一會第十二會）定期刊行

出版界

世界美術全集　歐米現代及東洋現代篇を集輯したる第三十五卷である。未曾有の企圖であつた世界美術作品の集大成はこれで完了せるものであるが、過去を顧みるに本全集はその清新なる方法に依る編輯と相俟つて永遠に過去に偉大なる業績を殘すものである（東京麴町下六番町平凡社豫約者以外非賣品）

明教の光（木村手太郎著）東亞太古に溯りて五千年前の源流を尋ね原始的儒教に遡りて思想信念の淵源を明かにし、日鮮滿蒙同族に徴して祭祀自覺を促かさんといふ大目的を以つて、儒教の宗教的要素、原始時代、その本源、その變移、その活用などに就いて詳細に儒教を闡明せるもの（朝鮮咸北城津郡鶴城面幸町太實院九十錢）

▼心之友（九月）共に生きるの道

（大韓貿易）伊藤公一〓さる（雲山龍泉）雄月尼と遊蕩（竹中要〓）その他修道講話など（京城南米倉町二〇六その社十五錢）

▼東京百貨商工新報（九月）（京城府〓）京都田仲鎮町五東洋通信社出版部　三ヶ月三十六錢）

▼法政新聞（九月）（京城南大門通五ノ七四東亞法政新聞社、二十錢）

▼實業之朝鮮（九月）（朝鮮評山〓大和町二その社一ヶ月五十錢）

▼朝鮮財務（九月）朝鮮の税制（堂本貞一）獨逸所得税法改正の經緯（西崎鶴司）現行租税に對する民衆の要望に就て（寺山）その他（朝鮮總督府財務局內朝鮮財務協會）

▼向上之婦人（九月）上き生れ（上村雅信）愛國の王妃（本野久子）默して生きよ（賀川豐彦）文藝と修養（加藤咄堂）今日の明日の娘（川村文子）不滅の哲理に照して過去を顧る（鈴木梅四郎）その他（東京神田一ツ橋通町教育會館一階帝國文化協會二十錢）

▼向上の青年（九月）新しき道へ（上村雅信）現下の世相と社會連帶（林毅陸）我等の過ぎ樣文明を語る（佐藤鶴太郎）ゲーテ讃康塙進法（山岸光宣）（うきく）乃木さん（櫻井忠温）小賣商人の不景氣突破策（山田忍三）その他（東京神田一ツ橋通町教育會館帝國文化協會、二十錢）

▼カリタゴ（九月）三浦環先生の面影（村上さよ詩）俳誌、手賀〓（立花乙女、その他、地方にかやうな美しい雜誌の出るのは賴もしい。將來の自重を望むこと切（木浦府大和町カリタゴ發行所、二十錢）

▼共存（九月）我が現代觀（ヘンリー・フォード）生きた道徳（三輪田元道）ジャズ的な現代相（宮田修）社會時評その他（東京麴町區〓）

▼カトリツクタイムス（九月）（東京麴町下六番町卅八公教青年會）

▼曾報（一八號）第五回曾員總會號（東京市丸ビル中央朝鮮協會）

▼富民協會報（九月）農業改善研究會に臨んで（本山彦一）話された教育死んだ教育（谷本裕）社會時評（千葉龜雄）農業末來記（西村〓）その他（大阪府泉北郡高石村羽衣富民協會五錢）

▼安東經濟時報（一一七號）安東商工會議所非賣品

▼東亞經濟時報（八月）京城黃金町三丁目その社三十五錢

▼大阪商務貿易時報（二九六號）大阪市西區北堀江上通四の四その社十錢

▼實業（九月號）內地鮮滿洲民の編輯いよく新鮮味を加へ取材及び排列とも面目を改めつゝある本號は特に農村風景を附錄とし新鮮な天地を拓開した（東京市外野方新井四三〇其社二十錢）

▼覺醒（九月號）京城府南山町本願寺京城別院文書傳道部、定價十錢

▼朝鮮の曲通信（九月號）大和町一ノ二〇六、朝鮮の曲通信社、定價二十錢

▼向上の少女（九月號）振島よ、瀬にかゝるな（嚴島三實）夕陽は丘に（横山美智子）等少女の讀物をたくさんのせてある、ためになるお話が一杯（東京神田區一ツ橋通町二一、教育會館內、帝國文化協會定價二十錢）

▼海防（九月號）航空國防（松永武吉）航空思想史の一節（いろは）其他（東京市麴町日比谷公園市政會館內、海防義會、定價二十錢）

▼時局經濟及農村政策に關して政府に對する質問演說の概要　多木代議士の第五十八回帝國議會における質問演說であるなけ事諸國問題に就いて言及してある（非賣品）

▼公民（九月）東京麴町丸の內三ノ四有樂館二階公民教育會十錢

▼局友（六卷一八號）京城龍山鐵道局內局友會十錢

▼朝鮮警察新聞（二二九號）京城府南米倉町二〇その社、十五錢

▼麗澤（九月）東京市小石川區大塚仲町四一、麗澤會本部、三十錢

▼金剛（九月）京城府大和町三曹洞宗別院布教師會十錢

▼自督（九月）京畿道警察部內朝鮮警察協會京城支部二十錢

▼水雲（九月）大阪市住吉町濱口三五四その社二十錢

精力の減退、心身の衰弱に

補血强壯　ポリタミン

三百四十餘　醫學博士により

學理的にも實驗的にも最も優秀なる製劑なりと推奨さる。

貧血　榮養不良　肺結核

衰弱　腺病質　産後　に必適す。

會家報告書進呈す。

ポリタミンを服用すれば、著しく血液を增し榮養を補ひ、新陳代謝を佳良にし、根本的に强壯作用を營みます。故に精力の減退・心身の疲勞・衰弱の恢復には必ず用ひらるべき補血滋養强壯劑です。

（定價）ポリタミン　二五〇瓦（二圓五十錢）　五〇〇瓦（四圓五十錢）　全國知名藥店にあり。

發賣元　大阪市道修町　武田長兵衞商店

製造元　大阪市堀上町　大五製藥株式會社

29—369（口）

東亞倶樂部　十八日より三日間上映　豪俠十文字　東亞キネマ特作

大正館　十七日ヨリ絢特別大興行　箕輪心中　八卷　雁金文七　八卷　千鳥會大一座

朝日座　本町一丁目　電本三三六八番　モダン萬歲　諸藝の源泉

中央館　マキノ帝キネ　お洒落狂女　闘射の巷

浪花館　カルメリタ・ゲラティ助演　吉田奈良丸一行

喜樂館　心亭辰雄　銀座

●一に國產！頭痛にノーシン！　共に愛用致しませう

仁川出帆　協同海運株式會社　尼ヶ崎汽船仁川出帆　森信汽船會社　大阪商船仁川出帆　仁川支店　慶田組　高杉回漕部　日本郵船出帆　朝鮮郵船　仁川汽船株式會社

大連直行（大連航路）　東日本北海道行　横濱東京行　神戶大阪行　鹿兒島三角行　大連行　鎭南浦行　欧洲行　定期出帆（博多航路）咸北丸